

# bizhub C25

# ファクスユーザーズガイド



#### はじめに

弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。bizhub C25 は、Windows、Macintosh、Linux の環境でお使いいただくのに最適なプリンター複合機です。

#### 登録商標および商標

KONICA MINOLTA および KONICA MINOLTA ロゴは、コニカミノルタホールディングス株式会社の商標および登録商標です。PageScope、bizhub は、コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社の登録商標です。

Windows、Windows NT、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Ethernet (イーサネット) は、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

IEEE は、The Institute of Electrical and Electronics Engineers, Inc の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

NTT は、日本電信電話株式会社の登録商標です。

ナンバーディスプレイは、東日本電信電話株式会社 および西日本電信電話株式会 社の登録商標です。

本書に記載されているその他の製品名は各社の商標または登録商標です。

#### ソフトウェアの所有権について

本機に添付のソフトウェアは著作権により保護されています。本ソフトウェアの著作権は、コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社に帰属しています。いかなる形式または方法においても、またいかなる媒体へもコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社の書面による事前の承諾なく、添付のソフトウェアの一部または全部を複製・修正・ネットワーク上などへの掲示・譲渡もしくは複写することはできません。

Copyright © 2011 by KONICA MINOLTA BUSINESS TECHNOLOGIES, INC. All Rights Reserved.

#### 著作権について

本書の著作権はコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社に帰属します。書面によるコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社の承諾なく、本書の一部または全部を複写もしくはいかなる媒体への転載、いかなる言語への翻訳をすることはできません。

Copyright © 2011 by KONICA MINOLTA BUSINESS TECHNOLOGIES, INC., Marunouchi Center Building, 1-6-1 Marunouchi, Chiyoda-ku, Tokyo, 100-0005, Japan. All Rights Reserved.

#### 本書について

本書は、改良のため予告なしに変更することがあります。本書の内容に関しては、 誤りや記述漏れのないよう万全を期して作成しておりますが、本書中の不備につい てお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。 コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社は、本書による特定の商用などの 目的に対する利用についての保証はいたしておりません。

本書の記載事項からはずれて本機を操作・運用したことによる偶然の損害、特別・重大な損害などの影響ついて、コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社は保証・責任を負いかねますのでご了承ください。

#### ソフトウェア使用許諾契約書

本パッケージにはコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社(以下、「KMBT」)より提供される、プリンターシステムの一部を構成するソフトウェア、特殊な暗号化フォーマットにデジタルコード化された機械可読アウトラインデータ(以下、「フォントプログラム」)、その他プリンティングソフトウェアと連動しコンピューターシステム上で動作するソフトウェア(以下、「ホストソフトウェア」)、そして関連する説明資料(以下、「ドキュメンテーション」)が含まれています。

本契約において「本ソフトウェア」とはプリンティングソフトウェア、フォントプログラム、ホストソフトウェアの総称で、それら全てのアップグレード版、修正版、追加版、複製物を含みます。

本ソフトウェアは以下の条件の下でお客様にご使用いただいております。

以下ご同意くださった場合に限り、本ソフトウェア及びドキュメンテーションを使用することのできる非独占的、譲渡不可のライセンスを KMBT により付与いたします。

- 1. お客様は、お客様の日常業務での使用目的に限り、本ソフトウェアおよび、それに伴うフォントプログラムを使用することができます。
- 2. 上記 1. に定義されているフォントプログラムのライセンスに加え、お客様は、フォントの重み、スタイル、文字・数字・シンボルのバージョンをプリンティングソフトウェアを使用するコンピューターにおいて再生表示することができます。
- 3. お客様はバックアップ用にホストソフトウェアをひとつ複製することができます。ただし、その複製物はいかなるコンピューターにおいてもインストールあるいは使用されないことを条件とします。ただし、プリンティングソフトウェアが実行されているプリンティングシステムと使用するときに限り、ホストソフトウェアを複数のコンピューターにインストールすることができます。
- 4. 本契約の元、お客様はライセンシーとしてのソフトウェア及びドキュメンテーションに対する権利及び所有権を第三者(以下、譲受人)に譲渡することができます。ただし、お客様が当該譲受人にソフトウェアやドキュメンテーションおよびそれらの複製物の全てを譲渡し、当該譲受人が本契約の諸条件について同意している場合に限ります。
- 5. お客様はソフトウェアやドキュメンテーションを変更、改作、翻訳したりする ことはできません。
- 6. お客様は本ソフトウェアを改造、逆アセンブル、暗号解読、リバースエンジニアリング、逆コンパイルすることはできません。
- 7. 本ソフトウェア、ドキュメンテーション、及びそれらの複製物に対する権利および所有権その他の権利は全て KMBT 及びそのライセンサーに帰属します。
- 8. 商標は、商標の所有者名を明示し、容認された商標慣行に従って使用されるものとします。商標の使用は、本ソフトウェアによって生成された印刷出力の識別を目的とする場合に限られます。いかなる商標であっても、こうした使用によって当該の商標の所有権がお客様に付与されることはありません。
- 9. お客様は、ご自身が使用されない本ソフトウェアあるいはその複製物、または 未使用の記憶媒体に収められた本ソフトウェアを貸与、リース、使用許諾、譲 渡することはできません。ただし、上述の、全てのソフトウェア及びドキュメ ンテーションを永久的に譲渡する場合を除きます。

- 10. KMBT 及びそのライセンサーは、損害が生じる可能性について報告を受けていたとしても、本ソフトウェアの使用に付随または関連して生ずる間接的、懲罰的あるいは実害、利益損失、財産損失についていかなる場合においても、また第三者からのいかなるクレームに対しても一切の責任を負いません。KMBT 及びそのライセンサーは、本ソフトウェアの使用に関して、明示であるか黙示であるかを問わず、商品性または特定の用途への適合性、所有権、第3者の権利を侵害しないことへの保証を含むがこれに限定されず、すべての保証を否認します。ある国や司法機関、行政によっては付随的、間接的、あるいは実害の例外あるいは限定が認められず、お客様に上記の制限はあてはまらない場合もあります。
- 11. Notice to Government End Users(本規定に関して:本規定は米国政府機関のエンドユーザー以外の方には適用されません。)The Software is a "commercial item," as that term is defined at 48 C.F.R.2.101, consisting of "commercial computer software" and "commercial computer software documentation," as such terms are used in 48 C.F.R. 12.212. Consistent with 48 C.F.R. 12.212 and 48 C.F.R. 227.7202-1 through 227.7202-4, all U.S. Government End Users acquire the Software with only those rights set forth herein.
- 12. 本ソフトウェアをいかなる国においても輸出管理に関連した法規制に違反した形で輸出することはできません。

#### 安全にお使いいただくために

製品を安全にお使いいただくために、必ず以下の「取扱上の注意」をよくお読みになってください。また、この説明書の内容を十分理解してから、プリンターの電源を入れるようにしてください。

■ このユーザーズガイドはいつでも見られる場所に大切に保管ください。

#### 絵記号の意味

このユーザーズガイドおよび製品への表示では、製品をただしくお使いいただき、 あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するために、いろいろな絵表 示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

$\triangle$	警	告

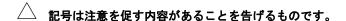
この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

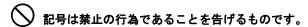
#### 絵表示の例





図の中に具体的な注意内容(左図の場合は高温注意)が描かれています。





図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的内容が書かれています。

# 

	<ul> <li>本製品を改造しないでください。火災・感電のおそれがあります。また、レーザーを使用している機器にはレーザー光源があり、失明のおそれがあります。</li> <li>本製品の固定されているカバーやパネルなどは外さないでください。製品によっては、内部で高電圧の部分やレーザー光源を使用しているものがあり、感電や失明のおそれがあります。</li> </ul>
	<ul> <li>● 同梱されている電源コード以外は使用しないでください。不適切な電源コードを使用すると火災・感電のおそれがあります。</li> <li>● この製品の電源コードを他の製品に転用しないでください。火災・感電のおそれがあります。</li> <li>● 電源コードを傷つけたり、加工したり、重いものを載せたり、加熱したり、無理にねじったり、曲げたり、引っぱったりして破損させないでください。傷んだ電源コード(芯線の露出、断線等)を使用すると火災のおそれがあります。</li> </ul>
	<ul> <li>表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災、感電のおそれがあります。</li> <li>タコ足配線をしないでください。コンセントに表示された電流値を超えて使用すると、火災、感電のおそれがあります。</li> <li>原則的に延長コードは使用しないで下さい。火災、感電のおそれがあります。やむを得ず延長コードを使用する場合は、お買い上げの販売店、または弊社カスタマ・サポートにご相談ください。</li> </ul>
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。
0	電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。火災、 感電のおそれがあります。



必ずアース接続してください。アース接続しないで、万一漏 電した場合は火災、感電のおそれがあります。

- ▼ アース(接地)接続は、必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。
- アース (接地) 接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

アース線を接続する場合は、以下のいずれかの場所に取り付けるようにしてください。

- コンセントのアース端子
- 接地工事を施してある接地端子(第 D 種)

次のような所には絶対にアース線を取り付けないでください。

- ガス管(ガス爆発の原因になります)
- 電話専用アース (落雷時に大きな電流が流れ、火災・感 電のおそれがあります)
- 水道管(途中が樹脂になっていて、アースの役目を果た さない場合があります)



本製品の上に水などの入った花瓶等の容器や、クリップ等の小さな金属物などを置かないでください。こぼれて製品内に入った場合、火災、感電のおそれがあります。万一、金属片、水、液体等の異物が本製品の内部に入った場合には、ただちに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、または弊社カスタマ・サポートにご連絡ください。



- 本製品が異常に熱くなったり、煙、異臭、異音が発生するなどの異常が発生した場合には、ただちに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、または弊社カスタマ・サポートにご連絡ください。
- 本製品を落としたり、カバーを破損した場合は、ただちに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、または弊社カスタマ・サポートにご連絡ください。そのまま使用しますと、火災・感電のおそれがあります。



トナーまたはトナーの入った容器を火中に投じないでください。トナーが飛び散り、やけどのおそれがあります。

# 

$\bigcirc$	<ul><li>本製品をほこりの多い場所や調理台・風呂場・加湿器の側など油煙や湯気の当たる場所には置かないで下さい。 火災・感電の原因となることがあります。</li></ul>
	<ul><li>◆ 本製品を不安定な台の上や傾いたところ、振動・衝撃の 多いところに置かないでください。落ちたり、倒れたり して、けがの原因となることがあります。</li></ul>
0	● 本製品を設置したら固定脚を使用して固定してください。動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。インストレーションガイドで固定脚を使用するよう指示がある製品については、固定脚で本体を固定してください。動いたり、倒れたりして怪我の原因になることがあります。
	本製品の内部にはやけどの原因となる高温部分があります。 紙づまりの処置など内部を点検するときは、「高温注意」を促す表示がある部分(定着器周辺など)に、触れないでください。
	<ul><li>本製品の通風口をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災・故障の原因となることがあります。</li><li>本製品の周囲で引火性のスプレイや液体、ガス等を使用</li></ul>
	<ul><li>◆ 本製品の周囲で引火性のスプレイや液体、ガス等を使用 しないでください。火災の原因となります。</li></ul>
$\bigcirc$	<ul><li>トナーユニットや感光体ユニットは、フロッピーディスクや時計等磁気に弱いものの近くには保管しないでください。これら製品の機能に障害を与える可能性があります。</li></ul>
	<ul><li>トナーカートリッジや感光体等を子供の手の届くところ に放置しないで下さい。なめたり食べたりすると健康に 障害を来す原因になることがあります。</li></ul>
	● プラグを抜くときは電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
	<ul><li>● 電源プラグのまわりに物を置かないでください。非常時に電源プラグを抜けなくなります。</li></ul>



本製品を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

連休等で本製品を長期間使用にならないときは、安全のため 必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



- ◆ 本製品を移動する際は必ず使用書等で指定された場所を 持って移動してください。製品が落下してけがの原因と なります。
- 換気の悪い部屋で、長時間にわたる使用や大量にコピー /プリントをする場合には、排気臭が気になることがありますので、十分に換気を行ってください。
- 電源プラグは年1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因となることがあります。

#### 換気について

換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量の印刷を行うと、オゾンなどの臭気が気になり、快適なオフィス・家庭環境が保てない原因となります。また、印刷動作中には、化学物質の放散がありますので、換気や通風を十分行うように心掛けてください。

#### 物質エミッションについて

粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼンおよび TVOC の放散については、エコマーク No.117「複写機 Version2」の物質エミッションの放散速度に関する認定基準を満たしています。(トナーは本製品用に推奨しております純正品を使用し、複写を行った場合について、試験方法: RAL-UZ122:2006 の付録 2 に基づき試験を実施しました。)

#### 2次電池(充電式リチウム電池)について

本機では、2次電池は一切使用しておりません。

#### 印刷されたものの保存について

- 長期間保存される場合は、光による退色を防ぐため光の当たらないところに 保管してください。
- 印刷されたものを貼る場合、溶剤入りの接着剤(スプレーのりなど)を使用すると、トナーが溶けることがあります。
- 通常の白黒印刷に比べてトナーの層が厚いため、強く折り曲げると折り曲げたところでトナーが剥がれることがあります。



# もくじ

1	はじめに	. 17
	こんな機能があります	. 18
	同報送信	. 18
	タイマー通信	
		. 19
	メモリ送信/クイック送信	
	オートリダイアル	
	メモリ受信	
	転送ファクス	
	PC ファクス	
	各部の名称	
	前面	
	背面	
	月 <b>四</b>	
_	コークスの技体	٥.
2	ファクスの接続	
	各種接続方法	
	公衆回線への接続	
	公衆回線に接続し、回線をファクス専用としてご使用になる場合	. 26
	公衆回線に接続し、電話とファクスの両方をご使用になる場合	. 27

	ISDN 回線への接続	
	ISDN 回線(電話番号が 1 つ)に接続する場合	29
	ISDN 回線(電話番号が2つ)に接続する場合	
	ADSL 回線に接続する場合	
	デジタルテレビや CS チューナーに接続する場合	33
	ひかり電話に接続する場合	
	構内交換機 (PBX)、ビジネスフォン、	0
	#M又换版 (FBA)、ピンペスフォン、 ホームテレフォンに接続する場合	25
	ハーム	00
	備考	37
3	操作パネルとメニュー	
	操作パネルについて	
	ファクスモード画面	43
	メイン画面(ファクスモード)	43
	ファクスモードへ切換えるには	47
	画面シンボルー覧	
	設定メニュー	
	マシン設定メニュー	
	=	
	ダイアル登録メニュー	
	ファクス送信設定メニュー	
	ファクス受信設定メニュー	
	ファクへ支信設定/ ニュー	
	設定メニューを設定する	78
	一般的な設定メニューの設定のしかた	78
	メモリ受信モード	
	メモリ受信モードを設定する	
	メモリ受信モードを解除する	83
	転送先を設定する	86
4	ファクスを送信する	89
	基本的な送信のしかた	
	ADF でファクスを送信する	
	原稿ガラスでファクスを送信する	
	画質を調整する	
	- 原稿画質を調整する	
	スキャン濃度を調整する	
	相手先を指定する	103
	ファクス番号を直接入力して送信する	
	常用を使って送信する	106
	短縮ダイアルを使って送信する	
	リスト機能で検索して送信する	
	検索機能で検索して送信する	
	リダイアル機能を使用して送信する	. 122

	複数の相手先を指定する	
	複数の相手先に送信する(同報送信)	
	複数の相手先に送信する (グループダイアル)	. 128
	指定した時間にファクスを送信する(タイマー通信)	. 131
	ー括送信するメモリ送信とクイック送信について	138
	メモリ送信	138
	クイック送信	120
	ジョウン (2) (2) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	
	ファクスを手動送信する	
	電話を使用後ファクスを手動送信する	. 141
	オンフックキーを使用してファクスを手動送信する	. 143
	ファクス番号を組み合わせて送信する(チェーンダイアル)	
	送信予約をキャンセルする	
	ファクスヘッダーについて	. 150
5	PC ファクスを送信する	. 151
	コンピューターから直接ファクス送信する(PC ファクス)	. 152
	PC ファクス設定画面を表示する	. 153
	Windows 7/Server 2008 R2 の場合	
	Windows Server 2008/Vista の場合	
	Windows XP Home Edition の場合	
	Windows XP Professional/Server 2003 の場合	
	PC ファクス設定について	
	各タブで共通のボタン	154
	設定タブ	
	発信者情報タブ	
	アドレス帳タブ	
	基本的な PC ファクス送信のしかた	. 161
	ファクスドライバーをアンインストールする(Windows)	. 163
6	ファクスを受信する	. 165
	はじめに	
	ファクスを受信する(外付け電話機を接続しない)	. 168
	自動受信(ファクス専用)	. 168
	ファクスを受信する(外付け電話機を接続する)	. 170
	自動受信(電話/ファクス自動切替え)	. 170
	自動受信(外付け電話機の留守番機能を使用)	. 172
	手動受信(主に電話専用)	
	手動ポーリング受信	
	子 切 ハー	
	受信したファクスを印刷する	
	印刷可能領域について	
	受信文書を両面に印刷する	
	送信者情報を追加して印刷する	
	受信時の記録方法について	. 179

7	相手先を登録する	
	ダイアル登録機能について	190
	常用	191
	相手先を常用へ登録する	191
	相手先を常用から削除する	
	短縮ダイアル	
	短縮ダイアルを変更、削除する	
	グループダイアル	
	グループダイアルを登録する	207
	グループダイアルを変更、削除する	
	7/V 7/1//V E & X C FIJMY / U	
8	通信管理	217
U	カウンターについて	
	ファクスプリントのカウンターを確認する	210
	スキャン合計のカウンターを確認する	
	送信/受信結果をディスプレイで確認する	
	レポートとリストについて	
	レポートとリストを印刷する	222
	レバートとり入トを印刷する	
	[受信結果は°-ト]	
	[通信管理/ポート]	
	[通信予約リスト]	
	[予約画像印刷]	
	[	
	[短縮ダイアルリスト]	
	[グループダイアル リスト]	
	[設定メニューリスト]	
	[PS/PCL メニュー マッフ゜]	
	[設定情報リスト]	
	[PS 7#ントリスト]	
	[PCL フォント一覧]	
	[ディレクトリーリスト]	226
9	トラブルシューティング	
	送信時のトラブル	
	受信時のトラブル	230
	その他のトラブル	231
	エラーメッセージ	
	サービスメッセージ	234
	[最適用紙がありません 用紙を補給(XXX)] の処置のしかた	234
	トレイ 1/2 に用紙をセットする場合	
	トレイ3に用紙をセットする場合	

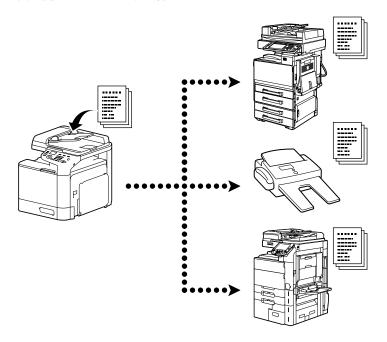
Α	付録	235
	技術仕様	
	入力のしかた	
	入力できる文字	238
	ファクス番号入力時	238
	アドレス入力時	239
	その他	239
	入力モードを変更する	240
	入力例	240
	文字修正のしかたと入力時の注意	242

# はじめに

### こんな機能があります

#### 同報送信

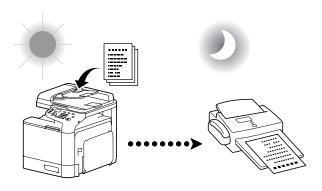
同じ原稿を複数の宛先に一度の操作で送信できます。



詳しくは、「複数の相手先に送信する(同報送信)」(p.125) をごらんください。

#### タイマー通信

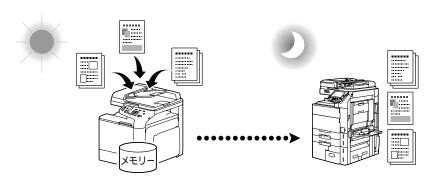
読込んだ原稿をメモリーに保存しておき、指定した時刻に送信できます。



詳しくは、「指定した時間にファクスを送信する(タイマー通信)」(p.131) をごらんください。

#### 一括送信する

メモリーに読込ませた複数の原稿を、ひとつの宛先に、指定した時刻にまとめて送信できます。



詳しくは、「一括送信する」(p.135) をごらんください。

#### メモリ送信/クイック送信

本機を使用して原稿を送信するには、メモリ送信とクイック送信の2つが あります。

#### ■ メモリ送信

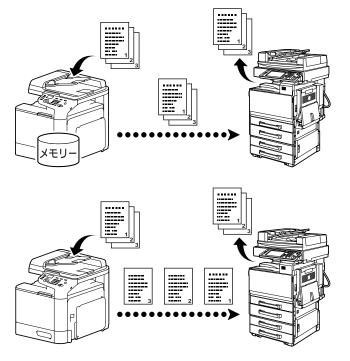
あらかじめすべての原稿を読込み、メモリーに蓄積してからファクス送信し ます。

ファクス送信の待ち時間の低減につながります。

#### ■ クイック送信

送信先とリアルタイムで通信して、ファクス送信します。

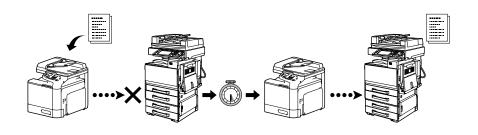
原稿の枚数が多い場合でも、メモリーオーバーすることなく送信できます。 また、大事な原稿を送信する場合は、確認しながらの送信が可能です。



らんください。

#### オートリダイアル

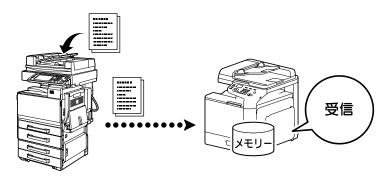
通話中や通信エラーなどでファクスが正常に送信されなかった場合は、所定 時間経過後に自動的にリダイアル(再送信)します。



詳しくは、「管理者設定メニュー」(p.53) をごらんください。

#### メモリ受信

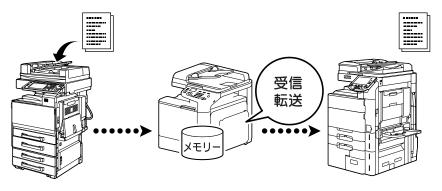
受信文書をメモリーに受信し、指定した時間に出力することができます。機密文書を受信する場合などに便利です。



詳しくは、「メモリ受信モード」(p.79) をごらんください。

#### 転送ファクス

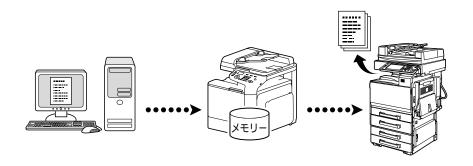
受信文書をあらかじめ指定した宛先(ファクス機、E-mail 宛先)に自動転送できます。



詳しくは、「受信ファクスを転送する」(p.176) をごらんください。

#### PC ファクス

ファクスドライバーを使用して、コンピューターからファクスを直接送信できます。



詳しくは、「コンピューターから直接ファクス送信する (PC ファクス)」(p.152) をごらんください。

## 各部の名称

以下の図は、本書で使用している本機各部の名称を示しています。

#### 前面

- 1 操作パネル
- 2 自動原稿送り装置 (ADF)
  - 2-a ADF カバー
  - 2-b ガイド板
  - 2-c 原稿給紙トレイ
  - 2-d 原稿給紙補助トレイ
  - 2-e 原稿排紙トレイ
  - 2-f 原稿ストッパー

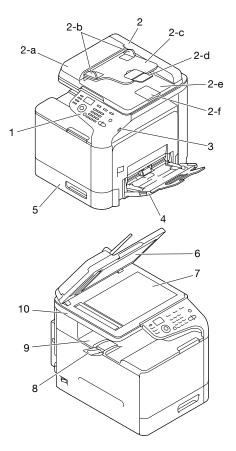


エラーメッセージなどで、 ADF を [給紙か -] と表 示する場合があります。



LEGAL(リーガル)サイ ズの原稿を ADF で読込む 場合、原稿ストッパーを 倒します。

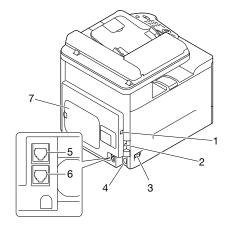
- 3 USB ホストポート
- 4 トレイ1(手差しトレイ)
- 5 トレイ2
- 6 原稿カバーパッド
- 7 原稿ガラス
- 8 排紙補助トレイ
- 9 排紙トレイ
- 10 スキャナーユニット



23 各部の名称

#### 背面

- 1 10Base-T/100Base-TX/ 1000Base-T (IEEE 802.3) イー サネットインターフェース ポート
- 2 USB ポート
- 3 電源スイッチ
- 4 電源インレット
- 5 回線コネクター(LINE)
- 6 外付け電話機接続用コネク ター(TEL)



# ファクスの接続

### 各種接続方法

ここではファクスの各種接続について説明します。誤った接続は他の機器に 悪影響を与える場合がありますので、正しく接続してください。

製品同梱の「インストレーションガイド」のファクスの初期設定を行ってか ら本設定を行ってください。

本機に留守番電話機を接続して、電話/ファクス自動切替え機能をご使用に なる場合は「備考」(p.37) をごらんください。

#### ご注意

ISDN 回線(ターミナルアダプター、ダイアルアップルーター接続)や ADSL 回線に接続してご使用の場合 ISDN 接続機器(ターミナルアダプター 等)、ADSL 接続機器(スプリッター等)が原因でファクス機能が正常に動 作しない場合があります。その場合は、ご加入の回線業者へお問い合わせく ださい。ファクスの設置に伴う回線工事には、「電話工事担任者」資格を必 要とします。無資格者の工事は事故のもとになりますので、販売店もしく は、ご利用の電話会社にご相談ください。

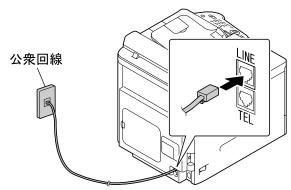


ISDN 回線、ADSL 回線、デジタルテレビ、CS チューナー、ひかり電 話、ホームテレフォン等との接続においては、必ずしもファクス送 受信を保障するものではありません。

#### 公衆回線への接続

#### 公衆回線に接続し、回線をファクス専用としてご使用になる 場合

ご使用の電話機コードを本機の背面の回線コネクター(LINE)に接続して ください。



#### ■ 本機操作パネルの設定:

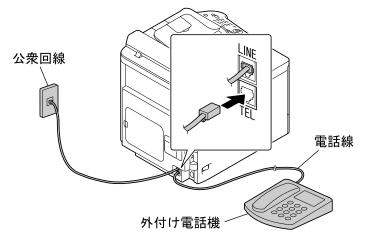
本接続をご使用になる場合は、本機操作パネルを以下に設定してご使用くだ さい。

- 「設定にュー」-「管理者設定」-「送信設定」-「PSTN/PBX」: [PSTN]
- 「設定メニュー] [管理者設定] [送信設定] -「電話 / ファクス モード ]: [オフ]

# 公衆回線に接続し、電話とファクスの両方をご使用になる場

本機に電話機を接続し、回線上で電話とファクスを兼用する場合の接続方法

ご使用の電話機を本機の背面の外付け電話機接続用コネクター(TEL)に接 続してください。



#### ■ 本機操作パネルの設定:

本接続をご使用になる場合は、本機操作パネルを以下に設定してご使用くだ さい。

- [設定メニュー] [管理者設定] [送信設定] [PSTN/PBX]: [PSTN]
- [設定メニュー] [管理者設定] [送信設定] -「電話 / ファクス モード ]: 「オン ]

| お使いの電話回線内ですでに何台かの電話機が接続されている場合 は、本機または本機に接続されている電話機が使用できない場合が あります。この場合、配線工事が必要になりますので、取付工事を 行った販売店か、ご利用の電話会社にご相談ください。



革 本機の外付け電話機接続用コネクター(TEL)に接続できる端末(電 話機など)台数は1台です。



革機の外付け電話機接続用コネクター(TEL)に接続した電話機が ファクス内蔵電話機の場合、呼び出し応答時間設定が本機より短く 設定されていると、着信時に本機側でファクスの受信ができない場 合があります。ご使用の機器の取扱説明書をご参照の上、本機の呼 び出し応答時間よりも長く設定してください。



■ 各種サービス(キャッチホン/ナンバー・ディスプレイ/ダイアル インなど)は、ファクスでは使用できません。

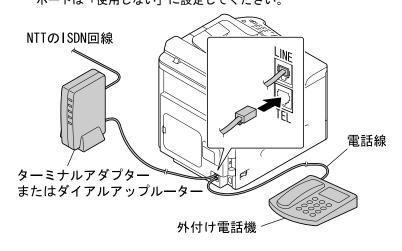


電話機子機からの転送受信はできません。

#### ISDN 回線への接続

#### ISDN 回線(電話番号が1つ)に接続する場合

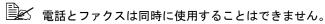
ISDN 回線で電話番号が 1 つの場合、ターミナルアダプター(またはダイアルアップルーター)のアナログポートに本機を接続し、ご使用の電話機を本機の背面の外付け電話機接続用コネクター(TEL)に接続してください。



#### ■ 本機操作パネルの設定:

本接続をご使用になる場合は、本機操作パネルを以下に設定してご使用ください。

- [設定にュー] [管理者設定] [送信設定] [PSTN/PBX]:[PSTN]
- [設定メニュー] [管理者設定] [送信設定] [電話 / ファクス モード] : [オン]



ターミナルアダプター(またはダイアルアップルーター)側に本機 を接続して電話の発信、着信、通話を確認してください。 万一、本機が使えないときは、ターミナルアダプター(またはダイ アルアップルーター)の設定を確認してください。

各種接続方法 29



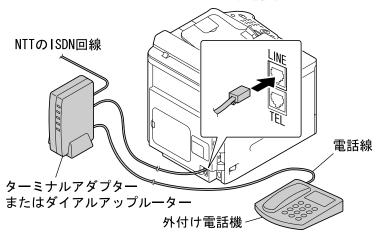
**単**く ターミナルアダプター(またはダイアルアップルーター)によって はブランチ接続(並列接続)が動作保障外の場合があります。 ターミナルアダプター(またはダイアルアップルーター)の仕様に ついてはターミナルアダプター(またはダイアルアップルーター) の取扱い説明書をご覧いただくかターミナルアダプター(またはダ イアルアップルーター)の販売メーカーにお問い合わせください。

■ 本機の外付け電話機接続用コネクター(TEL)に接続した電話機が ファクス内蔵電話機の場合、呼び出し応答時間設定が本機より短く 設定されていると、着信時に本機側でファクスの受信ができない場 合があります。ご使用の機器の取扱説明書をご参照の上、本機の呼 び出し応答時間よりも長く設定してください。

#### ISDN 回線(電話番号が2つ)に接続する場合

電話番号とファクス番号を使い分けることが可能です。

ターミナルアダプター(またはダイアルアップルーター)のファクス用電話 番号が割り当てられているアナログポートに本機を接続してください。



#### ■ 本機操作パネルの設定:

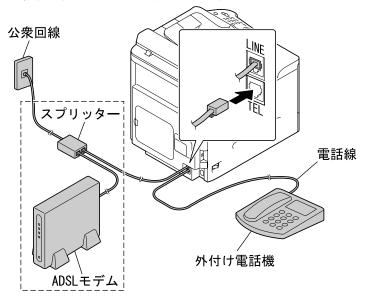
本接続をご使用になる場合は、本機操作パネルを以下に設定してご使用ください。

- 「設定/ニュ-」-「管理者設定」-「送信設定」-「PSTN/PBX]: [PSTN]
- [設定に1-] [管理者設定] [送信設定] -「電話 / ファクス モード ]: 「オフ]

#### ADSL 回線に接続する場合

スプリッターの TEL 側端子に本機を接続し、ご使用の電話機を本機の背面の外付け電話機接続用コネクター(TEL)に接続してください。

誤った接続の場合、ノイズや通信エラーの原因になります。



#### ■ 本機操作パネルの設定:

本接続をご使用になる場合は、本機操作パネルを以下に設定してご使用ください。

- [設定メニュー] [管理者設定] [送信設定] [PSTN/PBX]:[PSTN]
- [設定メニュー] [管理者設定] [送信設定] [電話 / ファクス モード] : [オン]
- [設定メニュー] [ファクス受信設定] [受信モード]: [自動受信]
- 並列 (ブランチ) 接続はおやめください。通話音質の低下、ノイズ の発生、通信エラーなどの原因になります。
- IP フォンを使用してファクス通信を行う場合は、お客様が契約されているプロバイダーの通信品質が保証されていることを確認してください。
- 自分の声または相手の声が聞きづらい(ひびく)場合、スプリッターが影響している可能性がありますのでスプリッターを交換すると改善する場合があります。



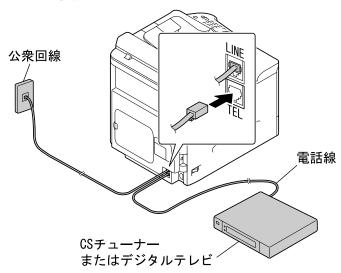
接続イメージ図内の点線枠の部分は、使用機器によって一体型の ADSL モデムの場合もあります。



本機の外付け電話機接続用コネクター(TEL)に接続した電話機が ファクス内蔵電話機の場合、呼び出し応答時間設定が本機より短く 設定されていると、着信時に本機側でファクスの受信ができない場 合があります。ご使用の機器の取扱説明書をご参照の上、本機の呼 び出し応答時間よりも長く設定してください。

#### デジタルテレビや CS チューナーに接続する場合

デジタルテレビや CS チューナーは、本機の背面の外付け電話機接続用コネクター(TEL)に接続します。



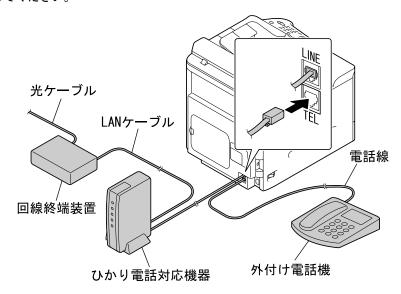
#### ■ 本機操作パネルの設定:

本接続をご使用になる場合は、本機操作パネルを以下に設定してご使用ください。

- [設定/ニュー] [管理者設定] [送信設定] [PSTN/PBX]:[PSTN]
- [設定メニュー] [管理者設定] [送信設定] [電話 / ファクス モード] : [オン]
- [設定メニュー] [ファクス受信設定] [受信モード]: [自動受信]

#### ひかり電話に接続する場合

ひかり電話対応機器(ルーターなど)のアナログポートに本機を接続し、ご 使用の電話機を本機の背面の外付け電話機接続用コネクター(TEL)に接続 してください。



#### ■ 本機操作パネルの設定:

本接続をご使用になる場合は、本機操作パネルを以下に設定してご使用くだ さい。

- 「設定にュー」 「管理者設定」 「送信設定」 「PSTN/PBX】: [PSTN]
- [設定メニュー] [管理者設定] [送信設定] -[電話 / ファクス モード]:[オン]

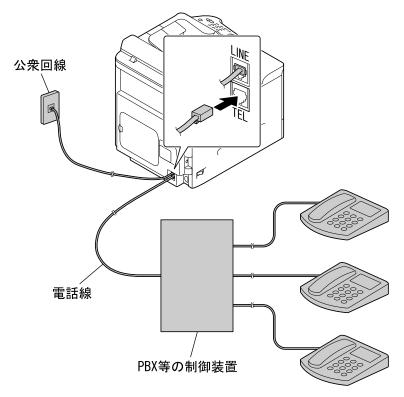
ひかり電話の詳しいサービス内容、およびひかり電話対応機器の設 定方法や不具合は NTT にお問い合わせください。

ひかり電話対応機器へ設定するデータは、NTT から郵送される書面 をご確認ください。

# 構内交換機(PBX)、ビジネスフォン、ホームテレフォンに接続する場合

PBX などの制御装置は、本機の背面の外付け電話機接続用コネクター (TEL) に接続します。

回線数が1つの場合の例を示します。



#### ■ 本機操作パネルの設定:

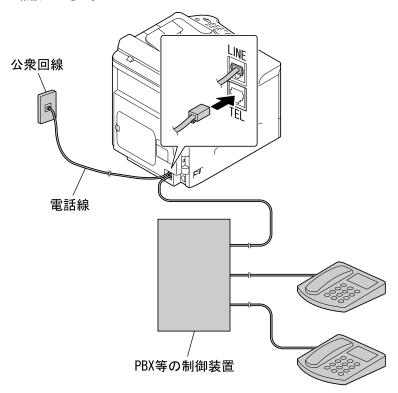
本接続をご使用になる場合は、本機操作パネルを以下に設定してご使用ください。

- [設定/ニュー] [管理者設定] [送信設定] [PSTN/PBX]:[PSTN]
- [設定メニュー] [管理者設定] [送信設定] [電話 / ファクス モード]: [オン]
- [設定メニュ-] [ファクス受信設定] [受信モード]: [自動受信]

各種接続方法 35

#### 内線電話として接続する場合

構内交換機 (PBX) またはビジネスフォンを使用しているところに本機を内線接続する場合、構内交換機 (PBX) またはビジネスフォン主装置の設定をアナログ2芯用に変更してください。詳細は、配線工事を実施した販売店にご相談ください。



#### ■ 本機操作パネルの設定:

本接続をご使用になる場合は、本機操作パネルを以下に設定してご使用ください。

- [設定/ニュ-] - [管理者設定] - [送信設定] - [PSTN/PBX]: [PBX]

#### 備考

本機操作パネルのメニューとの組合せにより更に便利にご使用いただけます。

■ 外付け電話機を接続して電話/ファクスを自動切替えしたい場合 以下の設定によりファクスの場合は自動受信され、電話の場合は電話着信を 示します。

必用に応じて設定してください。

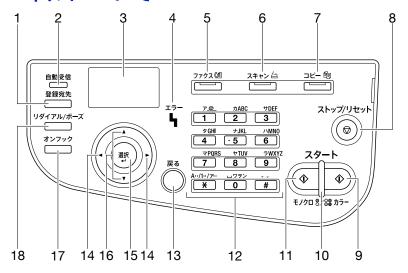
- [設定メニュー] [ファクス受信設定] [受信モード]:[自動受信]
- [設定メニュー] [管理者設定] [送信設定] [電話 / ファクス モード] : [オン]
- [設定メニュー] [管理者設定] [送信設定] [留守番電話接続]: [オフ]
- 外付け電話機を接続して留守番電話を使用する場合

本機に留守番電話を接続する場合は、本機操作パネルを以下に設定してご使用ください。

- [設定メニュー] [ファクス受信設定] [受信モード]: [自動受信]
- [設定/ニュー] [管理者設定] [送信設定] [留守番電話接続]: [オン]
- [設定メニュー] [管理者設定] [送信設定] -「電話 / ファクス モード ]: 「オフ]

# 操作パネルとメニュー

## 操作パネルについて



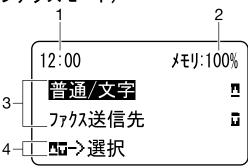
No.	名称	機能
1	[登録宛先] キー	■ 常用、短縮ダイアル、グループダイアルに登録 されている内容が表示されます。
		■ 詳しくは、「相手先を指定する」(p.103) をごらんください。
2		■ 自動受信に設定されているときに点灯します。
	プ	■ 詳しくは、「自動受信(ファクス専用)」 (p.168)、「自動受信(電話/ファクス自動切替 え)」(p.170)、「自動受信(外付け電話機の留 守番機能を使用)」(p.172)をごらんください。
3	メッセージウィ ンドウ	設定メニュー項目やメッセージが表示されます。
4	[エラー] ランプ	■ エラー発生時に点灯します。
		■ 詳しくは、「エラーメッセージ」(p.232) をごらんください。
5		■ ファクスができる状態にします。
	/ランプ	■ ファクスモード時に緑色に点灯します。
		■ 詳しくは、「ファクスモード画面」(p.43) をご らんください。

No.	名称	機能
6	[スキャン] キー /ランプ	■ スキャンができる状態にします。(スキャンしたデータをメールで送信する、FTP サーバーやコンピューターの共有フォルダーに送信する、また USB メモリーや PC に保存する場合。)
		■ スキャンモード時に緑色に点灯します。
		■ スキャン機能については、[プリンター/コピー/スキャナー ユーザーズガイド] (Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル)をごらんください。
7	[コピー] キー/	■ コピーができる状態にします。
	ランプ	■ コピーモード時に緑色に点灯します。
		■ コピー機能については、[プリンター / コピー / スキャナー ユーザーズガイド] (Documentation CD-ROM 内の PDF マニュア ル)をごらんください。
8	[ストップ/リ	■ 変更した設定を取消します。
	セット] キー	■ 機能を停止します。
9	[スタート (カ ラー)] キー	カラーコピー、カラースキャンまたはファクスを 開始します。
10	[スタート] ラン プ	■ コピー、スキャンまたはファクスが可能なとき は、青色に点灯します。
		■ 下記の場合は、オレンジ色に点灯します。
		● エラー発生時など、コピー、スキャンまた はファクスが不可能なとき
		● 操作パネルメニュー設定中
		● [スキャン] キー、[ファクス] キーを押し たとき
11	[スタート(モノ クロ)] キー	モノクロコピー、モノクロスキャンまたはファク スを開始します。
12	テンキー	■ コピー部数を入力します。また、ファクス番号、メールアドレス、名前などを入力します。
		■ 入力方法については、「入力のしかた」(p.238) をごらんください。

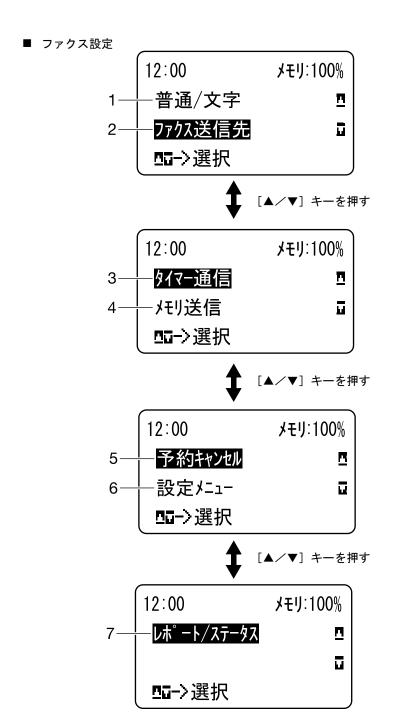
No.	名称	機能
13	[戻る] キー	■ コピー部数や入力した文字を取消します。
		■ ひとつ前の画面に戻ります。
		■ 表示されている設定を取消します。
14	[∢/▶] ‡-	メニュー項目を左右に移動させます。
		選択しているメニュー項目は、反転表示します。
15	[選択] キー	選択されているメニュー項目を決定します。
16	[▲/▼] キー	メニュー項目を上下に移動させます。
		選択しているメニュー項目は、反転表示します。
17	[オンフック] キー	■ 受話器をとった状態にします。もう一度キーを 押すと受話器を置いた状態に戻ります。
		■ 詳しくは、「ファクスを手動送信する」(p.141) をごらんください。
18	[リダイアル/	■ 最後に送信したファクス番号を表示します。
	ポーズ]キー	■ 詳しくは、「リダイアル機能を使用して送信する」(p.122) をごらんください。
		■ 送信するファクス番号にポーズを入れます。

## ファクスモード画面

#### メイン画面(ファクスモード)



No.	表示	詳細
1	時刻	現在の時刻が表示されます。時刻の設定 は、[設定メニュー] - [管理者設定] - [ユーザ- 設定] - [日付/時刻] で行います。
2	使用可能メモリー	使用可能なメモリー容量をパーセント (%) で表示します。
3	ファクス設定	現在の設定の確認や、各種設定の変更を行います。詳しくは、「ファクス設定」 (p.44) をごらんください。
4	ステータス	使用状況に応じてメッセージが表示されま す。



No.	表示	詳細
1	原稿画質	設定されている原稿画質が表示されます。 原稿画質の設定方法について詳しくは、 「ファクス送信設定メニュー」(p.71)、「画 質を調整する」(p.99) をごらんください。
2	ファクス送信先	設定されているファクス送信先が表示されます。送信先の設定方法について詳しくは、「相手先を指定する」(p.103)、「複数の相手先を指定する」(p.125)をごらんください。  送信先が設定されていない場合は
		[ファクス送信先] と表示されます。
3	タイマー通信	タイマー通信を実行する時刻を設定します。詳しくは、「指定した時間にファクスを送信する (タイマー通信)」(p.131) をごらんください。
4	送信モード	設定されているファクス送信モードが表示されます。送信モードの設定方法について詳しくは、「ファクス送信設定メニュー」(p.71)、「メモリ送信とクイック送信について」(p.138) をごらんください。
5	[予約キャンセル]	送信待ち状態になっているジョブの一覧を表示し、ジョブを取り消します。詳しくは、「送信予約をキャンセルする」(p.148)をごらんください。
		ファクス送信先が設定されている場合は表示されません。
6	[設定灹ュ-]	本機の各種設定を変更します。詳しくは、「設定メニュー」(p.48) をごらんください。
		ファクス送信先が設定されている場合は表示されません。

No.	表示	詳細
7	[レポート / ステータス]	本機で実行した印刷の合計枚数やファクス の送受信結果を確認したり、レポートを印 刷することができます。詳しくは、「通信 管理」(p.217)をごらんください。
		ファクス送信先が設定されている場合は表示されません。

#### ファクスモードへ切換えるには

ファクス機能を使うときは、[ファクス] キーが緑色に点灯していることを確認します。

緑色に点灯していない場合は、[ファクス] キーを押してファクスモードに 切換えます。

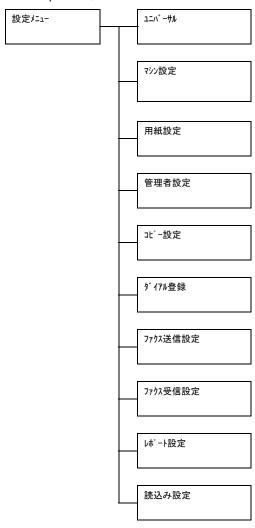
コピーモード中またはスキャンモード中に、[リダイアル/ポーズ] キー、[オンフック] キーを押すと、ファクスモードに切換わります。

#### 画面シンボル一覧

シンボル		説明
÷ )	ダイアル中	本機が相手先を呼び出しているところです。
86	着信中	着信があり、呼び出されているところです。
	送信中	原稿が送信されているところです。
	受信中	相手先からの文書を受信しているところです。
<b>a</b>	読込んだ原稿の ページ数	読込んだ原稿のページ数がこのシンボルの横に 表示されます。
*	トーン	通信設定でパルスが設定されている場合、この シンボルが表示されているときは、トーンを送 出します。
Р	ポーズ	ファクス番号中にポーズが挿入されています。
Ī	タイマー通信予 約、一括送信予約 あり	タイマー通信、一括送信が予約されています。
8	メモリ受信中	メモリ受信が設定されています。

設定メニューでは、本機のさまざまな設定を変更できます。設定メニューの 構成は以下のとおりです。

設定メニュー内の設定については、「設定メニューを設定する」 (p.78) をごらんください。

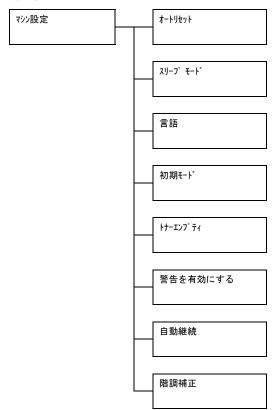


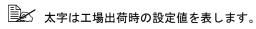


[ユニバーサル] メニュー、[用紙設定] メニュー、[コピー設定] メニュー、 [読込み設定] メニューの設定については、[プリンター/コピー/ スキャナー ユーザーズガイド] (Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル) をごらんください。

#### マシン設定メニュー

本機の動作や表示に関する設定を行うには、設定メニューから [マシン設定] を選択します。





		1			
[オートリセット]	設定	[オフ] / [30 秒] / [ <b>1 分</b> ] / [2 分] / [3 分] / [4 分] / [5 分]			
	本機を操作しなくなってから一定時間経過したとき 全ての設定を取り消し、初期設定に戻すかどうかを 択します。				
	自動リセット機能を設定するには、[30 秒] [1 分] [2 分] [3 分] [4 分] [5 分] からオートリセットが はたらくまでの時間を選択します。				
	[オフ] を選択し <i>サ</i> きません。	に場合は、自動リセット機能ははたら			
[スリープ モード]	設定	[15分(3-120分)]			
	本機を一定時間使用しない場合に、節電モードへ移 するまでの時間を設定します。				
	単位は分です。				
[言語]	設定	[英語] / [ <b>日本語</b> ] / [簡体中国語] / [繁体中国語]			
	メッセージウィンドウの表示言語を、選択した 切換えることができます。				
[初期ŧ-ド]	設定	[コピー] / [ファクス] / [スキャン]			
	本機の電源をオンした後またはオートリセット モードを設定します。				
[トナーエンプティ]	設定 [ストップ] / [モ/クロ印字可能]				
	トナーが無くなったときに、プリント、 クスの印刷を停止するかどうかを設定し				
	ナーが無くなったときに、プリント、 <sup>,</sup> クスの印刷を停止します。				
	能]:1つ以上のカラートナーがなく ぎも黒トナーが残っていると、モノク クロコピー、ファクス受信印刷は可				

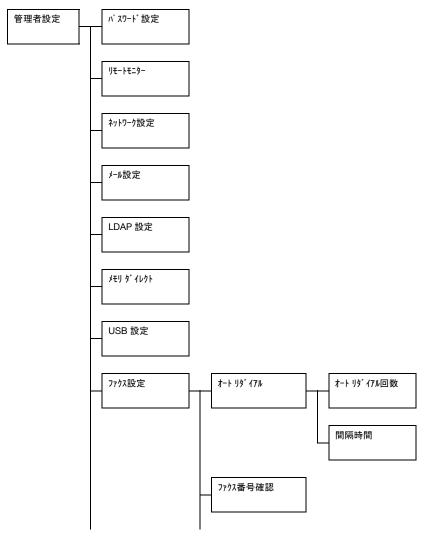
[警告を有効にする]		設定	[オン] / [ <b>オフ</b> ]		
	量少]	トナーの残りが少なくなると、メッセージが			
		表示さ	れます。		
	[IU 残	設定	[オン] / [ <b>オフ</b> ]		
	量少]		イメージングユニットの交換時期が近づく と、メッセージが表示されます。		
	[廃		[オン] / [ <b>オフ</b> ]		
	トナーボトル 交換]	発下ノ	ーボトルの交換時期が近づくと、メッ が表示されます。		
[自動継続]	設定		[オン] / [ <b>オフ</b> ]		
	も印刷	別を停止	すると、用紙サイズエラーが発生して こしません。印刷終了後に[選択] こエラーを解除します。		
	場合に	は、印刷 −を検出	すると、用紙サイズエラーが発生した   を停止します。ただし、用紙サイズ   するまでの数枚を印刷する場合があ		
[階調補正]	設定		[オン] / [ <b>オフ</b> ]		
画像階調		を補正	します。		
	[オン] に設定すると、画像階調の補正を開始します。				

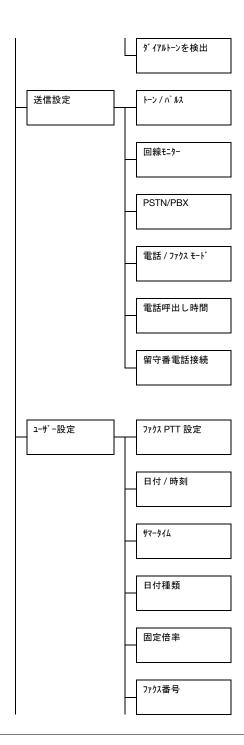
#### 管理者設定メニュー

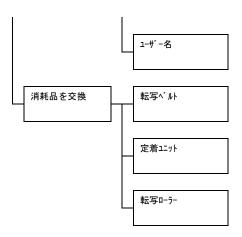
ネットワークに関する設定など、本機の管理者設定を行うには、設定メ ニューから[管理者設定]を選択します。



[管理者設定] は管理者専用の設定メニューです。このメニューの設 定項目を表示するには、[管理者設定]を選択後、テンキーで6桁の 管理者番号(工場出荷時:000000)を入力してから[選択]キーを 押してください。









# 太字は工場出荷時の設定値を表します。

[パスワー ド設定]	[管理者番号]	新しい管理	君番号を設	と定します。	
	[機能番 号]	[機能番号 を変更]	機能制限をかけるときのパスワードを設定します。		
				、を入力することで、制限のか ら機能が使用できます。	
			工場出荷時	計は [000000] です。	
		[許可しな い]	[カラーコヒ゜ー]	設定 [ <b>許可する</b> ] / [許可 しない]	
				カラーコピーの使用を許可す るか、許可しないかを設定し ます。	
			[ファクス送 信]	設定 [ <b>許可する</b> ] / [許可 しない]	
				ファクス送信の使用を許可す るか、許可しないかを設定し ます。	
			[SCAN TO	設定 [ <b>許可する</b> ] / [許可 しない]	
			E-MAIL]	Scan to E-mail の使用を許可 するか、許可しないかを設定 します。	
			[SCAN TO	設定 [ <b>許可する</b> ] / [許可 しない]	
			USB メモリー]	Scan to USB メモリーの使用 を許可するか、許可しないか を設定します。	
			[SCAN TO #-バ-]	設定 [ <b>許可する</b> ] / [許可 しない]	
				Scan to サーバーの使用を許可するか、許可しないかを設定します。	

[リモートモニタ	<u>-</u> 1		設定	[ <b>វ7</b> ] / [オン]	
[76 16-7	[/[ [-/ ]				
			リモートモニター機能を使用するかどう かを設定します。		
			テクニカルサポートによるメ Eードへのアクセスが可能にな		
			テクニカルサポートによるメ Eードへのアクセスはできませ		
			使用	設定はテクニカルサポートが  するためのものです。通常は  を変更しないでください。	
[ネットワーク	[TCP/IP]		設定	[無効] / [ <b>有効</b> ]	
設定]				トワーク接続を有効にするか、 かを設定します。	
	[IP 7ドレス	[IP7ドレス]	設定	[0. 0. 0. 0]	
	設定]		ネットワー 定します。	-ク上の本機の IP アドレスを設	
	[サプネット マスク]		設定	[0. 0. 0. 0]	
			サブネット	·マスクを設定します。	
		[ゲートウェイ]	設定	[0. 0. 0. 0]	
			ゲートウェ	:イアドレスを設定します。	

	T	1	1
_	[DHCP]	設定	[無効] / [ <b>有効</b> ]
設定]			-ク上に DHCP サーバーが存在
			、IP アドレスなどのネット
			最を DHCP サーバーから自動的
			か、しないかを設定します。
	[BOOTP]	設定	[無 <b>効</b> ] / [有効]
			-ク上に BOOTP サーバーが存
			iに、IP アドレスなどのネット
			最を BOOTP サーバーから自動
			るか、しないかを設定します。
	[ARP/PING]	設定	[ <b>無効</b> ] / [有効]
		IPアドレス	スの取得時に ARP/PING コマン
		ドを使用す	るかしないかを設定します。
	[HTTP]	設定	[無効] / [ <b>有効</b> ]
		HTTP (/\	イパーテキスト転送プロトコ
			かにするか、無効にするかを設
		定します。	
	[FTP サーバ-]	設定	[無効] / [ <b>有効</b> ]
			イル転送プロトコル)サー
			かにするか、無効にするかを設
		定します。	1
	[FTP 送信] 	設定	[無効] / [ <b>有効</b> ]
			を有効にするか、無効にするか
		を設定しま	
	[SMB 宛先]	設定	[無効] / [ <b>有効</b> ]
			-バーメッセージブロック)を
			か、無効にするかを設定しま
		す。	T
	[BONJOUR]	設定	[無効] / [ <b>有効</b> ]
		,	ボンジュール)を有効にする
		か、無効に	するかを設定します。
	[ダイナミック DNS]	設定	[ <b>無効</b> ] / [有効]
		ダイナミッ	ゥク DNS を有効にするか、無効
		にするかを	設定します。

「ネットワーク	[IPP]		設定	[無効] / [ <b>有効</b> ]
設定]	[]			ターネットプリンティングプロ
				有効にするか、無効にするか
			LHT る場	TP]を[無効]に設定してい 合は、IPP は設定できません。
	[RAW * -	[禁止/許	設定	[無効] / [ <b>有効</b> ]
	<b>F</b> ]	可]	RAW ポー かを設定し	トを有効にするか、無効にする,ます。
		[双方向]	設定	[ <b>無効</b> ] / [有効]
				トの双方向通信を有効にするこするかを設定します。
	[SLP]		設定	[無効] / [ <b>有効</b> ]
	[SNMP]			・ビスロケーションプロトコル) 「るか、無効にするかを設定し
			設定	[無効] / [ <b>有効</b> ]
			SNMP(シ	ンプルネットワークマネージ
				トコル)を有効にするか、無  >を設定します。
	[WSD 印刷	[]	設定	[無効] / [ <b>有効</b> ]
				b Services on Devices) 印刷を か、無効にするかを設定しま
	[WSD スキャン	[WSD スキャン]		[無効] / [ <b>有効</b> ]
			WSD スキ るかを設定	ャンを有効にするか、無効にす します。
	[IPSEC]		設定	[ <b>無效</b> ] / [有効]
	323		IPsec を有 定します。	効にするか、無効にするかを設

_				
[ネットワーク	[IP 71 VX	[アクセス許	設定	[ <b>無効</b> ] / [有効]
設定]	フィルター]	可]	*	くによるアクセス許可を有効に
			するか、無	効にするかを設定します。
		[アクセス拒		[ <b>無効</b> ] / [有効]
		否]		くによるアクセス拒否を有効に
				対にするかを設定します。
	[IPv6]	[禁止/許	設定	[無効] / [ <b>有効</b> ]
		可]	IPv6 を有效 定します。	かにするか、無効にするかを設
		[自動設	設定	[ <b>はい</b> ] / [いいえ]
		定]	IPv6 自動記 します。	<b>设定をするか、しないかを設定</b>
		[リンクローカル アト゛レス]	リンクローカルアドレスを表示します。	
		[グローバル アドレス]	グローバルアドレスを表示します。	
		[ゲートウェイ]	ゲートウェイアドレスを表示します。	
	[NETWAR	E]	設定	[無 <b>効</b> ] / [有効]
			Netware を を設定しま	有効にするか、無効にするか ;す。
	[APPLETA	LK]	設定	[無効] / [ <b>有効</b> ]
			AppleTalk を設定しま	を有効にするか、無効にするか ;す。
	[SPEED/DUPLEX]		設定	[自動] / [10BASE FULL] / [10BASE HALF] / [100BASE FULL] /
				[100BASE HALF] / [1000BASE FULL]
			通信速度とします。	
	[IEEE802.	1X]	. —	[1000BASE FULL]
	[IEEE802.	1X]	します。 設定 IEEE802.1	[1000BASE FULL] 双方向通信の通信方式を設定

	1	ı	1
[メール設	[SMTP]	設定	[無効] / [ <b>有効</b> ]
定]			-ル送信機能を有効にするか、
		無効にする	かを設定します。
	[発信元名]		信者名(英数字、記号で最大
		20 文字) 8	を入力します。
		工場出荷時	iは [bizhub_C25] です。
	[E-mail アドレス]		者のメールアドレス(英数字、 64 文字)を入力します。
	[件名初期值]		照する件名(英数字、記号で字)を入力します。
		工場出荷時	fは [From bizhub C25] です。
	[SMTP #-バ アドレス]		ンプルメール転送プロトコル)
			) IP アドレスまたはホスト名
		(英数字、詞  ます。	記号で最大 64 文字)を入力し
		工場出荷時	iは [0.0.0.0] です。
	[SMTP ポート番号]	設定	[ <b>25</b> (1-65535)]
		SMTP サー	-バーのポートを設定します。
	[SMTP \$14751]	設定	[60 秒 (30-300 秒)]
		SMTP サー	-バーのタイムアウト時間(単
		位:秒)を	設定します。
	[テキスト挿入]	設定	[ <b>オフ</b> ] / [オン]
			、トをメッセージの本文に挿入 かを設定します。
			定した場合、以下のテキストが の本文に挿入されます。
		[The attacl	hment file is a **** format file.]
		_	ta (**** format) has been the e-mail.]
			: 選択されているファイル形式 示されます。

		ı	ı	T	
[メール設	[POP	[無効/有	設定	[ <b>無効</b> ] / [有効]	
定]	BEFORE	効]	POP Befor	e SMTP を有効にするか、無効	
	SMTP]		にするかを	設定します。	
			秒)を設定	設定した場合は、時間(単位: とします。設定範囲は 0 ~ 60 秒 :1 秒)です。	
		[POP3	POP Befor	e SMTP 認証で使用する POP3	
		サーハ゛	サーバーの	)IP アドレスまたはホスト名	
		アドレス]	(英数字、記 ます。	記号で最大 64 文字)を入力し	
			工場出荷時	iは [0.0.0.0] です。	
		[POP3	設定	[ <b>110</b> (1-65535)]	
		ポート番号]	POP3 サー	-バーとの通信に使用するポー	
			トを設定し	<b>、</b> ます。	
		[POP3 \$イムアウト]	設定	[ <b>30 秒</b> (30-300 秒)]	
			POP3 サー	-バーのタイムアウト時間(単	
			位:秒)を	設定します。	
		[POP3	POP3 サー	-バー認証で使用するユーザー	
		アカウント]	名(英数字 します。	- 、記号で最大 63 文字)を入力	
		[POP3	POP3 サー	·バー認証で使用するパスワー	
		パ スワード ]	ド(英数字	、記号で最大 15 文字)を入力	
			します。		
	[SMTP 認	[無効/有	設定	[ <b>無効</b> ] / [有効]	
	証]	効]	SMTP 認証	Eを有効にするか、無効にする	
			かを設定し	<i>,</i> ます。	
		[SMTP	SMTP 認証	Eで使用するユーザー名(英数	
		ユーザ名]	字、記号で	張大 63 文字)を入力します。	
		[SMTP	SMTP サー	-バー認証で使用するパスワー	
		パスワード]	パスワード]		- 、記号で最大 15 文字)を入力
				します。	

[LDAP	[無効/有効]	設定	[無効] / [ <b>有効</b> ]	
設定]		LDAP 機能	を有効にするか、無効にする	
		かを設定し	<b>,ます。</b>	
	[LDAP サーバ アドレス]		バーの IP アドレスまたはホス	
			対字、記号で最大 64 文字)を入	
		力します。 		
		工場出荷時	まは [0.0.0.0] です。	
	[LDAP ポート番号]	設定	[ <b>389</b> (1-65535)]	
		LDAP サー	バーのポートを設定します。	
		SSL 設定を	と有効にしている場合、LDAP	
		_	けは [636] が選択されていま	
		す。		
	[SSL 設定]	設定	[無効] / [有効]	
			を有効にするか、無効にするか	
		を設定します。		
	[[検索ベース]		バーのディレクトリーから、 位置(英数字、記号で最大 64 文	
		快系用炉で字)を指定		
	[属性]		はメールアドレスを検索する際 5属性(英数字、記号で最大 32	
			没定します。	
		工場出荷時	計は [cn] です。	
	[検索方法]	設定	[始まる] / [ <b>含む</b> ] / [終わる]	
		検索方法を	設定します。	
		字で始まっ	を設定した場合は、指定した文 っている名前またはメールアド 「検索されます。	
			設定した場合は、指定した文字 こいる名前またはメールアドレ られます。	
		字で終わっ	を設定した場合は、指定した文 っている名前またはメールアド 「検索されます。	

	_	1	,	
[LDAP	[LDAP ፃイムアウト]	設定	[60 秒 (5-300 秒)]	
設定]		検索のタイムアウト時間(単位:秒)を 設定します。		
	[最大検索表示件数]	設定	[ <b>100</b> (5-100)]	
		検索結果 <i>の</i>	)最大表示件数を設定します。	
	[認証]	設定	[共通名] / [Simple] / [DIGEST-MD5] / [GSS-SPNEGO] / [NTLMv2]	
		LDAP サーバーのログインに使用する認 証方式を設定します。		
	[LDAP 7ክウント]	LDAP サーバーへの接続に使用するユーザー名(英数字、記号で最大 64 文字)を入力します。		
	[LDAP /\*\^\ \\ \77-\*\*\]	LDAP サーバーへの接続に使用するパス ワード(英数字、記号で最大 32 文字) 入力します。		
			バーへの接続に使用するドメ 数字、記号で最大 64 文字)を - 。	
[メモリ ダイレクト]		設定	[無効] / [ <b>有効</b> ]	
			Jーを使っての印刷を有効にす 加にするかを設定します。	
[USB 設	[USB 設定]		[Windows] / [Mac]	
			B ケーブルで接続しているコン -のオペレーティングシステム です。	

5 <del></del>			I -n -t-	T
[ファクス設	[オート	[オート	設定	[1(1-10)]
定]	y5 17ル]   y5 17ル回数]		相手が通話中などで応答できない場合に	
		<b>X</b> .		vする回数を 1 ~ 10 回の間で設
		定します。		
		[間隔時	設定	[2分(2-99分)]
		間]	リダイアル	√の間隔を 2 ~ 99 分の間で設定
			します。	
	[ファクス番号の	隺認]	設定	[ <b>オフ</b> ] / [オン]
			ファクス番	号を直接入力して指定すると
				ノス番号を2度入力させるかど
			うかを設定	こします。
				、力させることで、入力ミスに
			よる誤送信	を防止できます。
	[ダイアルトーンを検出]		設定	[オフ] / [オン]
				にダイアルトーンの検出を行
			うか、行わ	ないかを設定します。
[送信設	[トーン/パルス	[3]	設定	[ <b>トーン</b> ] / [パルス]
定]				[を選択します。回線の種類が
				マされていないと、ファクス通
			信はできま	:せん。
				]線の種類を確認してから、設
			定してくた	さい。
			[1-t	∵-設定] - [ファクス PTT 設定]
			が「	[アメリカ]、[カナダ]、[ニュージーランド]
	[回線t=タ-]		の場	合、設定は変更できません。
			設定	[オフ] / [低] / [高]
			回線モニタ	!一音の音量を選択します。
			   <u> </u>	
			<b>国紀</b> [オフ]	に設定している場合でも、
				ンフック] キーを押したときに ニター音が聞こえます。
			18 1	

[送信設	[PSTN/PBX]	設定	[PSTN] / [PBX]
定]		PSTN また わせて選択	は PBX は、ご利用の環境に合 します。
			:ご利用の環境に電話交換機 ない場合に選択します。
		どがあ <sup>い</sup>	: ご利用の環境に電話交換機な リ、内線電話システムなどを用 る場合に選択します。[PBX]を と場合は、外線発信番号を設定
	[電話 / ファクス モード]	設定	[#7] / [#7]
		信を切換え	動的に電話着信とファクス受 よる機能です。電話機を接続し 対定します。
			ファクスの場合は自動受信され、 場合は応答音だけ相手に返しま
		■ [か]:ファクスの場合は自動受電話の場合は呼び出し音が鳴り	
		[設す [受付 しま	定メニュー] - [ファクス受信設定] - 言モード] は [自動受信] に設定 す。
	[電話呼出し時間]	設定	[5 秒] / [10 秒] / [15 秒] / [ <b>20 秒</b> ] / [25 秒] / [30 秒] / [60 秒] / [90 秒] / [120 秒] / [150 秒] / [180 秒] / [240 秒]
			が出し時間(秒)を設定します。 クス モード] が [オン] の場合に設定 ミります。

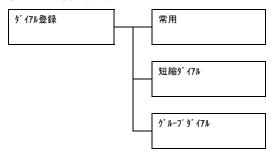
[送信設	[留守番電話接続]	設定	[ <b>‡7</b> ] / [ <b>†</b> \)]
定]		電話機の留守番電話機能を使う場合に設 定します。	
			定した場合は、留守番電話応答 ス信号を検出するとファクス きえます。
		[受信 しま	定メニュー] - [ファクス受信設定] - 言モード] は [自動受信] に設定 ゙す。[電話 / ファクスモード] は に設定してください。
[ユーザー設定]	[777/X PTT 設定]	設定本機を設置	[アルゼンチン] / [オーストラリア] / [オーストリア] / [ベルギー] / [ヷラジル] / [カナダ] / [中 国] / [チェコ] / [デンマーク] / [ヨーロッパ] / [フィンランド] / [フランス] / [ドイツ] / [ギリシャ] / [香港] / [ハンガリー] / [イタリア] / [��] / [韓国] / [マレーシア] / [メキシュ] / [オランダ] / [ニュージーランド] / [メルウュー] / [フィリピン] / [ポーランド] / [ポルトガル] / [ロシア] / [サウジアラピア] / [╗ンガポール] / [スロバキア] / [スウューデン] / [スイス] / [台 湾] / [トルュ] / [アメリカ] / [イギリス] / [ベトナム]  『した国を設定します。
		本機を設置	した国を設定します。

[ユーサ゛ー	[日付/時刻]	設定	[時間]:[00:00-23:59]
設定]			[日付]:['00/01/01-'39/12/ 31]
			[タイムゾーン]: [GMT+12:00-GMT-12:00] (30 分間隔)
		現在の日間キーで入力	<b>持およびタイムゾーンをテン</b> 」します。
		サマ	77、PTT 設定] が [アメリカ] また [カナダ] に設定されている場合、 アータイムに合わせて自動的に  が変更されます。
	[#マータイム]	設定	[ <b>オフ</b> ] / [オン] [60分 (1-150分)]
		サマータイ	′ムの設定を行います。
		[か] を選っ で設定でき	択したときは、1 ~ 150 分の間 きます。
	[日付種類]	設定	[MM/DD/YY] / [DD/MM/ YY] / [YY/MM/DD]
		レポートや 択します。	ウリストの日時表示の形式を選
	[固定倍率]	設定	[インチ] / [メ <b>トリック</b> ]
			図のプリセットで使用する単位 ルチまたはミリメートルのいず Eします。
	[ファクス番号]		クス番号を入力します。数字、 +、一で 20 桁まで入力できま
		ここで設定	Eしたファクス番号が送信先の ッダーに印刷されます。
		工場出荷時ん。	<b>は、なにも登録されていませ</b>

	[ユーザー名]	ユーザー名を入力します。英数字、カタ カナ、記号で最大 32 文字まで入力できま す。
		ここで設定したユーザー名が送信先の文 書のヘッダーに印刷されます。
		工場出荷時は、なにも登録されていません。
[消耗品 を交換]	[転写ベルト]	転写ベルトユニット交換時にカウンター をリセットします。
	[定着ユニット]	定着ユニット交換時にカウンターをリ セットします。
	[転写ローラー]	転写ローラー交換時にカウンターをリ セットします。

#### ダイアル登録メニュー

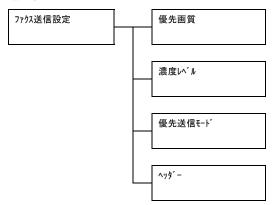
常用、短縮ダイアル、グループダイアルを登録するには、設定メニューから [ダイアル登録] を選択します。



[常用]	よく使う短縮ダイアルまたはグループダイアルを、常用に登録します。[登録宛先] キーを押し、[▼/▲] キーですばやく指定できます。
	常用は最大 20 件登録できます。
	詳しくは、「常用」(p.191) をごらんください。
[短縮ダイアル]	よく使うファクス番号またはメールアドレスを、短縮ダイアルに登録します。ファクス番号またはメールアドレスの手入力をしないため、簡単に呼び出せ、正確に相手 先を指定できます。
	短縮ダイアルはファクス番号またはメールアドレスを最 大 220 件登録できます。
	詳しくは、「短縮ダイアル」(p.199) をごらんください。
[グループダイアル]	よく使う同報相手先を、グループダイアルに登録します。グループダイアル番号を指定するだけで、複数相手 先を呼び出せます。
	1 つのグループダイアルに、最大 50 件登録できます。
	グループダイアルは最大 20 件登録できます。
	詳しくは、「グループダイアル」(p.207) をごらんくだ さい。

#### ファクス送信設定メニュー

ファクス送信に関する設定を行うには、設定メニューから [ファクス送信設定] を選択します。



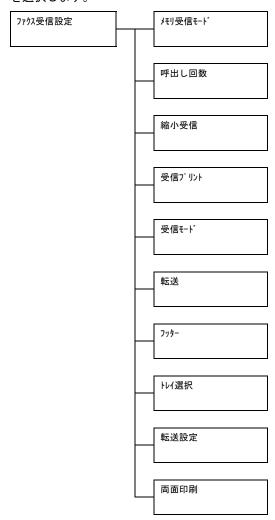
太字は工場出荷時の設定値を表します。

[優先画質]	設定 [ <b>普通/文字</b> ] / [精細/文字] / [高精細/文字] / [普通/写真] / [精細/写真] / [高精細/写真]
	原稿画質(ファクス画質)の初期値を選択します。
	■ [普通 / 文字] : 手書きやコンピューターからの印刷などを含む通常の原稿の場合に設定します。
	■ [精細/文字]:小さい文字を含む原稿の場合に設定します。
	■[高精細/文字]:新聞などの小さい文字を含む原稿や 精密図の場合に設定します。
	■ [普通/写真]:通常の写真原稿の場合に設定します。
	■ [精細 / 写真]:細かい画像を含む写真原稿の場合に設 定します。
	■ [高精細 / 写真]: さらに細かい画像を含む写真原稿の 場合に設定します。
	送信時に、ここで設定した初期値から原稿画質を変更する場合については、「画質を調整する」(p.99) をごらんください。

[濃度レベル]	設定 [(薄い) ◘◘■□●(濃い)]		
	原稿をスキャンするときの濃度を設定します。		
	送信時に、ここで設定した初期値から濃度レベルを変更する場合については、「画質を調整する」(p.99) をごらんください。		
[優先送信モード]	設定 [メモリ送信] / [ウイック送信]		
	原稿を送信する方法を選択します。		
	■ [メモリ送信]: あらかじめすべての原稿を読込み、メモリーに蓄積してからファクス送信する方法です。ヘッダーのページ数に自動的に総ページ数が付けられます。ただし、原稿のページ数が多い場合や、原稿の読取り画質(解像度)が細密なために情報量が多い場合はメモリーオーバーすることがあります。メモリ送信データはメモリーに保存されるため、電源をオフ/オンしてもデータは消えません。  ■ [ウイック送信]: 相手局との通信シーケンスに従い、リアルタイムでの通信する方法です。原稿の枚数が多い場合にもメモリーオーバーすることなく送信できます。		
	送信時に、ここで設定した初期値から送信モードを変更する場合については、「メモリ送信とクイック送信について」(p.138) をごらんください。		
[ヘッタ゛ー]	設定 [オフ] / [オン]		
	送信先の文書に本機の発信元情報(送信日時、送信者 名、送信者ファクス番号、セッション番号、ページ番 号)を印字するかどうかを設定します。		

#### ファクス受信設定メニュー

ファクス受信に関する設定を行うには、設定メニューから [ファクス受信設定] を選択します。



設定メニュー 73



# 太字は工場出荷時の設定値を表します。

[メモリ受信モード]	設定 [オフ] / [オン]
	受信文書をメモリーに蓄積するか、しないかを設定します。
	メモリ受信モードが [わ] の場合は、受信文書がメモリーに蓄積され、指定した時間に出力されます。または、メモリ受信モードを [わ] にしたときに出力します。
	夜間などの人のいないときに、機密文書や重要な文書を 受信する場合には、メモリ受信モードを [オン] に設定す ることをおすすめします。
	メモリ受信モードを設定するときに、パスワードの設定 もできます。パスワードは設定をキャンセルするときに も必要になります。
	詳しくは、「メモリ受信モード」(p.79) をごらんください。
[呼出し回数]	設定 [2(0-15)]
	ファクス受信開始までの呼び出し音の回数を $0\sim15$ の間で入力します。
	留守番電話を接続して使用する場合は、[設定上1-] - [管理者設定] - [送信設定] - [留守番電話接続]を[オン] に設定し、留守番電話機側の応答するまでの呼び出し回数は本設定より短く設定してください。[留守番電話接続] について詳しくは「管理者設定メニュー」(p.53) をごらんください。
[縮小受信]	設定 [オフ] / [オン] / [カット]
	本機にセットされている印刷用紙よりも長い文書を受信 したときに、縮小するか、分割するか、破棄するかを選 択します。
	■ [オン]:縮小して印刷します。
	■ [オフ]:等倍で、分割して印刷します。
	■ [カット]:用紙に収まらない部分を破棄して印刷します。受信文書の長さと実際に記録される文書の関係については、「受信時の記録方法について」(p.179)をごらんください。

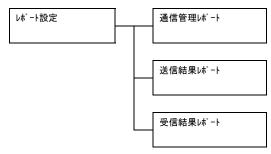
[受信プリント]	設定	[メ <b>モリ受信</b> ] / [プリント受信]			
		の印刷を、全ページ受信後に印刷を開始する -ジ目を受信後から印刷を開始するかどうかを す。			
	■ [メモリ受信]:全ページを受信後、印刷を開始しる				
	■ [プリント す。	受信]:1 ページ目を受信後、印刷を開始しま			
[受信モード]	設定	[ <b>自動受信</b> ] / [手動受信]			
	受信モードを自動受信にするか、手動受信にするかを選択します。				
		受信]:ファクスの着信後自動的に受信する場 定します。			
	ん。外 キーを	受信]:ファクスの着信後自動的に受信しませ付け電話機の受話器を上げるか[オンフック]押してから、[スタート]キーを押すと、受信されます。			
[転送]	設定	[ <b>オフ</b> ] / [オン] / [オン (プリント)]			
	受信した文書を転送するかどうかを選択します。				
	[メモリ受信モード] が [オン] に設定されている は転送できません。また、[受信モード] が 受信] に設定されている場合も転送できま ■ [オフ]: 転送しません。				
	20.2	受信した文書を指定したファクス番号または アドレスに転送します。			
		゚リント )] : 受信した文書を指定したファクス番号 メールアドレスに転送すると同時に、本機で ます。			
		ールアドレスに転送する場合、TIFF データが ールに添付されます。			
		かたについては、「転送先を設定する」(p.86) ください。			
[フッター]	設定	[オフ] / [オン]			
		文書に受信情報(受信日時、相手先ファクス番 を文書の下部に印字するかどうかを設定しま			

設定メニュー 75

[トレイ選択]	設定 [トレイ 1]: [無効] / [ <b>有効</b> ] [トレイ 2]: [無効] / [ <b>有効</b> ] [トレイ 3]: [無効] / [ <b>有効</b> ]				
	受信文書やレポートを印刷するときに、どの給紙トレイ を使うか選択します。				
	プライン オプションの給紙ユニット (トレイ3) が装着されていない場合は、[トレイ3] は表示されません。				
[転送設定]	設定 [オフ] / [オン]				
	外付け電話機を本機に接続している場合のファクス着信時に、外付け電話機のダイアルから、電話を切らずにファクス受信の指示をする機能を転送受信といいます。				
	この設定では転送受信をするかしないかを選択できます。				
	[か] に設定する場合は、転送受信時に使用するダイアル番号を設定します。				
[両面印刷]	設定 <b>[無効</b> ] / [有効]				
	複数ページの文書を受信したとき、用紙の両面に印刷をするか、しないかを設定します。				

# レポート設定メニュー

レポート機能に関する設定を行うには、設定メニューから [レポート設定] を選択します。





# 太字は工場出荷時の設定値を表します。

	1				
[通信管理ぱート]	設定	[オフ] <u>/ [オン]</u>			
	通信管理レポートを印刷するかどうかを設定します。				
	[オン] に設定すると、通信 60 件ごとに、印刷され				
	通信管理レポートで送受信の結果を確認できます。				
[送信結果ルポート]	設定	[オン] / [ <b>オン(エラー)</b> ] / [オフ]			
	ファクス送信終了後に、自動的に送信結果レポートを印刷するかどうかを設定します。  「[オン]:送信終了毎に印刷します。  [オン(エラー)]:エラーになった送信の場合にのみ印刷します。  送信エラーとなった文書の1ページ目を縮小し、エラー結果とともに印刷します。				
	■ [オフ]: エラーになったときでも印刷しません。				
	同報送信( れます。	の場合は、常に送信結果レポートがプリントさ			
[受信結果ぱート]	設定	[オン] / [ <b>オン(エラー)</b> ] / [オフ]			
		受信終了後に、自動的に受信結果レポートを印 どうかを設定します。			
	■ [オン]:	受信終了毎に印刷します。			
	■ [オン(エ します	ラー )] : エラーになった受信の場合にのみ印刷 。			
	<b>■</b> [オフ] :	エラーになったときでも印刷しません。			



その他の設定メニューについては [プリンター/コピー/スキャ ナー ユーザーズガイド](Documentation CD-ROM 内の PDF マニュ アル)をごらんください。

設定メニュー 77

# 設定メニューを設定する

# 一般的な設定メニューの設定のしかた

**1** [▼/▲] キーで、メニューの [設定/ニュ-] を選択し、[選択] キーを押します。



11:56

メモリ:100%

予約キャンセル

...

**™→**選択



2 [▼/▲] キーで、目的のメニューへ移動させます。[選択]キーを押し、表示されているメニューの設定画面を表示させます。



48 ページのメニューツ リーを参照して、目的の メニューを探してくださ い。



3 設定値が画面に表示されている 場合、[▼] キー、[▲] キー、 「▶ ] キー、「◀ ] キーのいず れかを押して選択します。



設定値を入力する場合、テン キーで数値を入力します。



4 「選択] キーを押します。 設定が確定されます。



設定をキャンセルしたい ときは、[戻る] キーを 押します。



#### メモリ受信モード

受信文書をメモリーに蓄積し、指定した時間に出力することができます。機 密文書を受信することがある場合などに便利です。

■ メモリ受信データはメモリーに保存されるため、電源をオフ/オン してもデータは消えません。

メモリ受信モードは以下の設定で使用できます。

■ 開始/終了時間設定:なし

メモリ受信モードは常にオンになります。メモリーに保存されたファクスを 印刷する場合は、メモリ受信モードを「オフ」に設定します。

■ 開始/終了時間設定:あり

設定した時間にメモリ受信モードを開始/終了します。

例 1:開始時間 =18:00、終了時間 = 8:00 の場合

18:00~8:00の間メモリ受信モードになり、8:00~18:00は受信後印刷 される通常の受信になります。

メモリーに保存された文書は8:00 に印刷されます。

例2:開始時間=12:00、終了時間=12:00(開始時間と終了時間が同じ)場

メモリ受信モードは常にオンになりますが、メモリーに保存されたファクスが 12:00 に印刷されます。

#### メモリ受信モードを設定する

**1** [▼/▲] キーで、メニューの [設定/ニュ-] を選択し、[選択] キーを押します。



11:56 メモリ:100% 予約キャンセル 型 設定にユー ロ 型ー>選択

A 選択 +

2 [▼/▲] キーで、メニューの [ファクス受信設定] を選択し、[選択] キーを押します。



設定にュー 3/4

П

ū

ファクス送信設定

ファクス受信設定

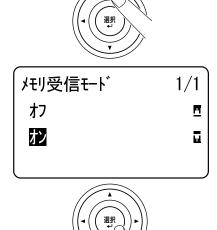
ぱ-ト設定



3 [メモリ受信モード] が選択されていることを確認し、[選択] キーを押します。



**4** [▼/▲] キーで、[オン] を選択し、[選択] キーを押します。



5 テンキーでメモリ受信モードの 開始時間を入力し、「選択」 キーを押します。 終了時間の入力欄が表示されま す。

開始時間を設定しない場 合は、時間を入力しない で「選択」キーを押しま す。

パスワード入力欄が表示 されます。手順7へ進み ます。

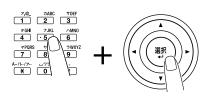
9 GHI + JK

メモリ受信モード

オフ時刻

(00:00-23:59)

6 テンキーでメモリ受信モードの 終了時間を入力し、[選択] キーを押します。



パスワード入力欄が表示されま す。

メモリ受信モード

お時刻 00:00

オフ時刻 08:30

**パスワード:** 

7.@\_ #ABC #DEF

9 GH + JKL 4 . 5

7 テンキーでパスワードを入力 し、「選択」キーを押します。 メモリ受信モードが設定されま す。



|| パスワードは、メモリ受 信モードを「オフプにした り、開始/終了時間を変

更するときに必要になります。4桁の数字を入力してください。



**『** パスワードを設定しない場合は、パスワードを入力しないで [選 択〕キーを押します。

#### メモリ受信モードを解除する

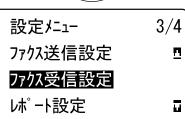
**1** [▼/▲] キーで、メニューの [設定/ニー] を選択し、[選択] キーを押します。



11:56 メモリ:100% 予約キャンセル 『 設定メニュー 』

選択

**2** [▼/▲] キーで、メニューの [ファクス受信設定] を選択し、[選択] キーを押します。





3 [メモリ受信モード] が選択されていることを確認し、[選択] キーを押します。

**4** [▼/▲] キーで、[オフ] を選択し、[選択] キーを押します。



メモリ受信モート 1/1 わ □ **1 1** 

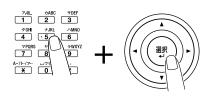


パスワード入力欄が表示されます。

パスワードが設定されて いない場合は、メモリ受 信モードが解除されま す。 5 テンキーでパスワードを入力 し、[選択] キーを押します。 メモリ受信モードが解除されま す。



メモリーに保存された ファクスがある場合、印 刷が開始されます。



#### 転送先を設定する

**1** [▼/▲] キーで、メニューの [設定/ニー] を選択し、[選択] キーを押します。



11:56 メモリ:100%

予約キャンセル

ū

ᇳ→選択



**2** [▼/▲] キーで、メニューの [ファクス受信設定] を選択し、[選択] キーを押します。



設定上1- 3/4

ファクス送信設定

ū

ファクス受信設定

は。一設定



3 [▼/▲] キーで、メニューの [転送] を選択し、[選択] キー を押します。 転送画面が表示されます。



77クス受信設定 2/4 受信プリント 型 受信モード



**4** [▼/▲] キーで、[オン] または [オン (プリント)] を選択し、[選択] キーを押します。





5 相手先を入力、または登録宛先 から指定します。



登録宛先からは、短縮ダ イアルや常用に登録して いる相手先を指定できま す。

また、アドレス帳からも 指定できます。

短縮ダイアルで指定する 場合は、「登録宛先」 キーを2回押し、短縮ダ イアル番号を入力し、 「選択〕キーを押します。

常用で指定する場合は [登録宛先] キーを押し、 相手先を選択し、[選択] キーを押します。



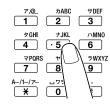
アドレス帳から指定する 場合は、[登録宛先] キーを4回押し、「リス ト] から相手先を選択 し、「選択〕キーを押し ます。



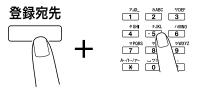
リールの相手先も指定で きます。

6 [選択] キーを押します。 転送が設定されます。





#### または





# ファクスを送信 する



# 基本的な送信のしかた

ここでは基本的なファクス送信のしかたを説明しています。

送信可能な用紙サイズは、以下のとおりです。

 原稿ガラス使用時 A5 / A4 / STATEMENT / LETTER (レター)

ADF使用時

幅: 140 mm ~ 216 mm 長さ: 148 mm ~ 500 mm

A4 サイズ以下の原稿を送信した場合、A4 サイズのデータとして相手 先に送信されます。

また A4 サイズ以上の原稿を送信した場合、等倍で相手先に送信されます。

受信結果は相手先の受信設定により異なります。

#### ADF でファクスを送信する

ADF を使うと、自動的に複数のページの読込みができます。

りリップやステープルなどでとじられた原稿は、絶対にセットしないでください。

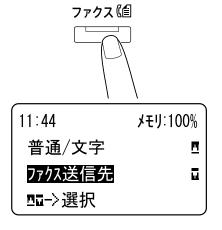
原稿は35枚または、マークを超えてセットしないでください。原稿 づまりや原稿破損の原因となります。また、故障の原因となります。

原稿のセットが不完全な場合、原稿が斜め送りされ、原稿づまりや 原稿破損の原因となります。

原稿が読み込まれている間は、ADFを開かないでください。

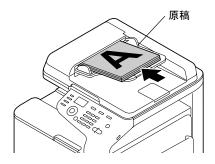
**1** [ファクス] キーを押して、 ファクスモード画面を表示させます。

> 初期モード([設定メニュー] - [マシン設定] - [初期 モード]) が [ファクス] の場 合は、この手順は必要あ りません。

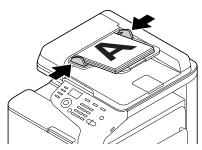


2 原稿ガラスに原稿が残っていないか確認します。

3 原稿の送信する面を上にして、 原稿給紙トレイにセットします。



4 ガイド板を原稿のサイズに合わせます。



# 5 画質を調整します。

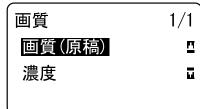


画質の調整については、 「画質を調整する」 (p.99) をごらんくださ い。



13:38 メモリ:100% ファクス送信先 ℡→選択





- 6 ファクスモード画面が表示されていることを確認し、相手先のファクス 番号を指定します。指定のしかたには、以下の方法があります。
  - 直接入力する
  - 常用を使う
  - 短縮ダイアルを使う
  - グループダイアルを使う
  - アドレス帳(リスト機能/検索機能)を使う
  - リダイアル機能を使う

ファクスモード画面については、「ファクスモード画面」(p.43) をごらんください。



単一 相手先の指定のしかたについては、「相手先を指定する」(p.103) をごらんください。グループダイアルの使いかたについては、 「複数の相手先に送信する (グループダイアル)」(p.128) をごら んください。



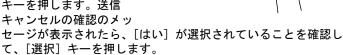
**養女の相手先への送信は、同報送信機能でも送信できます。**同報 送信機能について詳しくは、「複数の相手先に送信する(同報送 信)」(p.125) をごらんください。

スタート

7 [スタート] キーを押します。原稿が読み込まれ、ファクス**送** 信されます。



送信を中止する場合は、 [ストップ/リセット] キーを押します。送信 キャンセルの確認のメッ





[] [設定メニュー] - [管理者設定] - [パスワード設定] - [機能番号] -[許可しない]で [ファクス送信]が [許可しない] に設定されてい る場合は、「スタート」キーを押した後に、機能番号を入力して ください。



**単** 相手先が通信中などでファクス送信ができなかった場合は、オー トリダイアル機能が再送信を試みます。オートリダイアル機能で も送信できなかった場合は、送信結果レポートが印刷されます。 送信結果レポートについては、「[送信結果ぱート]」(p.223) をご らんください。



**読み込んでメモリーに蓄積された送信待ちデータまたはリダイア** ル待ちのデータを削除したい場合は、メニューの「予約キャンセル〕 機能で削除できます。詳しくは、「送信予約をキャンセルする」 (p.148) をごらんください。



**単**メモリ送信データはメモリーに保存されるため、電源をオフ/オ ンしてもデータは消えません。

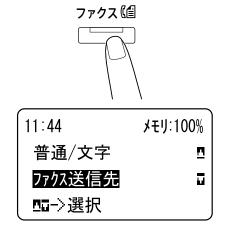


**単**メモリー残量が少なくなると、原稿の読込みが中断され、その送 信ジョブをキャンセルするか、その時点で送信を始めるか選択す る画面が表示されます。ジョブのキャンセルを選択すると、その ジョブでこれまで読込んだ原稿分が削除されます。送信を選択す ると、送信が始まります。読込んだ分の送信が完了すると、原稿 の読み込みが再開されます。

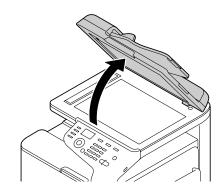
#### 原稿ガラスでファクスを送信する

**1** [ファクス]キーを押して、 ファクスモード画面を表示させ ます。

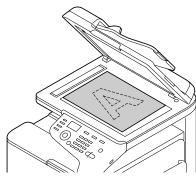
初期モード([設定に1-] - [マシン設定] - [初期 モード]) が「ファクス] の場 合は、この手順は必要あ りません。



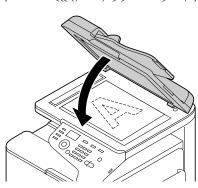
- 2 ADFに原稿が残っていないか確認します。
  - 『単文 原稿ガラスを使って読込みするときは、ADF に原稿をセットしな いでください。
- **3** ADF を開きます。



4 送信する面を下にして原稿を原稿ガラス上に置き、原稿スケールに沿うように合わせます。



**5** ADFを静かに閉じます。



# 6 画質を調整します。

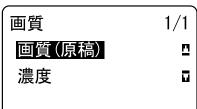


画質の調整については、 「画質を調整する」 (p.99) をごらんくださ い。



13:38 メモリ:100% ファクス送信先 ℡→選択





- 7 ファクスモード画面が表示されていることを確認し、相手先のファクス 番号を指定します。指定のしかたには、以下の方法があります。
  - 直接入力する
  - 常用を使う
  - 短縮ダイアルを使う
  - グループダイアルを使う
  - アドレス帳(リスト機能/検索機能)を使う
  - リダイアル機能を使う
  - ファクスモード画面については、「ファクスモード画面」(p.43) をごらんください。

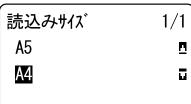


単一 相手先の指定のしかたについては、「相手先を指定する」(p.103) をごらんください。グループダイアルの使いかたについては、 「複数の相手先に送信する (グループダイアル)」(p.128) をごら んください。

**養女の相手先への送信は、同報送信機能でも送信できます。**同報 送信機能について詳しくは、「複数の相手先に送信する(同報送 信)」(p.125) をごらんください。

8 「スタート」キーを押します。 スキャン領域を確認する画面が 表示されます。





9 表示されているスキャン領域で スキャンする場合は、「選択] キーを押します。原稿が読み込 まれます。



■ 表示されているスキャン 領域を変更する場合は、 「▼/▲] キーを押し、 目的のスキャン領域を選 択します。[選択] キー を押すと、原稿が読み込 まれます。





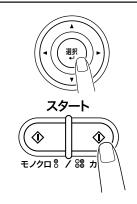
10 複数ページを読込む場合は、 [次のページ?] というメッセー ジが表示されたら、原稿を差換 え、[選択] キーを押します。 原稿の読み込みが終了した場合 は、「スタート」キーを押しま す。

送信を中止する場合は、 「ストップ/リセット] キーを押します。送信 キャンセルの確認のメッ セージが表示されたら、 「はい」が選択されてい ることを確認して、[選 択〕キーを押します。

[設定上ュー] - [管理者設 定] - [パスワード設定] -「機能番号] - 「許可しな い]で「ファクス送信]が [許可しない] に設定さ れている場合は、「ス

13:43 メモリ: 99% 普诵/文字 П 次のページ?(A4 )ם1 ฉ

送信=スタート



タート〕キーを押した後に、機能番号を入力してください。



**単文 相手先が通信中などでファクス送信ができなかった場合は、オー** トリダイアル機能が再送信を試みます。オートリダイアル機能で も送信できなかった場合は、送信結果レポートが印刷されます。 送信結果レポートについては、「[送信結果ぱ-ト]」(p.223) をご らんください。



読み込んでメモリーに蓄積された送信待ちデータまたはリダイア ル待ちのデータを削除したい場合は、メニューの [予約キャンセル] 機能で削除できます。詳しくは、「送信予約をキャンセルする」 (p.148) をごらんください。



**単**メモリ送信データはメモリーに保存されるため、電源をオフ/オ ンしてもデータは消えません。



**ジェリー残量が少なくなると、原稿の読込みが中断され、その送** 信ジョブをキャンセルするか、その時点で送信を始めるか選択す る画面が表示されます。ジョブのキャンセルを選択すると、その ジョブでこれまで読込んだ原稿分が削除されます。送信を選択す ると、送信が始まります。読込んだ分の送信が完了すると、原稿 の読込みが再開されます。

# 画質を調整する

ファクス送信する前に、画質を調整できます。

#### 原稿画質を調整する

1 [▼/▲] キーで、現在の原稿 画質を選択し、「選択」キーを 押します。

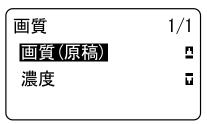
[設定/ニュ-] - [ファクス送信 設定]-[優先画質]の 設定によって、[普通/文 字]、[精細/文字]、[高 精細/文字]、[普通/写 真]、「精細/写真]、「高 精細/写真]のいずれか が表示されています。



13:38 メモリ:100% 普通/文字 ファクス送信先 ū ■→選択



2 メニューの [画質(原稿)] が選 択されていることを確認し、 [選択] キーを押します。





3 「▼/▲] キーで、ファクス原 稿の画質を選択し、[選択] キーを押します。 原稿画質が調整されます。

> 原稿に合った画質を選択 してください。

- 「普通 / 文字]: 手書きやコン ピューターからの印刷など を含む通常の原稿の場合に 設定します。
- 「精細/文字]:小さい文字を 含む原稿の場合に設定しま す。
- 「高精細/文字]: 新聞などの 小さい文字を含む原稿や精 密図の場合に設定します。
- 「普通/写真]:通常の写真原 稿の場合に設定します。
- [精細/写真]:細かい画像を 含む写真原稿の場合に設定 します。



画質(原稿)	1/2
普通/文字	<u> </u>
精細/文字	
高精細/文字	ū



■ 「高精細 / 写真」: さらに細かい画像を含む写真原稿の場合に設定しま



ここで設定した原稿画質は、通常の送信では、原稿スキャン後 に、手動送信では、送信後に初期値に戻ります。よく使用する原 稿画質を初期値にしておくと便利です。詳しくは、「ファクス送 信設定メニュー」(p.71) をごらんください。

#### スキャン濃度を調整する

1 [▼/▲] キーで、現在の原稿 画質を選択し、[選択] キーを 押します。

[設定/ニュ-] - [ファクス送信 設定] - [優先画質] の 設定によって、[普通/文 字]、[精細/文字]、[高 精細/文字]、[普通/写 真]、[精細/写真]、[高 精細/写真]のいずれか が表示されています。



13:38 メモリ:100% 普通/文字 ファクス送信先 ū ℡→選択



**2** 「▼/▲] キーで、メニューの [濃度]を選択し、[選択]キー を押します。



1/1 画質 画質(原稿) П 濃度 ū



3 [◀/▶] キーで、スキャン濃 度を選択し、[選択] キーを押 します。

スキャン濃度が調整されます。



ここで設定したスキャン 濃度は、通常の送信で は、原稿をスキャンした 後に初期値に戻ります。 手動送信では、送信した 後に初期値に戻ります。 よく使用するスキャン濃 度を初期値にしておくと 便利です。詳しくは、 「ファクス送信設定メ ニュー」(p.71) をごら んください。



濃度 □選択□



# 相手先を指定する

相手先の指定のしかたには、以下の方法があります。

- 直接入力する:テンキーで直接ファクス番号を入力します。
- 常用を使う:常用に登録された短縮ダイアルまたはグループダイアルを 呼び出します。
- 短縮ダイアルを使う:短縮ダイアルに登録された相手先を呼び出しま
- グループダイアルを使う:グループダイアルに登録されたグループを呼 び出します。
- アドレス帳(リスト機能/検索機能)を使う:短縮ダイアルやグループ ダイアルに登録された相手先を検索し、指定します。
- リダイアル機能を使う:最後にダイアルをした相手先を指定します。

#### ファクス番号を直接入力して送信する

テンキーを使ってファクス番号を入力します。

**1** 「ファクス]キーを押して、 ファクスモード画面を表示させ ます。

初期モード([設定/ニュー] - 「マシン設定] - 「初期 モード]) が「ファクス] の場 合は、この手順は必要あ りません。

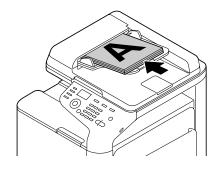


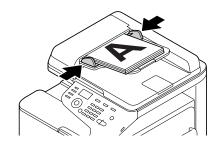
11:44 メモリ:100% ■□→選択

#### 2 原稿をセットします。

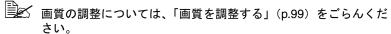


ADFへの原稿セットのし かたは「ADF でファクス を送信する I (p.90) を、 原稿ガラスへの原稿の セットのしかたは「原稿 ガラスでファクスを送信 する」(p.94) をごらん ください。





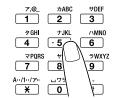
3 画質を調整します。



4 テンキーを使って、相手先の ファクス番号を入力します。



ファクス番号入力時に使 用できるキーは、番号  $+-(0 \sim 9), [*]$ キー、「#] キーです。 ファクス番号入力時に [リダイアル/ポーズ] キーを押すと、2.5 秒の ポーズが挿入されます。



ポーズはメッセージウィンドウで[P] と表示されます。



■ 本機が PBX 回線に接続されている場合は、外線接続番号を [設定 メニュ-] - [管理者設定] - [送信設定] - [PSTN/PBX] で設定で きます。[#] キーを押すと、自動的に外線へ接続します。PBX 回 線設定については、「管理者設定メニュー」(p.53)をごらんくだ さい。



■ 入力したファクス番号を消去するには、[戻る] キーを 1 秒程度 長押しをします。すべての設定を消去するには、[ストップ/リ セット〕キーを押します。

**5** [選択] キーを押します。



[設定上ュー] - [管理者設 定] - [ファクス設定] -「ファクス番号確認〕が「オン〕 に設定されている場合 は、誤入力防止のため、 ファクス番号を2度入力 します。詳しくは、



「管理者設定メニュー」(p.53) をごらんください。

6 [▼/▲] キーで、[終了] を選 択し、「選択」キーを押します。 相手先が指定されます。



指定した相手先を削除し たい場合は、「確認/編 集〕で相手先を選択し、 [ストップ/リセット] キーを押します。削除確 認の画面で[はい]を選 択し、「選択〕キーを押 すと、相手先は削除され ます。



送信先 追加

確認/編集

終了

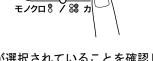


スタート

7 [スタート] キーを押します。原稿が読み込まれ、ファクス送 信されます。



送信を中止する場合は、 「ストップ/リセット] キーを押します。送信 キャンセルの確認のメッ



セージが表示されたら、[はい] が選択されていることを確認し て、[選択] キーを押します。

П

ū



[設定に1-] - [管理者設定] - [パスワード設定] - [機能番号] -[許可しない]で「ファクス送信]が[許可しない]に設定されてい る場合は、[スタート] キーを押した後に、機能番号を入力して ください。

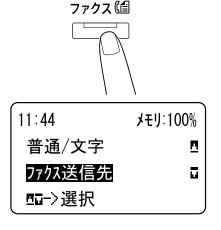
#### 常用を使って送信する

よく使う短縮ダイアルまたはグループダイアルが常用に登録されている場合 は、「登録宛先」キーを押し、「▼/▲」キーですばやく指定できます。

■ 相手先は、前もって常用に登録されている必要があります。詳しく は、「相手先を常用へ登録する」(p.191)をごらんください。

**1** 「ファクス]キーを押して、 ファクスモード画面を表示させ ます。

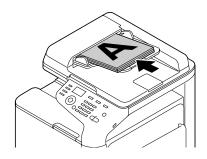
初期モード([設定/ニュー] - [マシン設定] - [初期 モード]) が [ファクス] の場 合は、この手順は必要あ りません。

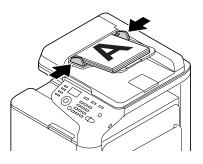


# 2 原稿をセットします。



ADF への原稿セットのし かたは「ADF でファクス を送信する」(p.90) を、 原稿ガラスへの原稿の セットのしかたは「原稿 ガラスでファクスを送信 する」(p.94) をごらん ください。





- 3 画質を調整します。
  - 画質の調整については、「画質を調整する」(p.99) をごらんください。
- 4 [登録宛先] キーを押します。

メイン画面が表示されている場合、またはステータスに [アドレス帳が使えます] が表示されている場合に、[登録宛先] キーは使えます。

5 [▼/▲] キーで、目的の相手 先へ移動させ、[選択] キーを 押します。

> 相手先の選択を間違えた 場合には [戻る] キーを 押し、[登録宛先] キー を押して、再度相手先を 選択します。

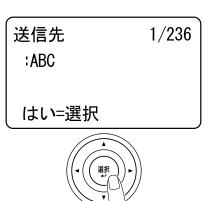




常用	1/2
ABC	<u> </u>
DEF	
G01	ם



6 画面に [はい=選択] が表示されたら、もう一度、[選択] キーを押します。



7 [▼/▲] キーで、[終了] を選 択し、[選択] キーを押します。 相手先が指定されます。



| グループダイアルが登録 された相手先を選択した 場合、複数相手先が指定 されます。



指定した相手先を削除し たい場合は、「確認/編 集〕で相手先を選択し、 [ストップ/リセット] キーを押します。削除確 認の画面で「はい」を選 択し、「選択」キーを押 すと、相手先は削除され ます。削除が終わった ら、[戻る] キーを押し ます。

8 「スタート」キーを押します。 原稿が読み込まれ、ファクス送 信されます。



送信を中止する場合は、 [ストップ/リセット] キーを押します。送信 キャンセルの確認のメッ

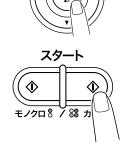
セージが表示されたら、[はい] が選択されていることを確認し て、[選択] キーを押します。



[] [設定メニュー] - [管理者設定] - [パスワード設定] - [機能番号] -[許可しない]で「ファクス送信]が[許可しない]に設定されてい る場合は、「スタート」キーを押した後に、機能番号を入力して ください。







### 短縮ダイアルを使って送信する

よく使うファクス番号を、短縮ダイアルに登録します。ファクス番号の手入 力をしないため、簡単に呼び出せ、正確に相手先を指定できます。

相手先は、前もって短縮ダイアルに登録されている必要があります。 詳しくは、「短縮ダイアルを登録する」(p.199) をごらんください。

**1** 「ファクス]キーを押して、 ファクスモード画面を表示させ ます。

初期モード([設定/ニュー] - [マシン設定] - [初期 モード])が「ファクス]の場 合は、この手順は必要あ りません。

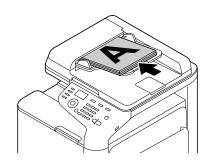


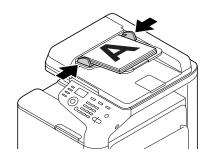
11:44 メモリ:100% 普诵/文字 ファクス送信先 ū ■□→選択

2 原稿をセットします。



ADF への原稿セットのし かたは「ADF でファクス を送信する」(p.90) を、 原稿ガラスへの原稿の セットのしかたは「原稿 ガラスでファクスを送信 する」(p.94) をごらん ください。





3 画質を調整します。

■ 画質の調整については、「画質を調整する」(p.99) をごらんくだ さい。

4 「登録宛先」キーを2回押しま



メイン画面が表示されて いる場合、またはステー タスに「アドレス帳が使え ます] が表示されている 場合に、[登録宛先] キーは使えます。

5 テンキーで短縮ダイアル番号 (1~220) を入力し、[選択] キーを押します。



入力を間違えた場合には [戻る] キーを押し、再 度相手先の短縮ダイアル 番号を入力します。



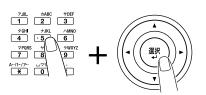
🌬 メールアドレスが登録さ れている短縮ダイアル番 号を入力した場合、 「ファクス番号が違います] というメッセージが表示 されます。

また、何も登録されてい

1/236 送信先 短縮ダイアル:

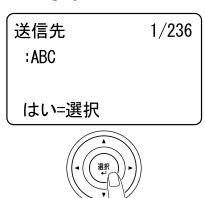
登録宛先

グループ ダイアルニ宛先



ない短縮ダイアル番号を入力した場合、「登録されていません!] というメッセージが表示されます。ファクス番号が登録されてい る短縮ダイアル番号を入力してください。

6 画面に「はい=選択」が表示さ れたら、もう一度、[選択] キーを押します。



7 [▼/▲] キーで、[終了] を選 択し、[選択] キーを押します。 相手先が指定されます。



指定した相手先を削除し たい場合は、[確認/編 集〕で相手先を選択し、 [ストップ/リセット] キーを押します。削除確 認の画面で「はい」を選 択し、「選択〕キーを押 すと、相手先は削除され ます。削除が終わった ら、「戻る」キーを押し ます。



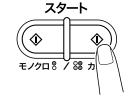
送信先 追加 П 確認/編集 終了 ū



8 [スタート] キーを押します。 原稿が読み込まれ、ファクス送 信されます。



送信を中止する場合は、 「ストップ/リセット] キーを押します。送信 キャンセルの確認のメッ



セージが表示されたら、[はい] が選択されていることを確認し て、[選択] キーを押します。



[] [設定に1-] - [管理者設定] - [パスワード設定] - [機能番号] -「許可しない」で「ファクス送信」が「許可しない」に設定されてい る場合は、[スタート] キーを押した後に、機能番号を入力して ください。

#### リスト機能で検索して送信する

短縮ダイアルまたはグループダイアルに登録された相手先は、リスト機能や 検索機能で検索できます。

リスト機能を使用した検索のしかたは、以下のとおりです。

**1** [ファクス]キーを押して、 ファクスモード画面を表示させ ます。

初期モード([設定/ニュー] - [マシン設定] - [初期 モード]) が [ファクス] の場 合は、この手順は必要あ りません。

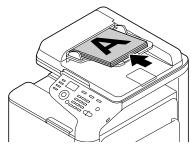


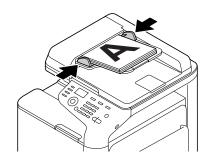
ファクス『貿

2 原稿をセットします。



ADF への原稿セットのし かたは「ADF でファクス を送信する」(p.90) を、 原稿ガラスへの原稿の セットのしかたは「原稿 ガラスでファクスを送信 する」(p.94) をごらん ください。





- 3 画質を調整します。
  - 画質の調整については、「画質を調整する」(p.99) をごらんくだ さい。
- 4 [登録宛先] キーを 4 回押しま



メイン画面が表示されて いる場合、またはステー タスに [アドレス帳が使え ます] が表示されている 場合に、[登録宛先] キーは使えます。

5 [リスト] が選択されていることを 確認し、[選択] キーを押しま す。 短縮ダイアルおよびグループダ イアルに登録された相手先のリ ストが表示されます。





6 [▼/▲] キーで、目的の相手 先へ移動させ、[選択] キーを 押します。



アドレス帳一覧皿 ABC П **DEF** G01



7 画面に [はい=選択] が表示さ れたら、もう一度、[選択] キーを押します。



相手先の選択を間違えた 場合には [戻る] キーを 押し、再度手順4から 行ってください。



はい=選択



8 「▼/▲] キーで、[終了] を選 択し、[選択] キーを押します。 相手先が指定されます。



指定した相手先を削除し たい場合は、[確認/編 集〕で相手先を選択し、 [ストップ/リセット] キーを押します。削除確 認の画面で「はい」を選 択し、「選択〕キーを押 すと、相手先は削除され ます。削除が終わった ら、「戻る」キーを押し ます。



送信先 追加 П 確認/編集 終了 ū



スタート

モノクロミ ブ 端 カ

9 「スタート] キーを押します。 原稿が読み込まれ、ファクス送 信されます。



送信を中止する場合は、 [ストップ/リセット] キーを押します。送信 キャンセルの確認のメッ

セージが表示されたら、[はい] が選択されていることを確認し て、「選択」キーを押します。



[] [設定メニュー] - [管理者設定] - [パスワード設定] - [機能番号] -[許可しない]で[ファクス送信]が[許可しない]に設定されてい る場合は、「スタート」キーを押した後に、機能番号を入力して ください。

#### 検索機能で検索して送信する

短縮ダイアルまたはグループダイアルに登録された相手先は、リスト機能や 検索機能で検索できます。

検索機能を使用した検索のしかたは、以下のとおりです。

**1** 「ファクス] キーを押して、 ファクスモード画面を表示させ ます。

初期モード([設定/ニュー] - [マシン設定] - [初期 モード]) が [ファクス] の場 合は、この手順は必要あ りません。

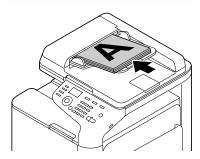


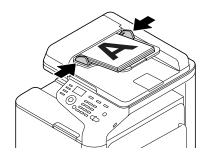
11:44 メモリ:100% 普通/文字 ファクス送信先 ū **□□→**選択

2 原稿をセットします。



ADF への原稿セットのし かたは「ADF でファクス を送信する」(p.90) を、 原稿ガラスへの原稿の セットのしかたは「原稿 ガラスでファクスを送信 する」(p.94) をごらん ください。





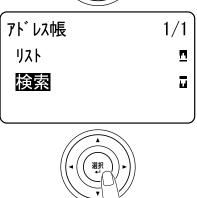
- 3 画質を調整します。
  - 画質の調整については、「画質を調整する」(p.99) をごらんください。
- **4** [登録宛先] キーを 4 回押します。
  - メイン画面が表示されている場合、またはステータスに [アドレス帳が使えます] が表示されている場合に、[登録宛先]

キーは使えます。

5 [▼/▲] キーで、[検索] を選択し、[選択] キーを押します。 検索文字を入力する画面が表示されます。







6 テンキーで、検索したい相手先 の名前の一部を入力します。



短縮ダイアルまたはグ ループダイアルに登録し ている名前を入力してく ださい。文字の入力につ いては、「入力のしかた」 (p.238) をごらんくださ い。

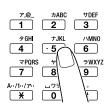


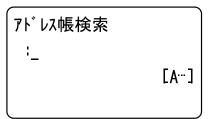
カタカナ、英数字、記号 で最大 10 文字を検索文 字として入力できます。

7 [選択] キーを押します。 手順6で入力した検索文字に該 当する相手先が表示されます。



該当する名前が検索され なかった場合は、「見つ かりません〕が表示され ます。









8 [▼/▲] キーで、目的の相手 先へ移動させ、[選択] キーを 押します。



目的の相手先名が検索結 果に表示されなかった場 合、[戻る] キーを押し、 検索文字入力画面に戻り ます。別の検索文字を入 力してください。



アドレス帳検索 ABC П ABC01 ABC02 ū



9 画面に [はい=選択] が表示さ れたら、もう一度、[選択] キーを押します。

送信先 1/236 :ABC はい=選択



10 [▼/▲] キーで、[終了] を選 択し、[選択] キーを押します。 相手先が指定されます。



指定した相手先を削除し たい場合は、[確認/編 集〕で相手先を選択し、 [ストップ/リセット] キーを押します。削除確 認の画面で「はい」を選 択し、「選択〕キーを押 すと、相手先は削除され ます。削除が終わった ら、「戻る」キーを押し ます。



送信先 追加 П 確認/編集 終了 ū



**11** 「スタート」キーを押します。 原稿が読み込まれ、ファクス送 信されます。



送信を中止する場合は、 「ストップ/リセット] キーを押します。送信 キャンセルの確認のメッ



セージが表示されたら、[はい] が選択されていることを確認し て、[選択] キーを押します。



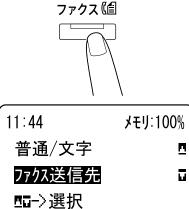
[] [設定に1-] - [管理者設定] - [パスワード設定] - [機能番号] -「許可しない」で「ファクス送信」が「許可しない」に設定されてい る場合は、[スタート] キーを押した後に、機能番号を入力して ください。

#### リダイアル機能を使用して送信する

最後に送信したファクス番号で送信するには、[リダイアル/ポーズ] キー を押してファクス番号を呼び出せます。

**1** [ファクス] キーを押して、 ファクスモード画面を表示させ ます。

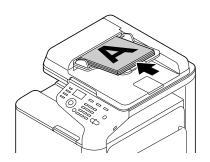
初期モード([設定/ニュー] - 「マシン設定] - 「初期 モード])が「ファクス]の場 合は、この手順は必要あ りません。

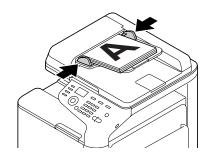


2 原稿をセットします。

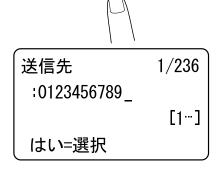


ADF への原稿セットのし かたは「ADF でファクス を送信する」(p.90) を、 原稿ガラスへの原稿の セットのしかたは「原稿 ガラスでファクスを送信 する」(p.94) をごらん ください。





- 3 画質を調整します。
  - 画質の調整については、「画質を調整する」(p.99) をごらんください。
- **4** [リダイアル/ポーズ] キーを押し、目的のファクス番号が表示されたか確認します。



リダイアル/ポーズ

- 5 画面に [はい=選択] が表示されたら、[選択] キーを押します。
- 6 [▼/▲] キーで、[終了] を選択し、[選択] キーを押します。 相手先が指定されます。
  - 指定した相手先を削除したい場合は、「確認/編集」で相手先を選択し、「ストップ/リセット」キーを押します。削除を理訳し、「選択」キーに選択」キーに選択」を対し、「関チには削除を担よす。削除が終わったら、「戻る」キーを押します。



7「スタート]キーを押します。 原稿が読み込まれ、ファクス送 信されます。



送信を中止する場合は、 「ストップ/リセット] キーを押します。送信 キャンセルの確認のメッ

セージが表示されたら、[はい] が選択されていることを確認し て、[選択] キーを押します。

スタート



[設定メニュー] - [管理者設定] - [パスワード設定] - [機能番号] -[許可しない]で「ファクス送信]が[許可しない]に設定されてい る場合は、[スタート] キーを押した後に、機能番号を入力して ください。

# 複数の相手先を指定する

1回のファクス送信で複数の相手先に送信することができます。複数の相手 先に送信する方法は2種類あります。

- 同報送信機能を使う
- グループダイアルを使う

### 複数の相手先に送信する(同報送信)

複数の相手先を直接入力、常用、短縮ダイアル、アドレス帳から指定できま す。



1度に最大 236 件の相手先を選択できます。 直接入力の場合は、16件の相手先を選択できます。



**送信結果レポートで、すべての相手先に送信されたかを確認できま** す。送信結果レポートについては、「送信/受信結果をディスプレイ で確認する」(p.221) または「レポートとリストについて」(p.222) をごらんください。

**1** [ファクス]キーを押して、 ファクスモード画面を表示させ ます。



初期モード([設定/ニュー] - [マシン設定] - [初期 モード])が「ファクス]の場 合は、この手順は必要あ りません。

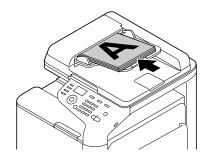


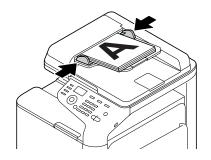
11:44 メモリ:100% 普诵/文字 П П ■→選択

### 2 原稿をセットします。



ADF への原稿セットのし かたは「ADF でファクス を送信する I (p.90) を、 原稿ガラスへの原稿の セットのしかたは「原稿 ガラスでファクスを送信 する」(p.94) をごらん ください。





- 3 画質を調整します。
  - 画質の調整については、「画質を調整する」(p.99) をごらんくだ さい。
- 4 下記の方法で相手先を指定します。
  - 直接入力する:テンキーでファクス番号を直接入力し、[選択] キー を押します。
  - 常用を使う(グループダイアルを含む):「登録宛先」キーを押し、 [▼/▲] キーで目的の短縮ダイアルまたはグループダイアルを選択 し、[選択] キーを押します。もう一度[選択] キーを押します。
  - 短縮ダイアルを使う:「登録宛先」キーを2回押し、テンキーで目的 の短縮ダイアル番号を入力し、[選択] キーを押します。もう一度 [選択] キーを押します。
  - グループダイアルを使う: [登録宛先] キーを3回押し、テンキーで 目的のグループダイアル番号を入力し、「選択」キーを押します。も う一度[選択]キーを押します。
  - アドレス帳(リスト機能/検索機能)を使う:「登録宛先]キーを4 回押し、リスト機能または検索機能から目的の相手先を検索し、「選 択] キーを押します。もう一度[選択] キーを押します。(詳しく は、「リスト機能で検索して送信する」(p.113) または「検索機能で 検索して送信する」(p.117) をごらんください。)

- 5 相手先を追加する場合は、[追 加〕が選択されていることを確 認し、[選択] キーを押します。 すべての相手先を指定するま で、手順4を繰り返します。
  - 相手先指定を終了するには、 「終了]を選択し、「選択] キーを押します。
  - 指定した相手先を確認する には「確認/編集]を選択 します。確認が終わったら、 [戻る] キーを押します。
  - 相手先を1件削除したい場 合は、「確認/編集]で相手 先確認中に、削除したい相手先を [▼/▲] キーで選択し、[ストッ プ/リセット]キーを押します。削除確認の画面で [はい]を選択 し、「選択」キーを押すと、相手先は削除されます。削除が終わった

□ ステータスに [アドレス帳が使えます] が表示されている場合に、 「登録宛先」キーは使えます。

送信先

追加

終了

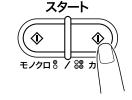
確認/編集

**6** 「スタート」キーを押します。 原稿が読み込まれ、ファクス送 信されます。



送信を中止する場合は、 「ストップ / リセット〕 キーを押します。送信 キャンセルの確認のメッ

ら、「戻る」キーを押します。



セージが表示されたら、「はい」が選択されていることを確認し て、[選択] キーを押します。送信を中止すると、指定した相手 先がすべてクリアーされます。



[設定メニュー] - [管理者設定] - [パスワード設定] - [機能番号] -[許可しない]で「ファクス送信]が[許可しない]に設定されてい る場合は、「スタート」キーを押した後に、機能番号を入力して ください。

П

ū

### 複数の相手先に送信する(グループダイアル)

複数の相手先をグループダイアルから指定できます。

**慢** 複数相手先は、前もってグループダイアルに登録されている必要が あります。詳しくは、「グループダイアルを登録する」(p.207) をご らんください。

**1** 「ファクス]キーを押して、 ファクスモード画面を表示させ ます。

初期モード([設定/ニュー] - [マシン設定] - [初期 モード])が「ファクス]の場 合は、この手順は必要あ りません。

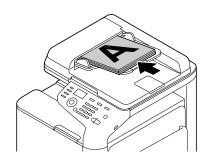


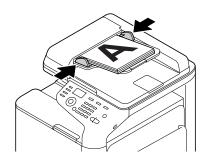
11:44 メモリ:100% 普诵/文字 ファクス送信先 ■■→選択

2 原稿をセットします。



ADF への原稿セットのし かたは「ADF でファクス を送信する」(p.90) を、 原稿ガラスへの原稿の セットのしかたは「原稿 ガラスでファクスを送信 する」(p.94) をごらん ください。





3 画質を調整します。

■ 画質の調整については、「画質を調整する」(p.99) をごらんくだ さい。

4 「登録宛先」キーを3回押しま



メイン画面が表示されて いる場合、またはステー タスに「アドレス帳が使え ます] が表示されている 場合に、[登録宛先] キーは使えます。

5 テンキーでグループダイアル番 号(1~20)を入力し、[選択] キーを押します。



入力を間違えた場合には [戻る] キーを押し、再 度相手先のグループダイ アル番号を入力します。



シェールアドレスが登録さ れているグループダイア ル番号を入力した場合、 「ファクス番号が違います〕 というメッセージが表示 されます。また、何も登 録されていないグループ

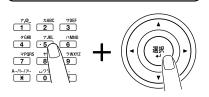




1/236

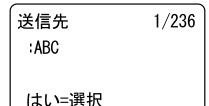
ク゛ルーフ゜ ダ イアル:

アドレス帳=宛先



ダイアル番号を入力した場合「登録されていません!]という メッセージが表示されます。ファクス番号が登録されているグ ループダイアル番号を入力してください。

6 画面に「はい=選択」が表示さ れたら、[選択] キーをもうー 度押します。





7 [▼/▲] キーで、[終了] を選 択し、「選択〕キーを押します。



指定した相手先を削除し たい場合は、「確認/編 集〕で相手先を選択し、 「ストップ/リセット] キーを押します。削除確 認の画面で「はい」を選 択し、「選択〕キーを押 すと、相手先は削除され ます。削除が終わった ら、「戻る」キーを押し ます。



送信先 追加 П 確認/編集 終了 ū



8 [スタート] キーを押します。 原稿が読み込まれ、ファクス送 信されます。



送信を中止する場合は、 「ストップ / リセット〕 キーを押します。送信 キャンセルの確認のメッ



セージが表示されたら、[はい] が選択されていることを確認し て、[選択] キーを押します。送信を中止すると、指定した相手 先がすべてクリアーされます。



[] [設定メニュー] - [管理者設定] - [パスワード設定] - [機能番号] -[許可しない]で[ファクス送信]が[許可しない]に設定されてい る場合は、「スタート」キーを押した後に、機能番号を入力して ください。

## 指定した時間にファクスを送信する(タイ マー诵信)

原稿をメモリーに読み込ませ、指定した時間に送信できます。深夜や早朝な どの電話料金割引時間を利用して通信できるため経済的です。



ひとつの相手先に、複数の原稿を、指定した時刻にまとめて送信す る場合は、一括送信機能を使用すると、一回の回線接続で送信でき、 便利です。



**単一 タイマー通信をするには、本機の時刻設定をしてください。詳しく** は、「管理者設定メニュー」(p.53) をごらんください。



■ タイマー通信は、同報送信機能を併用できます。



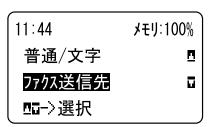
**堂** タイマー通信データはメモリーに保存されるため、電源をオフ/オ ンしてもデータは消えません。

**1** [ファクス]キーを押して、 ファクスモード画面を表示させ ます。



初期モード([設定にュー] - 「マシン設定] - 「初期 モード]) が「ファクス] の場 合は、この手順は必要あ りません。

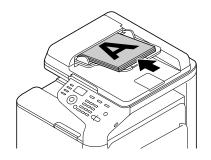


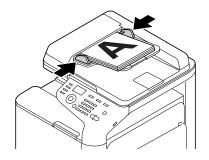


### 2 原稿をセットします。



ADF への原稿セットのし かたは「ADF でファクス を送信する」(p.90) を、 原稿ガラスへの原稿の セットのしかたは「原稿 ガラスでファクスを送信 する」(p.94) をごらん ください。





## 3 画質を調整します。



画質の調整については、「画質を調整する」(p.99) をごらんくだ さい。

4 「▼/▲] キーで、[タイマー通信] を選択し、[選択] キーを押します。 タイマー通信設定画面が表示さ れます。





5 テンキーで送信時間を設定し、 [選択] キーを押します。



②4 時間形式で入力してく ださい。

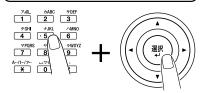


入力した時間を修正する ときは、[戻る] キーを 押します。

# タイマー通信設定

タイマー

(00:00-23:59)



6 相手先を指定します。



単 詳しくは、「相手先を指定する」(p.103) をごらんください。



同報送信機能を使用して複数の相手先に送信したい場合は、「複 数の相手先に送信する(同報送信)」(p.125)をごらんください。 すべての相手先の入力を完了後、[スタート] キーを押すと、読 込みが開始されます。読込みが完了後、本機は待機状態になりま す。



□ 一括送信設定が登録されている短縮ダイアルを指定した場合は、 一括送信設定で指定している時刻に送信されます。

7 [スタート] キーを押します。 読込みが開始され、待機状態に なります。

待機状態中は画面に ■ が表示 されます。



タイマー通信をキャンセ ルしたい場合は、メ ニューから「予約キャンセル〕 を選択します。詳しく は、「送信予約をキャン セルする」(p.148) をご らんください。



[設定/ニュ-] - [管理者設 定] - [パスワ-ド設定] -



14:21 メモリ: 99% 普诵/文字 ファクス送信先 □□→選択

[機能番号] - [許可しない] で [ファクス送信] が [許可しない] に 設定されている場合は、「スタート」キーを押した後に、機能番 号を入力してください。

## 一括送信する

メモリーに読込ませた複数の原稿を、ひとつの宛先に、指定した時刻にまと めて送信できます。

**ぶ** あらかじめ設定メニューで一括送信設定(送信時刻)を短縮ダイア ルに登録しておきます。詳しくは、「短縮ダイアルを登録する」 (p.199) をごらんください。

**1** [ファクス]キーを押して、 ファクスモード画面を表示させ ます。

初期モード([設定/ニュー] - [マシン設定] - [初期 モード]) が [ファクス] の場 合は、この手順は必要あ りません。

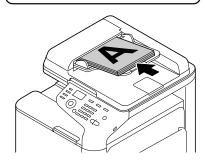


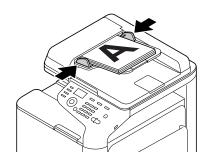
11:44 メモリ:100% 普诵/文字 ファクス送信先 ū ℡→選択

2 原稿をセットします。



ADF への原稿セットのし かたは「ADF でファクス を送信する」(p.90) を、 原稿ガラスへの原稿の セットのしかたは「原稿 ガラスでファクスを送信 する」(p.94) をごらん ください。





135 一括送信する

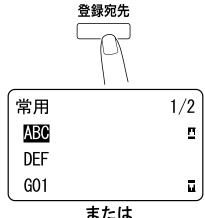
3 画質を調整します。

■ 画質の調整については、「画質を調整する」(p.99) をごらんくだ さい。

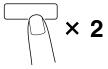
4 一括送信が設定された送信先 を、常用または、短縮ダイアル で指定します。

常用から相手先を指定す る方法は、「常用を使っ て送信する」(p.106) を ごらんください。

鼠 短縮ダイアルから相手先 を指定する場合は、「短 縮ダイアルを使って送信 する I (p.110) をごらん ください。



登録宛先



1/236 送信先 短縮ダイアル: グループダイアル=宛先

5 [スタート] キーを押します。 読込みが開始され、待機状態に なります。 待機状態中は画面に ■ が表示



されます。

■ 一括送信をキャンセルし たい場合は、メニューか

ら [予約キャンセル] を選択します。詳しくは、「送信予約をキャンセ ルする」(p.148) をごらんください。





[設定メニュー] - [管理者設定] - [パスワード設定] - [機能番号] -[許可しない]で [ファクス送信]が [許可しない] に設定されてい る場合は、[スタート] キーを押した後に、機能番号を入力して ください。

137 一括送信する

### メモリ送信とクイック送信について

本機を使用して原稿を送信する方法には、メモリ送信とクイック送信の2 つの方法があります。

#### メモリ送信

あらかじめすべての原稿を読込み、メモリーに蓄積してからファクス送信す る方法です。ヘッダーのページ数に自動的に総ページ数が付けられます。た だし、原稿のページ数が多い場合や、原稿の読取り画質(解像度)が細密な ために情報量が多い場合はメモリーオーバーすることがあります。

### クイック送信

相手局との通信シーケンスに従い、リアルタイムで通信する方法です。原稿 の枚数が多い場合にもメモリーオーバーすることなく送信できます。



上 工場出荷時の初期設定は、メモリ送信に設定されています。初期 設定は設定メニューで変更できます。詳しくは、「ファクス送信 設定メニュー」(p.71) をごらんください。

#### 送信モードを切換える

送信モードを初期設定から一時的に切換えることができます。

**1** [ファクス]キーを押して、 ファクスモード画面を表示させ ます。



初期モード([設定/ニュー] - 「マシン設定] - 「初期 モード]) が「ファクス] の場 合は、この手順は必要あ りません。

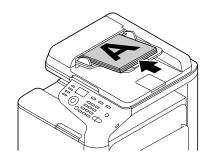


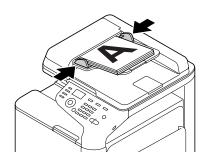
11:44 メモリ:100% ■□->選択

### 2 原稿をセットします。



ADFへの原稿セットのし かたは「ADF でファクス を送信する」(p.90) を、 原稿ガラスへの原稿の セットのしかたは「原稿 ガラスでファクスを送信 する」(p.94) をごらん ください。





- 3 画質を調整します。
  - 画質の調整については、「画質を調整する」(p.99) をごらんくだ さい。
- 4 [▼/▲] キーで、現在の送信 モード設定へ移動させ、[選択] キーを押します。 送信モード画面が表示されま す。



メモリ送信が初期設定の 場合[メモリ送信]が表示 されています。クイック 送信が初期設定の場合 [ウイック送信] が表示され ています。



14:22 メモリ:100% タイマー通信 メモリ送信 П ℡→選択



5 [▼/▲] キーで、目的の送信 モードを選択し、「選択」キー を押します。



送信モド 1/1 メモリ送信



スタート

6 相手先を指定します。

単 詳しくは、「相手先を指定する」(p.103) をごらんください。

□ 同報送信機能を使用して複数の相手先に送信したい場合は、「複 数の相手先に送信する(同報送信)」(p.125)をごらんください。

7 [スタート] キーを押します。原稿が読み込まれ、ファクス送 信されます。



送信を中止する場合は、 「ストップ / リセット〕 キーを押します。送信 キャンセルの確認のメッ

セージが表示されたら、[はい] が選択されていることを確認し て、「選択」キーを押します。



[] [設定メニュー] - [管理者設定] - [パスワード設定] - [機能番号] -[許可しない]で「ファクス送信]が[許可しない]に設定されてい る場合は、[スタート] キーを押した後に、機能番号を入力して ください。

ここで設定した送信モードは、通常の送信では、原稿スキャン後 に初期値に戻ります。手動送信では、送信した後に初期値に戻り ます。よく使用する送信モードを初期値にしておくと便利です。 詳しくは、「ファクス送信設定メニュー」(p.71)をごらんくださ い。

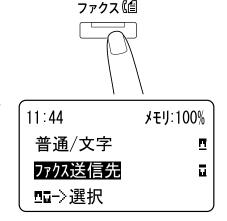
# ファクスを手動送信する

### 電話を使用後ファクスを手動送信する

本機に外付け電話機を接続して、電話とファクスの両方で1つの回線を使 うときに、電話が終了後、ファクス送信をすることができます。相手先に ファクス送信をすることを告げてから送信でき、便利です。

**1** 「ファクス]キーを押して、 ファクスモード画面を表示させ ます。

初期モード([設定/ニュー] - [マシン設定] - [初期 モード]) が「ファクス] の場 合は、この手順は必要あ りません。



2 ADF に原稿をセットします。



ショファクスを手動送信する 場合は、原稿を ADF に のみセットしてくださ い。原稿ガラスにセット して送信するとエラーに なります。



ADF への原稿セットのし かたは「ADF でファクス

を送信する」(p.90) をごらんください。

3 画質を調整します。



■ 画質の調整については、「画質を調整する」(p.99) をごらんくだ さい。

4 受話器を上げて、発信音 "ツー" が聞こえることを確認します。

#### 14:23

メモリ: 100%

画質:普通/文字

\*ZL°-1-\*

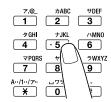
5 相手先のファクス番号を外付け 電話機からダイアルします。



ファクス番号は操作パネ ルのテンキーでも指定で きます。



回線の種類にパルスが設 定されている場合は、 [X] キーを押して一時的 にトーンに切換えます。



スタート

モノクロミ ブ 🔐 カ

- 6 電話での会話の後、相手側でファクス受信をするキーを押します。 相手先のファクスの準備が完了したら、警告音が鳴ります。
- **7** 「スタート] キーを押します。 原稿が読み込まれ、ファクス送 信されます。



送信を中止する場合は、 [ストップ/リセット] キーを押します。送信

キャンセルの確認のメッ セージが表示されたら、[はい] が選択されていることを確認し て、[選択] キーを押します。



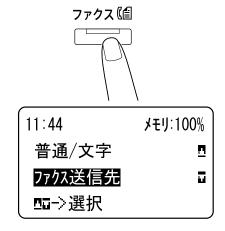
[] [設定メニュー] - [管理者設定] - [パスワード設定] - [機能番号] -[許可しない]で「ファクス送信]が[許可しない]に設定されてい る場合は、「スタート」キーを押した後に、機能番号を入力して ください。

8 受話器を置きます。

### オンフックキーを使用してファクスを手動送信する

**1** [ファクス]キーを押して、 ファクスモード画面を表示させ ます。

初期モード([設定/ニュー] - [マシン設定] - [初期 モード]) が「ファクス] の場 合は、この手順は必要あ りません。



- 2 ADFに原稿をセットします。
  - ファクスを手動送信する 場合は、原稿を ADF に のみセットしてくださ い。原稿ガラスにセット して送信するとエラーに なります。
  - ADF への原稿セットのし かたは「ADF でファクス を送信する」(p.90) をごらんください。
- 3 画質を調整します。
  - 画質の調整については、「画質を調整する」(p.99) をごらんくだ さい。
- 4 「オンフック」キーを押します。



5 相手先のファクス番号を指定します。



[オンフック] キーを押した場合でも [登録宛先] キーを使用で きます。詳しくは「相手先を指定する」(p.103) をごらんくださ い(グループダイアルは使用できません)。



□ 回線の種類にパルスが設定されている場合は、[\*] キーを押して 一時的にトーンに切換えます。

スタート

6 「スタート] キーを押します。 原稿が読み込まれ、ファクス送 信されます。



送信を中止する場合は、 「ストップ/リセット] キーを押します。送信 キャンセルの確認のメッ

セージが表示されたら、「はい」が選択されていることを確認し て、[選択] キーを押します。



[設定メニュー] - [管理者設定] - [パスワード設定] - [機能番号] -「許可しない」で「ファクス送信」が「許可しない」に設定されてい る場合は、[スタート] キーを押した後に、機能番号を入力して ください。

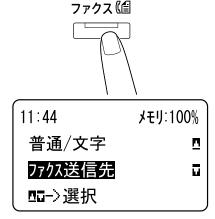
# ファクス番号を組み合わせて送信する (チェーンダイアル)

複数のファクス番号を組み合わせて相手先を指定できます。この機能を チェーンダイアルといいます。

例えば、相手先の代表番号と内線番号を個別の短縮ダイアルに登録してお き、それらを組み合わせて送信したりすることができます。

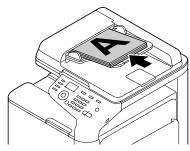
**1** [ファクス] キーを押して、 ファクスモード画面を表示させ ます。

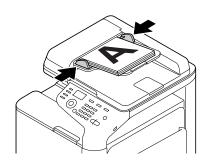
初期モード([設定/ニュー] - 「マシン設定] - 「初期 モード]) が [ファクス] の場 合は、この手順は必要あ りません。



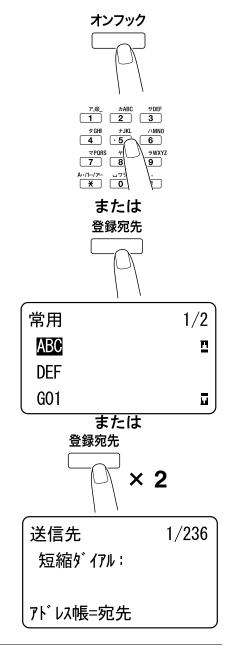
2 原稿をセットします。

ADF への原稿セットのし かたは「ADF でファクス を送信する」(p.90) を、 原稿ガラスへの原稿の セットのしかたは「原稿 ガラスでファクスを送信 する」(p.94) をごらん ください。





- 3 画質を調整します。
  - 画質の調整については、「画質を調整する」(p.99) をごらんください。
- 4 [オンフック] キーを押します。
- 5 直接入力、常用、短縮ダイア ル、リダイアルで、1 つ目の番 号を指定します。
  - 詳しくは、「相手先を指 定する」(p.103) をごら んください。



# または リダイアル/ポーズ



6 3 秒間の間隔をあけた後、直接 入力、常用、短縮ダイアルで、 2つ目の番号を指定します。

11:44 メモリ: 100%

画質:普通/文字

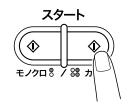
a:123

== (0123456789

7 [スタート] キーを押します。 原稿が読み込まれ、ファクス送 信されます。



送信を中止する場合は、 「ストップ / リセット〕 キーを押します。送信 キャンセルの確認のメッ セージが表示されたら、 [はい] が選択されてい ることを確認して、「選択」キーを押します。



[] [設定メニュー] - [管理者設定] - [パスワード設定] - [機能番号] -[許可しない]で「ファクス送信]が[許可しない]に設定されてい る場合は、「スタート」キーを押した後に、機能番号を入力して ください。

# 送信予約をキャンセルする

タイマー通信待ちなど、読込んだ原稿は、メモリーに蓄積されます。メモ リーに蓄積されている文書を特定して削除できます。

**1** 「ファクス]キーを押して、 ファクスモード画面を表示させ ます。

初期モード([設定にュー] - [マシン設定] - [初期 モード]) が [ファクス] の場 合は、この手順は必要あ りません。

ファクス『自 11:44 メモリ:100% 普通/文字 ū ·□□→選択

2 [▼/▲] キーで、[予約キャンセル] を選択し、[選択] キーを押し ます。 予約キャンセル画面が表示され ます。



メモリーにジョブが無け れば、「予約はありませ ん]が表示されます。



■ 以下のジョブのタイプが 表示されます。

- [メモリ送信]:通常送信(待機 中)

- [順次同報]:同報送信

- [タイマ-通信]:タイマー通信

- [転送]: 転送送信



14:24	メモリ:100%
予約キャンセル	<u> </u>
設定メニュー	ū
℡→選択	



3 [▼/▲] キーで、削除したい ジョブを選択します。



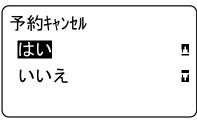
表示されている同報送信 ジョブの相手先を確認し たい場合は、[▶]キー を押します。確認後は [戻る] キーを押して前 の画面に戻ります。

4 [選択] キーを押します。 予約キャンセル画面が表示され ます。





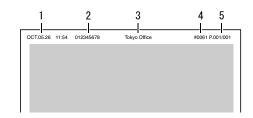
5 [はい] が選択されていること を確認して、[選択] キーを押 します。 ジョブが削除されます。





# ファクスヘッダーについて

「設定メニュー] - 「ファクス送信設定] - 「ヘッダ-] が 「オン] になっていると、相手先 がファクス受信をしたときに発信元情報(送信者名、ファクス番号、送信日 時、セッション番号、ページ番号)が印字されます。



No.	項目	説明		
1	送信日時	ファクスが送信された日時が表示されます。時刻は 24 時間形式で表示されます。		
2	ファクス番号	ファクス番号が表示されます。		
3	送信者名	送信者の名前が表示されます。		
4	セッション番号	ファクスを送信するセッション番号が表示されます。		
5	ページ番号	ページ番号が、「ページ番号/総ページ数」で表示されます。		
		外付け電話機や [オンフック] キーを使った 送信、クイック送信では総ページ数は表示されません。		



■ ヘッダーを印字するには、[設定灹ュ-] - [管理者設定] - 「ューザ-設 定」で [ファクス番号] と [ユーザ-名] を設定したうえで、[設定メニュ-] -[ファクス送信設定] - [ヘッダ-] の設定を [オン] にしてください。詳しく は、「管理者設定メニュー」(p.53)、「ファクス送信設定メニュー」 (p.71) をごらんください。

# PC ファクスを 送信する



# コンピューターから直接ファクス送信する (PC ファクス)

コンピューター上の文書を印刷しファクスへセットすることなく、コン ピューターから直接ファクス送信ができます。



PC ファクス機能を使用するには、ファクスドライバーをインストー ルする必要があります。ドライバーのインストールについては、「イ ンストレーションガイド]をごらんください。



■ ファクスドライバーは IPP(Internet Printing Protocol) には対応してい ません。

# PC ファクス設定画面を表示する

## Windows 7/Server 2008 R2 の場合

- **1** 「スタート〕メニューから[デバイスとプリンター]をクリックし、デ バイスとプリンター画面を表示します。
- 2 [プリンターと FAX] より [KONICA MINOLTA bizhub C25 (FAX)] プリ ンターアイコンを右クリックし、[印刷設定]をクリックします。



■ デバイスとプリンター画面に [KONICA MINOLTA bizhub C25] (FAX)] プリンターアイコンが表示されず、「KONICA MINOLTA bizhub C25] プリンターアイコンが表示されている場合は、 「KONICA MINOLTA bizhub C25】プリンターアイコンを右クリッ クし、「印刷設定」-「KONICA MINOLTA bizhub C25 (FAX)] を クリックしてください。

## Windows Server 2008/Vista の場合

- **1** 「スタート] メニューから [コントロールパネル] ー [ハードウェアと サウンド] - [プリンタ] をクリックし、プリンタ画面を表示します。
- **2** 「KONICA MINOLTA bizhub C25 (FAX)] プリンターアイコンを右クリッ クし、「印刷設定」をクリックします。

# Windows XP Home Edition の場合

- **1** 「スタート] メニューから [コントロールパネル] ー [プリンタとその 他のハードウェア] ー「プリンタと FAX ] をクリックし、プリンタと FAX 画面を表示します。
- **2**「KONICA MINOLTA bizhub C25 (FAX)] プリンターアイコンを右クリッ クし、[印刷設定]をクリックします。

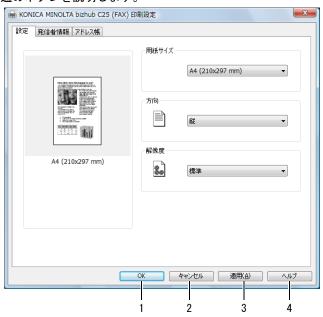
# Windows XP Professional/Server 2003 の場合

- **1** 「スタート]メニューから「プリンタと FAX]をクリックし、プリンタと FAX 画面を表示します。
- **2**「KONICA MINOLTA bizhub C25 (FAX)] プリンターアイコンを右クリッ クし、[印刷設定]をクリックします。

# PC ファクス設定について

# 各タブで共通のボタン

各タブ共通のボタンを説明します。



#### 1 [OK]

このボタンをクリックすると、変更した設定内容を有効にして画面を閉じま す。

#### 2 「キャンセル」

このボタンをクリックすると、変更した設定内容を無効(キャンセル)にして画面を閉じます。

#### 3 [適用]

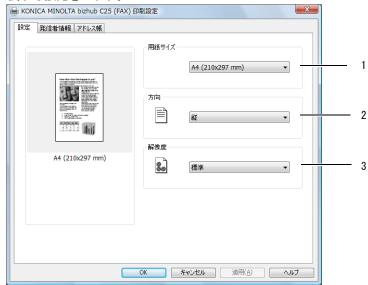
このボタンをクリックすると、画面を閉じずに、変更した設定内容を有効に します。

#### 4 [ヘルプ]

このボタンをクリックすると、ヘルプが表示されます。

## 設定タブ

原稿に関する設定をします。



#### 1 [用紙サイズ]

送信する原稿のサイズを設定します。

PC ファクス機能で送信できる用紙サイズは A4、LETTER (レター)、 LEGAL (リーガル)です。

#### 2 [方向]

原稿の向きを [縦] または、[横] から選択して設定します。

### 3 [解像度]

原稿の画質を設定します。

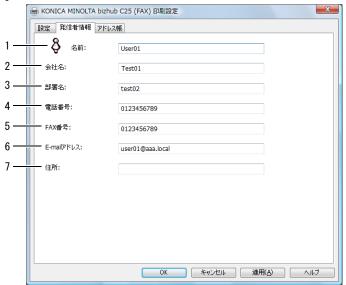
[標準]:通常の原稿の場合に設定します。

[精細]:小さい文字を含む原稿の場合に設定します。

[高精細]:細かい画像を含む場合に設定します。

# 発信者情報タブ

送信者の情報を入力します。入力した情報は、カバーシートに表示されます。



#### 1 [名前]

送信者の名前を(漢字、ひらがな、カタカナ、英数字、記号)32 文字以内で入力します。

#### 2 [会社名]

送信者の会社名を(カタカナ、英数字、記号)64文字以内で入力します。

#### 3 [部署名]

送信者の所属部署名を(漢字、ひらがな、カタカナ、英数字、記号)32文字以内で入力します。

### 4 [電話番号]

送信者の電話番号を半角(数字、スペース、\*、#、+、-、P(ポーズ))32 文字以内で入力します。

## 5 [FAX 番号]

送信者のファクス番号を半角(数字、スペース、\*、#、+、-、P(ポーズ)) 32 文字以内で入力します。

## 6 [E-mail アドレス]

送信者のメールアドレスを半角(英数字、@、\_、-、.) 64 文字以内で入力します。

#### 7 [住所]

送信者の住所を(漢字、ひらがな、カタカナ、英数字、記号)32 文字以内 で入力します。

名前、会社名、部署名、住所に「,」と「"」は入力できません。

P(ポーズ)は大文字のみ入力できます。

# アドレス帳タブ

相手先の登録、編集、削除をします。



#### 1 [一覧]

相手先リストの表示を絞り込みます。[全て]、[グループ]、[ユーザー]か ら選択します。

#### 2 [相手先リスト]

アドレス帳に登録されている相手先が表示されます。

## 3 「ユーザー登録]

アドレス帳に相手先を登録するユー ザー登録画面を表示します。

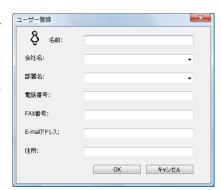
ユーザー登録画面で相手先の情報を 入力し、[OK] をクリックすると、 相手先は登録され、相手先リストに 表示されます。



ユーザー登録で入力可能な 文字は、「発信者情報タブ」 (p.156) をごらんください。



アドレス帳に登録できる最 大ユーザー数は 1000 です。



#### 4 [グループ登録]

アドレス帳にグループ宛先を登録す るグループ登録画面を表示します。

グループ宛先を登録すると、送信時 に複数の相手先を容易に呼び出すこ とができ、便利です。

グループ登録画面でグループ名を入 カし、ユーザーリストからグループ 宛先に登録したい相手先を選択し



て、「OK」をクリックすると、グループ宛先は登録され、相手先リストに表 示されます。

グループ宛先に登録するには、前もって相手先がアドレス帳に登録されてい る必要があります。



⊫ グループ登録で入力可能な文字は、「発信者情報タブ」(p.156) をご らんください。



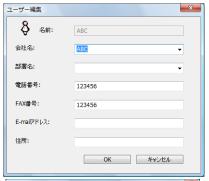
□ アドレス帳に登録できる最大グループ数は 1000 です。 また、1 グループあたりに登録できる最大ユーザー数は 50 です。

#### 5 [編集]

ユーザー編集画面またはグループ編 集画面を表示します。

アドレス帳に登録されている相手先 の情報やグループ宛先のメンバーを 編集できます。(相手先やグループ 宛先の名前は変更できません。)

相手先リストで編集したい相手先や グループ宛先を選択し、「編集」を クリックします。





#### 6 [削除]

アドレス帳に登録されている相手先 またはグループ宛先を削除します。

相手先リストで、削除したい相手先またはグループ宛先を選択し、「削除」 をクリックすると、削除の確認画面が表示されます。[OK] をクリックする と削除されます。

### 7 [インポート]

CSV 形式の相手先情報をインポートし、相手先登録をします。

## 8 [エクスポート]

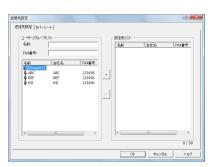
相手先リストを CSV 形式にエクスポートします。



グループ登録された情報はエクスポートできません。

# 基本的な PC ファクス送信のしかた

- 1 ファクス送信したい文書のメニューから [印刷] を選択します。
- 2 プリンターのリストから[KONICA MINOLTA bizhub C25 (FAX)]を選択 します。
- 3 必要に応じて [プロパティ] (または [詳細設定]) をクリックし、ファ クスドライバーの設定を変更します。
  - 設定のしかたについて詳しくは、「PC ファクス設定について」 (p.154) をごらんください。
- **4** [OK] をクリックします。 送信先設定画面が表示されます。
  - 単く キー名称はアプリケーションによって変わります。
- 5 「送信先設定」タブで相手先を 指定します。
  - 相手先のファクス番号を直 接入力する場合は、[ユー ザー/グループリスト]の 「名前」と「FAX 番号] に入 力します。
  - 相手先のファクス番号をア ドレス帳から指定する場合 は、リストから目的の相手 先をクリックします。

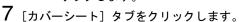


- □ P (ポーズ) は大文字のみ入力できます。
- **6** [>] をクリックします。 相手先が「送信先リスト」に移 動します。

ファクス送信は [送信先 リスト] に表示されてい る相手先すべてに送信さ れます。



■ 「送信先リスト] から外 したい場合は、「<〕をク リックします。





8 [カバーシートのスタイル] で カバーシートの種類を選択しま す。



- **9** [カバーシートのスタイル] で [なし] 以外に設定した場合、以下の設定をします。
  - カバーシートに画像を挿入したい場合、[イメージの挿入] のチェックボックスをチェックし、[参照] で画像ファイルを指定します。以下の項目も設定できます。

[ズーム]:画像の大きさを設定します。

[X]:画像の左右位置を設定します。

[Y]:画像の上下位置を設定します。

カバーシートに印刷したい情報を [カバーシート情報] で選択します。

[用件]:ファクス文書の件名を印刷します。入力欄に件名を入力します。

[送信先リスト]:ファクス送信の相手先を印刷します。[全ての送信 先を表示]、[受信者のみ表示]から選択します。

[発信者]:ファクス送信者の情報を印刷します。PC ファクス設定の [発信者情報]で設定した内容が印刷されます。[編集…]をクリックして表示される画面で情報を変更できます。

「日付/時刻]:ファクス送信日時を印刷します。

**10** [OK] をクリックします。 PC ファクスのデータが送信されます。

# ファクスドライバーをアンインストールする (Windows)

ここでは、ファクスドライバーをアンインストールする場合の手順について 説明します。



**じべ** ファクスドライバーをアンインストールする場合はコンピューター の管理者権限が必要です。



■ Windows Vista/7/Server 2008/Server 2008 R2 を使用時に[ユーザー アカウント制御]に関する画面が表示されるときは、[許可]または 「続行〕をクリックします。

- **1** 「スタート]メニューから[すべてのプログラム]-[KONICA MINOLTA] - [bizhub C25] - [Fax] - [UnInstall] をクリックしま す。
- $oldsymbol{2}$  アンインストール画面が表示されたら、[はい] をクリックします。
- 3 アンインストール終了画面が表示されたら、[OK] をクリックします。 ファクスドライバーのアンインストールが完了しました。

# ファクスを受信 する



# はじめに



■ ▲機の電源をオフにすると、ファクスを受信することができません。 必ず電源をオンのままにしておいてください。



受信したファクスの印刷には A4、LETTER(レター)、LEGAL(リー ガル)、8-1/2 × 13-1/2 の用紙のみ対応しています。トレイ 1、トレ イ2、トレイ3(オプション)に必ず A4、LETTER (レター)、 LEGAL (リーガル) (トレイ1のみ対応)、8-1/2×13-1/2 (トレイ1 のみ対応)サイズの用紙をセットしてください。

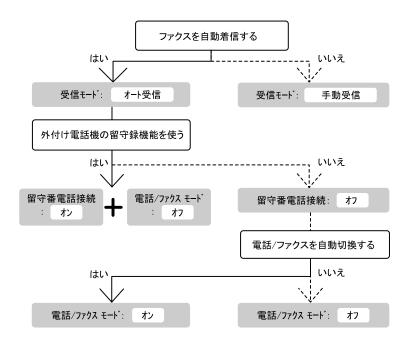


■ [設定灹ュ-] - [ファクス受信設定] - [両面印刷] を [有効] にしている 場合は、複数ページの受信文書を用紙の両面に印刷することができ ます。詳しくは、「ファクス受信設定メニュー」(p.73) をごらんく ださい。

ファクス受信方法を設定する場合、設定メニューの以下の項目について設定 を確認する必要があります。以下は設定メニューの項目とその初期値です。

- [設定メニュ-] [ファクス受信設定] [受信モ-ド]:[自動受信]
- 「設定メニュー」 「ファクス受信設定」 「呼出し回数]: 「2 回]
- [設定上ュー] [管理者設定] [送信設定] -[電話 / ファクス モード]:[オフ]
- 「設定/ニュ-] 「管理者設定] 「送信設定] -[電話呼出し時間]: [20 秒]
- 「設定/ニュ-] 「管理者設定] 「送信設定] -[留守番電話接続]:[オフ]

166 はじめに



はじめに 167

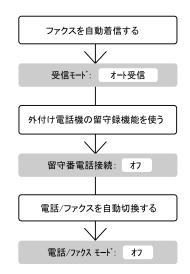
# ファクスを受信する(外付け電話機を接続しない)

## 自動受信(ファクス専用)

電話回線をファクス専用として使う場合に設定します。[設定メニュー] - [ファクス受信設定] - [呼出し回数] で設定されている回数分の時間が経過後、受信が始まります。



ファクス専用で使用する場合は、設定メニューを以下のように設定してください。



- [設定メニュ-] [ファクス受信設定] [受信モード]:[自動受信]
- [設定メニュー] [管理者設定] [送信設定] [電話 / ファクス モード] : [オフ]
- [設定メニュー] [管理者設定] [送信設定] [留守番電話接続]:[オフ]



□ [設定メニュ-] - [ファクス受信設定] - [受信モード] が [手動受信] [こ設定 されている場合、ファクスは自動的に受信されません。詳しくは、 「ファクス受信設定メニュー」(p.73) をごらんください。

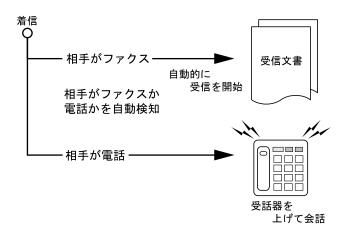


□ [設定メニュ-] - [ファクス受信設定] - [メモリ受信モード] の設定が [オン] の 場合、ファクス受信後、自動的に印刷を開始しません。受信したド キュメントはメモリーに保存され、「メモリ受信モード 〕設定で指定した 時間に印刷されます。また、[メモリ受信モード] の設定を [オフ] にする と印刷されます。設定メニューの「メモリ受信モード」については、 「ファクス受信設定メニュー」(p.73) を、[メモリ受信モード] の設定の しかたについて詳しくは、「メモリ受信モードを設定する」(p.80) をごらんください。

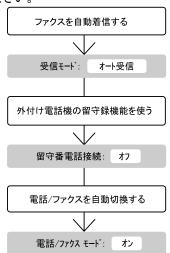
# ファクスを受信する(外付け電話機を接続す る)

# 自動受信(電話/ファクス自動切替え)

外付け電話機を本機に接続している場合に設定します。着信後、相手がファクスなのか電話なのかを自動的に検知して動作します。



自動受信(電話/ファクスモード)で使用する場合は、設定メニューを以下のように設定してください。

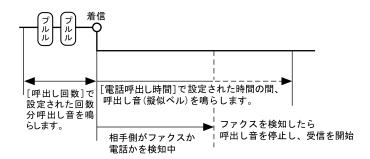


- [設定メニュ-] [ファクス受信設定] [受信モード]: [自動受信]
- [設定メニュー] [管理者設定] [送信設定] [電話 / ファクス モード] : [オン]

■ [設定メニュ-] - [管理者設定] - [送信設定] - [留守番電話接続]:[オフ] <相手側がファクスのとき>

ファクスを受信した場合、自動的にファクス受信を開始します。

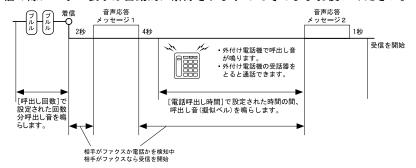
**登** 受話器をとって相手側がファクスであった(ポーポー音が聞こえた) 場合、ファクス受信に切替えるには、「スタート」キーを押してくだ さい。ファクス受信が開始されます。



#### <相手側が電話のとき>

外付け電話機から呼出し音が鳴ります。呼出し音が鳴っている間に外付け電 話機の受話器をとると通話できます。相手側(送信側)には音声応答メッ ヤージが聞こえています。

受話器を上げない場合、本機の呼び出し音が鳴り終わるとファクス受信に自 動的に切り替わります。「通信エラー〕が表示されることがありますが、次の受 信の際にエラー表示は自動的に解除されますのでそのままお使いください。





音声応答メッセージには以下のメッセージが流れます。

音声応答メッセージ 1 (約6秒間): 「電話の方はしばらくお待ちくだ さい。ファクスの方はスタートボタンを押してください。] 音声応答メッセージ2(約4秒間):「ただいま近くにおりません。 ファクスに切換えます。〕



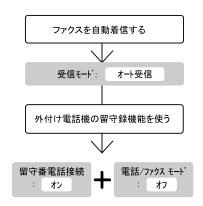
□ [設定メニュ-] - [管理者設定] - [送信設定] - [電話 / ファクス モード] が 「わ」の状態で着信した場合、電話機に出なかった場合でも相手側に 通話料がかかります。

## 自動受信(外付け電話機の留守番機能を使用)

外付け電話機を本機に接続している場合に設定します。ファクス優先で使用 し、常に外付け電話機の留守番機能を設定している場合に、このモードに設 定しておくと便利です。着信すると外付け電話機の留守番機能メッセージが 流れ、相手先がファクスであれば自動的に受信を開始します。



外付け電話機の留守番機能を使用する場合は、設定メニューを以下のように 設定してください。



- 「設定メニュ-] 「ファクス受信設定] 「受信モ-ド]:「自動受信]
- [設定/ニュ-] [管理者設定] [送信設定] -[電話 / ファクス モード]:[オフ]
- 「設定/ニュ-] 「管理者設定] 「送信設定] -[留守番電話接続]:[オン]

<相手側がファクスのとき>

外付け電話機の留守番機能から本機に自動的に切替わり、受信を開始しま す、



外付け電話機の留守番機能を接続して使用する場合は、[設定メニュー] - [管理者設定] - [送信設定] - [留守番電話接続]を「か]に設定 し、外付け電話機側の応答するまでの呼び出し回数は20秒以内の回 数を設定してください。

設定メニューの「留守番電話接続」については「管理者設定メ ニュー」(p.53) をごらんください。

<相手側が電話のとき>

送信側に対して留守番機能のメッセージが流れます。



🗎 🗹 外付け電話機の留守番機能を利用しない場合は必ず [留守番電話接 続]を「オフ]にしてください。詳しくは、「[送信設定]」(p.65)を ごらんください。

# 手動受信(主に電話専用)

外付け電話機を本機に接続し電話として使用することが多い場合にマニュア ル受信モードにしておくと便利です。受話器をあげて「スタート」キーを押 すことで、ファクス受信も可能です。



- ・受話器を上げて会話
- 相手がファクスのときは スタートキーを押すか、 転送受信番号を指定\*すると受信開始
  - \*[設定メニュー]-[ファクス受信設定]-[転送 受信]が[オン]のときに有効です。

手動受信で使用する場合は、設定メニューを以下のように設定してくださ い。

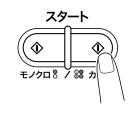


■ [設定メニュ-] - [ファクス受信設定] - [受信モード]:[手動受信]



転送受信を行う場合は以下のように設定してください。 「設定/ニュ-] - 「ファクス受信設定] - 「転送設定]: 「オン]

- 1 電話が鳴ったら、受話器を上げます。
- 2「スタート」キーを押すか、外付け電話機で転送受信番号を押し、[\*] キーを押します。 ファクス受信が始まります。
  - 🌬 コピーモードまたはスキャンモードになっている場合は、ファク スモードに変更してください。
  - 電話での会話が終了後、[スタート] キーを押すか、外付け電話 機で転送受信番号を押し、「¥」キーを押すとファクス受信をしま す。
  - 転送受信番号を使用する には、[設定/ニュ-] -[ファクス受信設定] - [転送 設定〕を「わ」にし、転 送受信番号を設定してく ださい。詳しくは、 「ファクス受信設定メ ニュー」(p.73) をごら んください。



3 受話器を置きます。



**屋** スリープモード中の場合は、操作パネルのいずれかのキーを押し てください。ウォームアップ後、[スタート] キーを押すと手動 受信を開始します。

# 手動ポーリング受信

相手先に蓄積されている文書を、本機からの操作によって送信させることが できます。

- 「ファクス」キーを押して、ファクスモード画面を表示させます。
  - | 初期モード([設定メニュー] [マシン設定] [初期モード])が [ファクス] の場合は、この手順は必要ありません。
- 2 「オンフック」キーを押すか、受話器を上げます。
- 3 相手先のファクス番号を指定します。
- 4 「スタート] キーを押します。 ファクス受信が始まります。
- 5 受話器を置きます。



[設定メニュー] - [管理者設定] - [パスワード設定] - [機能番号] -[許可しない]で [ファクス送信]が [許可しない] に設定されてい る場合は、[スタート] キーを押した後に、機能番号を入力して ください。

# 受信ファクスを転送する

転送とは、受信文書が本機で指定した相手先に送信される機能です。 転送先には、ファクス番号、メールアドレスを設定できます。



転送先の設定のしかたについては、「転送先を設定する」(p.86) をごらんください。

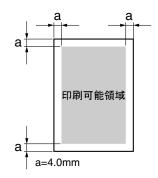
# 受信したファクスを印刷する

## 印刷可能領域について

すべての用紙サイズにおいて、印刷 可能領域は用紙の端から 4.0 mm ま でです。



印刷可能領域は、相手先の 原稿読込み領域によって変 わることがあります。



# 受信文書を両面に印刷する

複数ページの文書を受信したとき、用紙の両面に印刷することで、用紙を節 約することができます。

受信文書の両面印刷は、[設定/ニュ-] - [ファクス受信設定] - [両面印刷] で [有効] に設定されている場合に可能です。

以下の場合には、受信文書の両面印刷はできません。

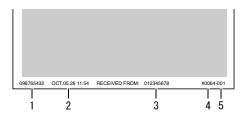
- 受信文書の用紙サイズが 8-1/2 × 13-1/2 の場合
- 受信文書が1ページの場合
- 受信文書の用紙サイズがページごとに異なっている場合



受信文書の長さと記録される文書について、詳しくは「受信時の 記録方法について」(p.179) をごらんください。

# 送信者情報を追加して印刷する

[設定メニュー] - [ファクス受信設定] - [フッタ-] を [オン] にすると、受信ファクス を印刷するときに、送信者のファクス番号、受信日時、セッション番号、 ページ番号を、ページ下部の端から 4.0 mm の部分に印字できます。



No.	項目	説明
1	本機のファクス番号	[設定メニュー] - [管理者設定] - [ューザ-設定] で設定されているファクス番号が表示されま す。
2	受信日時	ファクスが受信された日時が表示されます。 時刻は 24 時間形式で表示されます。
3	送信者のファクス番号	送信者のファクス番号が表示されます。
4	セッション番号	ファクスを受信するセッション番号が表示されます。
5	ページ番号	ページ番号が表示されます。



**□** フッターを印字するには、[設定メニュー] - [ファクス受信設定] - [フッタ-] - [か] を選択してください。詳しくは、「ファクス受信設定メ ニュー」(p.73) をごらんください。

# 受信時の記録方法について

受信文書の長さと実際に記録される文書の関係は、下記のとおりです。

[設定メニュー] - [ファクス受信設定] - [縮小受信] の設定により、記録方法が異なります。

[縮小受信]:[オン]

縮小の場合、縦方向の画像のみが縮小されます。

印刷用紙 サイズ	[フッター] 設定	受信画像長 (mm)	記録方法
A4	[オフ]	289 以下	1 ページに等倍(100%)で記録
		290 ~ 313	1 ページに 289 mm の画像長に縮小して 記録
		314 ~ 570	2ページに分割して等倍(100%)で記録
		571 <b>~</b> 851	3ページに分割して等倍(100%)で記録
		852 ~	4 ページに分割して等倍(100%)で記録 …
	[オン]	285 以下	1 ページに等倍(100%)で記録
		286 ~ 309	1 ページに 285 mm の画像長に縮小して 記録
		310 ~ 562	2ページに分割して等倍(100%)で記録
		563 ~ 839	3ページに分割して等倍(100%)で記録
		840 ~	4 ページに分割して等倍(100%)で記録 …

印刷用紙 サイズ	[フッター] 設定	受信画像長 (mm)	記録方法
LETTER	[オフ]	271 以下	1 ページに等倍(100%)で記録
(レター)		272 ~ 295	1 ページに 271 mm の画像長に縮小して 記録
		296 ~ 534	2ページに分割して等倍(100%)で記録
		535 ~ 797	3ページに分割して等倍(100%)で記録
		798 ~	4 ページに分割して等倍(100%)で記録 …
	[オン]	267 以下	1 ページに等倍(100%)で記録
		268 ~ 291	1 ページに 267 mm の画像長に縮小して 記録
		292 ~ 526	2ページに分割して等倍(100%)で記録
		527 <b>~</b> 785	3ページに分割して等倍(100%)で記録
		786 ~	4 ページに分割して等倍(100%)で記録 …

印刷用紙 サイズ	[フッター] 設定	受信画像長 (mm)	記録方法
LEGAL (リーガ	[オフ]	348 以下	1 ページに等倍(100%)で記録
(リーガ		349 ~ 371	1 ページに 347 mm の画像長に縮小して 記録
		372 ~ 688	2ページに分割して等倍(100%)で記録
		689 <b>~</b> 1028	3 ページに分割して等倍(100%)で記録
		1029 ~	4 ページに分割して等倍(100%)で記録 …
	[オン]	344 以下	1 ページに等倍(100%)で記録
		345 ~ 367	1 ページに 343 mm の画像長に縮小して 記録
		368 ~ 680	2ページに分割して等倍(100%)で記録
		681 ~ 1016	3ページに分割して等倍(100%)で記録
		1017 ~	4 ページに分割して等倍(100%)で記録 

印刷用紙サイズ	[フッター] 設定	受信画像長 (mm)	記録方法
8-1/2 ×	[オフ]	335 以下	1 ページに等倍(100%)で記録
13-1/2		336 ~ 359	1 ページに 335mm の画像長に縮小して 記録
		360 ~ 662	2 ページに分割して等倍(100%)で記録
		663 ~ 989	3ページに分割して等倍(100%)で記録
		990 ~	4 ページに分割して等倍(100%)で記録 …
	[オン]	331 以下	1 ページに等倍(100%)で記録
		332 ~ 355	1 ページに 331mm の画像長に縮小して 記録
		356 ~ 654	2ページに分割して等倍(100%)で記録
		655 <b>~</b> 977	3ページに分割して等倍(100%)で記録
		978 ~	4 ページに分割して等倍(100%)で記録 …

#### [縮小受信]:[オフ]

印刷用紙サイズ	[フッター] 設定	受信画像長 (mm)	記録方法
A4	[オフ]	289 以下 1 ページに記録	
		290 ~ 570	2ページに分割して記録
		571 ~ 851	3ページに分割して記録
		852 ~	4ページ以上に分割して記録
	[オン]	285 以下	1ページに記録
		286 ~ 562	2ページに分割して記録
		563 ~ 839	3ページに分割して記録
		840 ~	4 ページ以上に分割して記録

印刷用紙サイズ	[フッター] 設定	受信画像長 (mm)	記録方法
LETTER (レター)	[オフ]	271 以下	1 ページに記録
		272 ~ 534	2ページに分割して記録
		535 ~ 797	3ページに分割して記録
		798 ~	4ページ以上に分割して記録
	[オン]	267 以下	1 ページに記録
		268 ~ 526	2ページに分割して記録
		527 <b>~</b> 785	3ページに分割して記録
		786 <b>~</b>	4ページ以上に分割して記録
LEGAL (リーガ	[オフ]	348 以下	1 ページに記録
ル)		349 ~ 688	2ページに分割して記録
		689 <b>~</b> 1028	3ページに分割して記録
		1029 ~	4ページ以上に分割して記録
	[オン]	344 以下	1ページに記録
		345 ~ 680	2ページに分割して記録
		681 ~ 1016	3ページに分割して記録
		1017 ~	4ページ以上に分割して記録

印刷用紙サイズ	[フッター] 設定	受信画像長 (mm)	記録方法
8-1/2 ×	[オフ]	335 以下	1ページに記録
13-1/2		336 ~ 662	2ページに分割して記録
		663 ~ 989	3ページに分割して記録
		990 ~	4ページ以上に分割して記録
	[オン]	331 以下	1ページに記録
		332 ~ 654	2ページに分割して記録
		655 ~ 977	3ページに分割して記録
		978 ~	4ページ以上に分割して記録

#### [縮小受信]:[カット]



1ページ以内に納まらない画像は、最大 24 mm までカットされます。 24 mm 以上の場合、次ページへプリントされます。

印刷用紙サイズ	[フッター] 設定	受信画像長 (mm)	記録方法
A4	[オフ]	289 以下	1ページに記録
		290 ~ 313	受信画像の下部 1 ~ 24 mm を破棄し、1 ページに記録
		314 ~ 570	2ページに分割して記録
		571 <b>~</b> 594	受信画像の下部 1 ~ 24 mm を破棄し、2 ページに分割して記録
		595 ~ 851	3ページに分割して記録
		852 ~	3ページに分割して記録

印刷用紙サイズ	[フッター] 設定	受信画像長 (mm)	記録方法
	[オン]	285 以下	1ページに記録
		286 ~ 309	受信画像の下部 1 ~ 24 mm を破棄し、1 ページに記録
		310 ~ 562	2ページに分割して記録
		563 ~ 586	受信画像の下部 1 ~ 24 mm を破棄し、2 ページに分割して記録
		587 ~ 839	3ページに分割して記録
		840 ~	3ページに分割して記録
LETTER	[オフ]	271 以下	1ページに記録
(レター)		272 ~ 295	受信画像の下部 1 ~ 24 mm を破棄し、1 ページに記録
		296 ~ 534	2ページに分割して記録
		535 <b>~</b> 558	受信画像の下部 1 ~ 24 mm を破棄し、2 ページに分割して記録
		559 ~ 797	3ページに分割して記録
		798 ~	3ページに分割して記録
	[オン]	267 以下	1 ページに記録
		268 ~ 291	受信画像の下部 1 ~ 24 mm を破棄し、1 ページに記録
		292 ~ 526	2ページに分割して記録
		527 ~ 550	受信画像の下部 1 ~ 24 mm を破棄し、2 ページに分割して記録
		551 ~ 785	3ページに分割して記録
		786 ~	3ページに分割して記録

印刷用紙 サイズ	[フッター] 設定	受信画像長 (mm)	記録方法
LEGAL (リーガ	[オフ]	348 以下	1ページに記録
(リーガ		349 ~ 371	受信画像の下部 1 ~ 24 mm を破棄し、1 ページに記録
		372 ~ 688	2ページに分割して記録
		689 <b>~</b> 712	受信画像の下部 1 ~ 24 mm を破棄し、2 ページに分割して記録
		713 ~ 1028	3ページに分割して記録
		1029 ~	3ページに分割して記録
	[オン]	344 以下	1 ページに記録
		345 ~ 367	受信画像の下部 1 ~ 24 mm を破棄し、1 ページに記録
		368 ~ 680	2ページに分割して記録
		681 ~ 704	受信画像の下部 1 ~ 24 mm を破棄し、2 ページに分割して記録
		705 <b>~</b> 1016	3ページに分割して記録
		1017 ~	3ページに分割して記録
8-1/2 ×	[オフ]	335 以下	1ページに記録
13-1/2		336 ~ 359	受信画像の下部 1 ~ 24mm を破棄し、1 ページに記録
		360 ~ 662	2ページに分割して記録
		663 ~ 686	受信画像の下部 1 ~ 24mm を破棄し、2 ページに記録
		687 ~ 989	3ページに分割して記録
		990 ~	3ページに分割して記録

印刷用紙サイズ	[フッター] 設定	受信画像長 (mm)	記録方法	
	[オン]	331 以下	1 ページに記録	
	332 ~ 355	受信画像の下部 1 ~ 24mm を破棄し、1 ページに記録		
			2ページに分割して記録	
		655 ~ 678	受信画像の下部 1 ~ 24mm を破棄し、2 ページに記録	
		679 ~ 977	3ページに分割して記録	
		978 ~	3ページに分割して記録	

# 相手先を登録する



## ダイアル登録機能について

頻繁に使うファクス番号は、ダイアル登録機能に登録でき、送信時に簡単に 呼び出すことができます。また、登録することで、ファクス番号の入力エ ラーを防ぐことができます。

登録には、以下の種類があります。

- 常用:短縮ダイアルおよびグループダイアルで頻繁に使う相手先を、常 用に登録し、ファクス番号の呼び出しをスピードアップできます。登録 のしかたについては、「常用」(p.191) をごらんください。
- 短縮ダイアル:短縮ダイアルにファクス番号を登録します。ファクス送 信時には、短縮ダイアル番号を入力して、ファクス番号を呼び出すこと ができます。登録のしかたについては、「短縮ダイアル」(p.199) をご らんください。
- グループダイアル:複数の相手先をグループとしてまとめて、グループ ダイアルに登録します。ファクス送信時には、グループダイアル番号を 入力して、同報送信のファクス番号を呼び出します。登録のしかたにつ いては、「グループダイアル」(p.207) をごらんください。



🖺 相手先を短縮ダイアルまたはグループダイアルに登録すると、検索 機能を使用して、相手先を検索できるようになります。検索機能の 使用方法については、「リスト機能で検索して送信する」(p.113) ま たは「検索機能で検索して送信する」(p.117) をごらんください。

## 常用

#### 相手先を常用へ登録する

短縮ダイアルおよびグループダイアルで頻繁に使う相手先を、常用に登録し、ファクス番号の呼び出しをスピードアップできます。最大 20 件を常用に登録できます。

相手先を常用へ登録する場合は、あらかじめ短縮ダイアルまたは グループダイアルへ登録してください。

**1** [▼/▲] キーで、メニューの [設定メニュ-] を選択し、[選択] キーを押します。





**2** [▼/▲] キーで、メニューの [ダイアル登録] を選択し、[選択] キーを押します。



設定メニュー 2/4 管理者設定 <sup>□</sup> コピー設定 ダイアル登録 <sup>□</sup>



3 [常用] が選択されていることを確認し、[選択] キーを押します。 常用画面が表示されます。

> 常用にはじめて登録する 場合は、手順5へ進みま す。





4 [追加] が選択されていること を確認し、[選択] キーを押し ます。

常用

追加

П

確認/編集

終了

ū



- 5 テンキーで短縮ダイアル番号 (1~220) を入力し、[選択] キーを押します。
  - グループダイアルを登録し たい場合は、[登録宛先] キーを押し、グループダイ アル番号(1~20)を入力 後、[選択] キーを押しま す。

文字の入力/修正につい ては、「入力のしかた」 (p.238) をごらんくださ い。

6 もう一度、[選択] キーを押し ます。

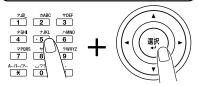
常用

4/20

送信先

短縮ダイアル:

グループ ダイアル=宛先





7 [▼/▲] キーで、[終了] を選 択し、[選択] キーを押します。 - 常用へさらに追加したい場 合は、[追加]を選択し、

[選択] キーを押します。手 順5~6を繰り返します。

相手先が常用へ登録されます。



ファクスモード画面に戻 るには、ファクスモード 画面が表示されるまで、 [戻る] キーを押すか、 [ストップ/リセット] キーを押します。



## 常用 追加 П 確認/編集 ũ



#### 相手先を常用から削除する

登録した常用の相手先は削除できます。

**1** [▼/▲] キーで、メニューの [設定/ニュ-] を選択し、[選択] キーを押します。



18:10 メモリ:100% 予約キャンセル 型 設定メニュー 電



**2** [▼/▲] キーで、メニューの [ダイアル登録] を選択し、[選択] キーを押します。



設定メニュー 2/4 管理者設定 <u>□</u> コピ-設定 ダイアル登録 <u>□</u>



3 [常用] が選択されていること を確認し、[選択] キーを押し ます。

常用画面が表示されます。

ý イアル登録 1/1 **常用** □ 短縮タ イアル ク ゙ ループタ ゙ イアル



**4** [▼/▲] キーで、メニューの [確認 / 編集] を選択し、[選択] キーを押します。



常用 追加 確認/編集 終了 **□** 



5 [▼/▲] キーで、削除したい 相手先を選択し、[ストップ/リ セット] キーを押します。



1/2
<u> </u>
ū

## ストップ/リセット



6 [はい] が選択されていること を確認し、[選択] キーを押し ます。





7 [戻る] キーを押します。



別の相手先を続けて削除 する場合は、手順5~6 を繰り返します。



8 [▼/▲] キーで、[終了] を選 択し、[選択] キーを押します。 相手先が常用から削除されま す。

ファクスモード画面に戻 るには、ファクスモード 画面が表示されるまで、 [戻る] キーを押すか、 [ストップ/リセット] キーを押します。



常用 追加 П 確認/編集 終了 ū



## 短縮ダイアル

#### 短縮ダイアルを登録する

頻繁に使うファクス番号を、短縮ダイアルに登録します。または、一括送信 設定を登録できます。(最大 220 件)

**1** [▼/▲] キーで、メニューの [設定メニュー] を選択し、[選択] キーを押します。



18:10 メモリ:100% 予約キャンセル <u>設定メニュー</u> 型ロー>選択

2 [▼/▲] キーで、メニューの [ダイアル登録] を選択し、[選択] キーを押します。



設定 / 2 / 4 管理者設定 □ 1 t° - 設定 ダイアル登録



短縮ダイアル 199

3 [▼/▲] キーで、メニューの [短縮ダイアル] を選択し、[選択] キーを押します。 短縮ダイアル画面が表示されま す。



ダイアル登録 1/1 常用 П 短縮ダイアル ク゛ルーフ゜タ゛イアル



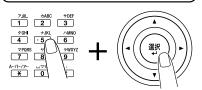
4 テンキーで短縮ダイアル番号 (1~220) を入力し、[選択] キーを押します。

LDAP 検索が設定されて いる場合は、[選択] キーを押したあと、[手 動設定] または [LDAP] 検索〕を選択する画面が 表示されます。[手動設 定]を選択し、[選択] キーを押してください。



文字の入力/修正につい ては「入力のしかた」 (p.238) をごらんくださ

短縮ダイアル 短縮ダイアル:





選択した短縮ダイアル番号にすでに相手先が登録されている場合 は、[登録済です!]というメッセージが表示されます。[戻る] キーを押してダイアル登録画面に戻り、手順3からやり直してく ださい。

5 短縮ダイアルの登録名を入力 し、[選択] キーを押します。

登録名には半角(カタカ ナ、英数字、記号) 20 文字まで入力できます。

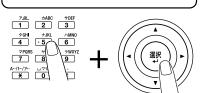


文字の入力/修正につい ては、「入力のしかた」 (p.238) をごらんくださ い。

短縮ダイアル 017

登録名

[A...]



6 テンキーで相手先のファクス番 号を入力します。



ファクス番号は、半角 (数字、スペース、\*、 #、-、P (ポーズ)) 50 文字まで入力できます。



P (ポーズ) は [リダイ アル/ポーズ] キーを押 して入力しますが、ファ クス番号の先頭には入力 できません。

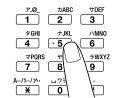


文字の入力/修正につい ては、「入力のしかた」 (p.238) をごらんくださ い。

短縮ダイアル 017

送信先

Γ1··· ]



**7**「▼ ] キーを押します。



- **8** [▼/▲] キーで、さらに設定する項目を選択します。
  - 一括送信を設定する場合は、 [送信時刻]を選択し、[選 択] キーを押します。手順9 へ進みます。
  - モデムスピードを設定する場合は、[通信速度]を選択し、[選択]キーを押します。手順10へ進みます。
- 9 テンキーで一括送信時間を入力 し、「選択」キーを押します。 一括送信が設定されます。手順 11 へ進みます。

文字の入力/修正については、「入力のしかた」 (p.238) をごらんください。

10 [▼/▲] キーで、目的のモデムスピードを選択し、[選択] キーを押します。 モデムスピードが設定されます。手順 11 へ進みます。

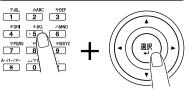
> 送信エラーが発生する場合、[14.4Kbps] または [9.6Kbps] のモデムス ピードを選択してください。



## 送信時刻

タイマー \_ :

(00:00-23:59)





通信速度 1/1 33.6Kbps <u>1</u>

14. 4Kbps

9.6Kbps



ū

**11** 「戻る] キーを押します。



12 [選択] キーを押します。 入力した情報が、短縮ダイアル に登録されます。



ファクスモード画面に戻 るには、ファクスモード 画面が表示されるまで、 「戻る」キーを押すか、 「ストップ/リセット] キーを押します。



## 短縮ダイアルを変更、削除する

登録した短縮ダイアルの情報は修正できます。

**1** [▼/▲] キーで、メニューの [設定メニュー] を選択し、[選択] キーを押します。



18:10 メモリ:100% 予約キャンセル ū ℡→選択



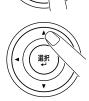
短縮ダイアル 203 **2** [▼/▲] キーで、メニューの [ダイアル登録] を選択し、[選択] キーを押します。



設定メニュー 2/4 管理者設定 □ コピー設定 ダイアル登録 □



3 [▼/▲] キーで、メニューの [短縮ダイアル] を選択し、[選択] キーを押します。 短縮ダイアル画面が表示されます。



ý 17ル登録 1/1 常用 □ 短縮タ 17ル ケ ループ タ 17ル □

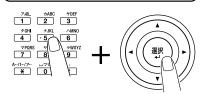


4 テンキーで編集/削除したい短 縮ダイアル番号(1~220)を 入力し、[選択] キーを押しま す。

文字の入力/修正につい ては、「入力のしかた」 (p.238) をごらんくださ L1

短縮ダイアル

短縮ダイアル:



- 5 「▼/▲] キーで、[編集] また は「削除」を選択し、「選択」 キーを押します。
  - 「編集〕を選択した場合は、 短縮ダイアルの登録名が表 示されます。手順6へ進み ます。
  - 「削除」を選択した場合は、 短縮ダイアルに登録された 情報が削除されます。削除 の場合、ここで手順は終了 です。







6 登録名、送信先、送信時刻、通 信速度を必要に応じて変更します。



□□○ 編集した短縮ダイアルが、常用、グループダイアル、転送送信先 に登録されている場合、変更後の短縮ダイアルをそれぞれの登録 に残すかどうか確認するメッセージが表示されます。残す場合 は、「はい」、残さない場合は、「いいえ」を選択し、「選択」キー を押します。

**ジェリーに一括送信待機中の文書がある場合に送信時刻を変更し** ても、メモリー中の文書は変更前の時間で送信されます。



文字の入力/修正については、「入力のしかた」(p.238) をごら んください。

7 変更が終了したら、[選択] キーを押します。 短縮ダイアルに登録されている 相手先情報が変更されます。



ファクスモード画面に戻 るには、ファクスモード 画面が表示されるまで、



[戻る] キーを押すか、[ストップ/リセット] キーを押します。

## グループダイアル

### グループダイアルを登録する

頻繁に使う同報送信のファクス番号をグループダイアルに登録できます。1つのグループダイアルに最大50件登録可能です。

相手先をグループダイアルへ登録する場合は、あらかじめ短縮ダイ アルへ登録してください。

**1** [▼/▲] キーで、メニューの [設定/ニュ-] を選択し、[選択] キーを押します。



18:10 メモリ:100% 予約キャンセル 『 設定メニュー 』



2 [▼/▲] キーで、メニューの [ダイアル登録] を選択し、[選択] キーを押します。



設定メニュー 2/4 管理者設定 『 コピー設定 ダイアル登録 『



3 [▼ノ▲] キーで、メニューの「ケループ・ケ・イアル」を選択し、「選択」キーを押します。 グループダイアル画面が表示されます。



タ<sup>\*</sup> イアル登録 1/1 常用 ■ 短縮タ<sup>\*</sup> イアル ク<sup>\*</sup> ループ<sup>\*</sup> タ<sup>\*</sup> イアル



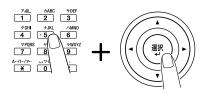
4 テンキーでグループダイアル番 号(1~20)を入力し、[選択] キーを押します。

> 全 文字の入力/修正につい ては、「入力のしかた」

> > (p.238) をごらんくださ い。

選択したグループダイア ル番号にすでに相手先が 登録されている場合は、 「登録済です!]という メッセージが表示されま す。[戻る] キーを押し てダイアル登録画面に戻 り、手順3からやり直してください。

ケ゛ルーフ゜**タ゛イアル** ク゛ルーフ゜ タ゛イアル :



5 グループダイアルの登録名を入 カし、「選択] キーを押します。

登録名には半角(カタカ ナ、英数字、記号) 20 文字まで入力できます。

章 文字の入力/修正につい ては、「入力のしかた」 (p.238) をごらんくださ い。

ケ゛ルーフ゜タ゛イアル 12

登録名

[A...]

7.0 7ABC 7DEF

6 テンキーでグループダイアルに 登録する短縮ダイアル番号を入 カし、「選択] キーを押します。

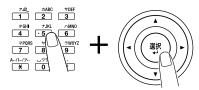
🏥 グループダイアルを登録 する場合は、[登録宛先] キーを押してグループダ イアル番号を入力し、 「選択」キーを押します。

文字の入力/修正につい ては、「入力のしかた」 (p.238) をごらんくださ い。

ク゛ルーフ゜ ダ イアル12 1/50 送信先

短縮ダイアル:

グループダイアル=宛先



7 もう一度、[選択] キーを押し ます。



- 8 [追加] が選択されていること を確認して、[選択] キーを押 します。すべての相手先を指定 するまで、手順6~8を繰り返 します。
  - 相手先の指定を終了する場 合は、手順9へ進みます。

ケ゛ルーフ゜タ゛イアル 12 追加 П 確認/編集 終了 ū



9 [▼/▲] キーで、[終了] を選 択し、[選択] キーを押します。 複数宛先がグループダイアルに 登録されます。



ファクスモード画面に戻 るには、ファクスモード 画面が表示されるまで、 「戻る] キーを押すか、 「ストップ/リセット] キーを押します。



グループダイアル 12 追加 П 確認/編集 終了 ū



#### グループダイアルを変更、削除する

登録したグループダイアルの情報を修正できます。

**1** [▼/▲] キーで、メニューの [設定/ニュ-] を選択し、[選択] キーを押します。



18:10 メモリ:100% 予約キャンセル <u>ロ</u> 設定/ニュー <u>ロ</u> 型エー>選択



**2** [▼/▲] キーで、メニューの [ダイアル登録] を選択し、[選択] キーを押します。



設定メニュー 2/4 管理者設定 <u>□</u> コピー設定 ダイアル登録 <u>□</u>



3 [▼ノ▲] キーで、メニューの [グル-プダイアル] を選択し、[選択] キーを押します。 グループダイアル画面が表示されます。



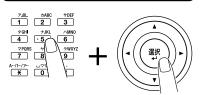
ず イアル登録 1/1 常用 □ 短縮ダ イアル グルーープダイアル



4 テンキーで編集/削除したいグループダイアル番号を入力し、 [選択] キーを押します。

> 文字の入力/修正については、「入力のしかた」 (p.238) をごらんください。

ク゛ルーフ゜タ゛イアル ク゛ルーフ゜ タ゛イアル:



- 5 [▼/▲] キーで、[編集] また は[削除]を選択し、[選択] キーを押します。
  - [編集]を選択した場合は、 グループダイアルの登録名 が表示されます。手順6へ 進みます。
  - [削除]を選択した場合は、 グループダイアルに登録さ れた情報が削除されます。 削除の場合、ここで手順は 終了です。



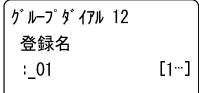
ケ゛ルーフ° ダ イアル 12 1/1 編集 П 削除 ū

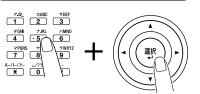


6 登録名を変更したい場合は、新 しい登録名を入力して、[選択] キーを押します。



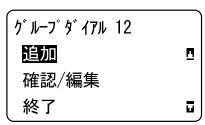
文字の入力/修正につい ては、「入力のしかた」 (p.238) をごらんくださ い。





#### 7 相手先を追加/削除します。

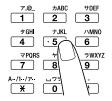
- 相手先を追加する場合は、 [追加] が選択されていることを確認し、[選択] キーを 押します。

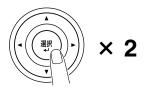




短縮ダイアル番号を入力し、 [選択] キーを押し、もう一度[選択] キーを押します。

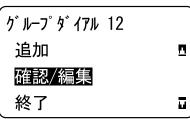
「グル−プ ダイアル12 1/50 | 送信先 | 短縮ダイアル:\_ | グル−プ ダイアル=宛先





相手先を削除する場合は、 [▼/▲] キーで、[確認/編集] を選択し、[選択] キーを押します。







[▼/▲] キーで、削除したい相手先を選択し、[ストップ/リセット] キーを押します。



グループ	ダイアル12	2/	2
ABC			<u> </u>
DEF			
GHI			ū

## ストップ/リセット



[はい] が選択されているこ とを確認して、[選択] キー を押します。

グループダイアルに登録されて いる相手先が削除されます。

「戻る」キーを押します。

削除 はい П いいえ ū



8 [▼/▲] キーで、[終了] を選 択し、[選択] キーを押します。 グループダイアルに登録されて いる情報が変更されます。



ファクスモード画面に戻 るには、ファクスモード 画面が表示されるまで、 [戻る] キーを押すか、 [ストップ/リセット] キーを押します。



ク゛ルーフ゜タ゛イアル 12 追加 М 確認/編集 終了 ū



# 通信管理



# カウンターについて

本機がインストールされてから行われた操作を、メニューの [レポート / ステータス] で確認できます。ファクス関連のカウンターのチェック方法は以下のとおりです。

# ファクスプリントのカウンターを確認する

このカウンターは、本機が設置されてからの総印刷枚数を示しています。

**1** [▼/▲] キーで、[レポート/ ステータス] を選択し、[選択] キーを押します。



18:14 メモリ:100% レホ°ート/ステータス

ロ
コ
一
>選択



2 [トータル プリント] が選択されていることを確認し、[選択] キーを押します。 トータルプリント画面が表示されます。

1 ±° 1 /2 = 52	1/2
レホ゜ート/ステータス	1/2
トータル フ゜リント	₫
消耗量	
通信結果	ū



3 [▼/▲] キーで画面をスク ロールし、[ファクスプリント] を表示 させます。 ファクスでの総印刷枚数を確認 できます。



ファクスモード画面に戻 るには、[ストップ/リ セット] キーを押しま す。



トータル プリント 2/3モノクロ印刷 :000009 🖪 カラー印刷 :000037 ファクスフ゜リント :000080

# スキャン合計のカウンターを確認する

本機がインストールされてから行われたコピー以外の総スキャン回数を示し ています。

**1** [▼/▲] キーで、[レポート/ ステータス]を選択し、[選択]キー を押します。



18:14 メモリ:100% ū ■■→選択



2 [トータル プリント] が選択されている ことを確認し、[選択] キーを 押します。

トータルプリント画面が表示さ れます。

レホ<sup>°</sup> ート/ステータス 1/2 トータル プ リント П 消耗量 通信結果 ū



3 [▼/▲] キーで画面をスク ロールし、[トータルスキャン]を表示 させます。 トータルスキャン値は、ファク スとスキャン送信のトータルの 値です。



ファクスモード画面に戻 るには、[ストップ/リ セット]キーを押しま す。



トータル プリント 3/3 トータルスキャン :000058 🗖 ū

# 送信/受信結果をディスプレイで確認する

最大60件の送受信結果をメッセージウィンドウで確認できます。

1 [▼/▲] キーで、[レポート/ ステータス]を選択し、[選択] キー を押します。



18:14 メモリ:100% レホ゜ート/ステータス ■■→選択



2 [▼/▲] キーで、[通信結果] を選択し、[選択] キーを押し ます。 通信結果画面が表示され、通信

の履歴が表示されます。

[スタート] キーを押す と、メッセージウィンド ウに表示されている通信 結果の詳細なレポートを 出力できます。



ファクスモード画面に戻 るには、「選択」キーを 押します。



レホ゜ート/ステータス 1/2 トータル プリント П 消耗量 通信結果 ū



# レポートとリストについて

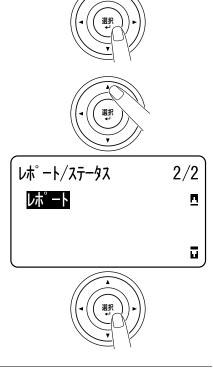
ファクス送受信状態のレポートや短縮ダイアルの内容などを印刷できます。 以下のレポートとリストを印刷できます。

# レポートとリストを印刷する

**1** [▼/▲] キーで、[レポート/ ステータス] を選択し、[選択] キーを押します。



**2** [▼/▲] キーで、[レポート] を 選択し、[選択] キーを押しま す。



3 [▼/▲] キーで、目的のレ ポートを選択し、[選択] キー を押し、[スタート] キーを押 します。 レポートが印刷されます。



1/5 诵信管理は。ト ū



#### 「送信結果ぱート】

セッション番号、受信者名、送信日、送信開始時間、送信ページ数、送信に かかった時間、モード、送信結果が印刷されます。



送信結果レポートの印刷のしかた(送信毎:[オン]、エラー時のみ: [オン(エラー)]、印刷しない:[オフ])を設定できます。詳しくは、「レ ポート設定メニュー」(p.76) をごらんください。

SESSION	FUNCTION	NO.	DESTINATION STATION	DATE	TIME	PAGE	DURATION	MODE	RESULT
0001	TX	001	トウキョウ エイギョウ 012345678	APR.19	18:00	010	00h02min21s	G3	STOP
			00A0:TX CANCEL						

### [受信結果ぱ-ト]

セッション番号、受信日、受信開始時間、受信ページ数、受信にかかった時 間、モード、受信結果が印刷されます。



受信結果レポートの印刷のしかた(受信毎:[か]、エラー時のみ: [オン(エラー)]、印刷しない:[オフ])を設定できます。詳しくは、「レ ポート設定メニュー」(p.76) をごらんください。

SESSION	FUNCTION	NO.	DESTINATION STATION	DATE	TIME	PAGE	DURATION	MODE	RESULT
0001	RX	001		APR.19	18:00	001	00h02min21s	ECM	NG
			098765432						
		•	0014:ERROR DURING RX						

#### 「通信管理ぱート】

ジョブ番号、セッション番号、通信日、送受信開始時間、通信のタイプ(送 信または受信)、相手先名、送受信のページ数、通信結果が印刷されます。



🖺 通信結果レポートを送受信 60 回ごとに自動的に印刷するようセット することができます。詳しくは、「レポート設定メニュー」(p.76) をごらんください。

NO.	SESSION	DATE	TIME	TX/RX	DESTINATION STATION	PAGE	DURATION	MODE	RESULT
01	0001	APR.19	16:32	TX	トウキョウ エイギョウ 012345678	006	00h01min16s	ECM	ОК
02	0002	APR.19	18:00	RX	098765432	001	00h02min21s	ECM	NG 0034
03	0003	APR.19	18:00	RX	098765432	012	00h02min48s	ECM	OK
04	0004	APR.19	19:12	TX	ホンシャ 024682468	001	00h00min56s	ECM	OK

## 「通信予約リストフ

送信待ち文書およびタイマー通信(一括送信も含む)の文書のリストです。 セッション書番号、送信タイプ、時刻、相手先名、ページ数が印刷されま す。

SESSION	FUNCTION	TIME	NO.	DESTINATION STATION	PAGE
0001	TX	18:00	001	SP-001 トウキョウ エイギョウ	012
				012345678	

## [予約画像印刷]

メモリーに蓄積されている文書の1ページ目の縮小画像を印刷できます。 セッション番号、送信タイプ、相手先名、日時、ページ数が併せて印刷され ます。

SESSION	FUNCTION	NO.	DESTINATION STATION	DATE	TIME	PAGE
0072	TIMER TX	001	0123456789	MAR.23	20:00	001

# [常用設定一覧]

常用に登録された相手先のリストが、常用の表示順に印刷されます。

FA-NO.	DESTINATION STATION	DESTINATION NUMBER	SPEED	SET DATE
FA-01	トウキョウ エイギョウ	012345678	33.6	JAN.20.2006
FA-02	オオサカ エイギョウ	098765432	33.6	JAN.20.2006
FA-03	ホンシャ	024682468	33.6	FEB.12.2006
FA-04	フクオカ エイギョウ	0224466880	12.8	FEB.12.2006

# [短縮ダイアルリスト]

短縮ダイアルに登録された相手先のリストが、短縮ダイアル番号の順に印刷されます。一括送信設定が登録されている短縮ダイアル番号には、 [DETAIL] に時刻が表示されます。

SP-NO.	DESTINATION STATION	DESTINATION NUMBER	DE	TAIL	SET DATE
SP-001	アムステルダム シシャ	0P09876543	23:00	33.6	JAN.20.2006
SP-002	カンコク シシャ	0P01357913		33.6	JAN.20.2006
SP-003	ABCDEF	024682468		33.6	FEB.12.2006
SP-004	ユウビンキョク	0224466880		14.4	FEB.12.2006

# [グループダイアル リスト]

グループダイアルのリストが、グループダイアル番号の順に印刷されます。

KEY-NO.	NAME	NO.	DESTINATION STATION
GP-01	GROUP-01	01	SP-002 トウキョウ エイギョウ 098765432
		02	SP-004 フクオカ エイギョウ 0P02345678
		03	SP-001 アムステルダム シシャ 0P09876543

## [設定メニューリスト]

メニュー一覧と設定内容を印刷します。

### [PS/PCL メニュー マップ]

プリンター情報、用紙メニュー、品質メニュー、システムメニューを印刷します。

# [設定情報リスト]

本機の設定情報一覧を印刷します。

## [PS フォントリスト]

PS フォントの一覧を印刷します。

#### [PCL フォント一覧]

PCL フォントの一覧を印刷します。

# [ディレクトリーリスト]

オプションのハードディスクキット、またはコンパクトフラッシュカードを 装着している場合に、データのディレクトリー一覧を印刷します。

# トラブルシューティング

# 送信時のトラブル

うまく送信できない場合は、次の表を参照して処置をしてください。処置を しても正常に送信できない場合は、サービス実施店にお問い合わせくださ い。



■ エラーメッセージについては「エラーメッセージ」(p.232) をごら んください。原稿がつまった、用紙がつまった、画質が悪い、ト ナーがなくなったなどのトラブルについては、[プリンター/コピー /スキャナー ユーザーズガイド] (Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル) をごらんください。

トラブルの内容	原因	処置のしかた
原稿が読み込まれない。	原稿が厚すぎるか、薄す ぎませんか?	原稿ガラスを使って読み 込んでください。
原稿が斜めに読み込まれ る	ADF のガイド板が原稿の 幅に合っていますか?	ADF のガイド板を原稿の幅に合わせてください。
相手先で受信した画像が 不鮮明	原稿が正しくセットされ ていますか?	原稿を正しくセットして ください。
	原稿ガラスが汚れていま せんか?	原稿ガラスを清掃してく ださい。
	原稿の文字が薄くないで すか?	濃度を設定してください。
	電話線が正しく接続されていますか?	電話線の接続を確認し、 もう一度送信しなおして ください。
	回線状態か、受信側に問題はありませんか?	本機でコピーをとって本機の問題でないことを確認し、コピーの画像が鮮明なときは、相手先のファクス機の状態を確認してください。
相手先で受信した画像が 白紙になる	送る面を下にしてセット していませんか?(ADF 使用時)	送る面を上にして原稿を セットしなおしてくださ い。

トラブルの内容	原因	処置のしかた
送信できない	送信の手順は正しいです か?	送信手順を確認して、も う一度送信してください。
	番号が間違っていません か?	番号を確認してください。
	常用、短縮ダイアル、グ ループダイアルは、正し く登録されていますか?	正しく登録されているか を確認してください。
	電話線の接続は正しいで すか?	電話線の接続を確認し、 外れている場合は、接続 してください。
	受信側に原因がありませんか? (用紙切れや電源)	相手先に確認してください。

# 受信時のトラブル

うまく受信できない場合は、次の表を参照して処置をしてください。処置を しても正常に受信できない場合は、サービス実施店にお問い合わせくださ い。



■ エラーメッセージについては「エラーメッセージ」(p.232) をごら んください。原稿がつまった、用紙がつまった、画質が悪い、ト ナーがなくなったなどのトラブルについては、[プリンター/コピー /スキャナー ユーザーズガイド] (Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアルをごらんください。

トラブルの内容	原因	処置のしかた
受信した記録紙が白紙になる	回線状態か、相手先ファ クスに問題がありません か?	本機でコピーをとって確認してください。コピーの画像が鮮明なときは、相手先にもう一度送信しなおしてもらってください。
	相手先が原稿を裏表逆に セットしていませんか?	相手先に確認してください。
自動着信されない	手動受信に設定されてい ませんか?	自動着信に設定してください。
	メモリーがいっぱいに なっていませんか?	用紙がなくなっていると きは用紙をセットして、 メモリーに蓄積されてい る文書を印刷してくださ い。
	電話線の接続は正しいですか?	電話線の接続を確認し、 外れている場合は、接続 してください。
	送信側に原因がありませんか?	本機でコピーをとって確認してください。コピーの画像が鮮明なときは、相手先にもう一度送信しなおしてもらってください。

# その他のトラブル

トラブルの内容	原因	処置のしかた
一括送信の送信件数と送 信結果レポートの数が一 致しない。		一括送信時にメモリーがいっぱいになると、送信件数と送信結果レポートの数が一致しない場合があります。

# エラーメッセージ

メッセージ	原因	処置のしかた
[PC 接続中 お待ちください!]	本機がLSU (Local Setup Utilitiy) または PageScope Web Connection の管理者	■ PageScope Web Connection の管理者 モードをログオフし てください。
	モードで設定中です。	■ LSU (Local Setup Utilitiy) を終了させて ください。
		■ 600 秒間、何も操作 がなければ、基本画 面が表示されます。
[* 受話器が外れています*]	外付け電話機の受話器 が外れています。	外付け電話機の受話器 を置いてください。
[ダイアル できません 回線を確認する]	■ 回線の種類設定また は PSTN/PBX 設定が 正しく設定されてい ません。	■ 回線の種類設定また は PSTN/PBX 設定を 確認し、適切な設定 をしてください。
	■ 電話線が接続されて いません。	■ 電話線を正しく接続 してください。
[通信エラー(####)]	■ 本機に何らかの問題 が起きたため、通信 できません。	通信結果を確認してください。
	■ 相手先のファクス機 に何らかの問題が起 きたため、通信でき ません。	
[通信できませんでした]	相手先のファクス機が 通信中か、応答があり ません。	相手先の回線を確認し、 もう一度送信しなおし てください。
[ファイル フル]	メモリーへの登録件数 が許容件数を超えてい ます。	[メモリ受信モード] が [オン] の場合、[メモリ受信モード] を解除し、メモリーに 蓄積している受信文書を出力してください。
[ファクス モード確認]	コピーモードまたはス キャンモードで操作中 にファクスエラーが起 こりました。	[ファクス] キーを押して、エラーの状態を確認してください。

メッセージ	原因	処置のしかた
[メモリ不足です]	<ul><li>■ 送信文書のデータサイズがメモリー容量を超えています。</li><li>■ 受信文書のデータサイズがメモリー容量を超えています。</li></ul>	■ [メモリ受信モード] が [オン] の場合、[メモリ 受信モード] を解除し、メモリーに蓄積している受信文書を出力してください。
[最適用紙がありません 用紙を補給(XXX)]	ファクス印刷可能な用 紙がセットされていま せん。	■ 適切な用紙をトレイにセットし、トレイにセットした用紙サイズを操作パネルで再設定してください。 ■ 詳しくは、「「最適用紙がありません 用紙を補給(XXX)」の処置のしかた」(p.234)をごらんください。

#### サービスメッセージ

このメッセージは、カスタマーサービスによる修復が必要な故障を示すメッセージです。このメッセージが表示された場合は、本機を再起動してください。問題が解決しない場合は、サービス実施店に連絡してください。

メッセージ	意味	処置のしかた
[マシン トラブル サーピスマン に連絡 (xxxx)]	サービスメッセージ内 に表示されている ["xxxx"] のエラーが検 出されました。	本機を再起動してくだにいるさい。多中でスメッセージが消え、本機は復日でもメッセージが消えない場合には、エヌ施えない場合には、実施に連絡してください。

# [最適用紙がありません 用紙を補給(XXX)] の処置のしかた

#### トレイ 1/2 に用紙をセットする場合

- 1 メッセージが表示されている状態で[ファクス]キーを押します。
- 2 表示されたサイズ [(XXX)] を給紙トレイにセットします。
- 3 [設定メニュー] [用紙設定] を選択し、用紙をセットしたトレイの用紙サイズを変更します。

# トレイ3に用紙をセットする場合

- 1 メッセージが表示されている状態で[ファクス]キーを押します。
- 2 表示されたサイズ [(XXX)] を給紙トレイにセットします。



# 技術仕様

適応回線	加入電話回線(PSTN)
	PBX 回線
通信規格	ECM/Super G3
伝送速度	2.4 Kbps ~ 33.6 Kbps
伝送時間	約3秒/ページ ( A4、V.34、33.6 Kbps、JBIG)
符号化方式	MH、MR、MMR、JBIG
蓄積枚数	6 MB (約 384 ページ)
送信原稿サイズ	ADF: 140 mm ~ 216 mm(幅)、 148 mm ~ 500 mm(長さ) (500 mm は、ADF 使用時のファクス送信のみ)
	原稿ガラス:A5、A4、STATEMENT、LETTER (レター)
ファクス印刷サイズ	A4、LETTER(レター)、LEGAL(リーガル)、 8-1/2 × 13-1/2
画像欠損	4.0 mm(先端、後端、奥側、手前側)

236 技術仕様

送信解像度	標準:203 × 98 dpi	
	ファイン:203 × 196 dpi	
	スーパーファイン:203 × 392 dpi	
PC ファクス	オペレーティングシステム:	
	Windows XP(32bit/64bit)	
	Windows Vista (32bit/64bit)	
	Windows 7 (32bit/64bit)	
	Windows Server 2003 (32bit/64bit)	
	Windows Server 2008 (32bit/64bit)	
	Windows Server 2008 R2	
	インターフェース:	
	USB2.0 (High Speed)	
	ネットワーク(TCP/IP(RAW ポート、LPR))	
	コンピューター:	
	CPU:Pentium 200 MHz 以上(Pentium 4/1.6 GHz 以上推奨)	
	RAM:128 MB 以上(256 MB 以上推奨)	
	ドライバー言語:	
	GDI	
	符号化方式:	
	JBIG	



その他の仕様については、[プリンター/コピー/スキャナーユー ザーズガイド](Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル)を ごらんください。

237 技術仕様

# 入力のしかた

# 入力できる文字

テンキーを使って、数字、文字、シンボルを入力します。 入力可能な文字は以下のとおりです。

#### ファクス番号入力時

テンキー	[1]	[1] *	[A] *
1	1	1	-1
2	2	2	2
3	3	3	3
4	4	4	4
5	5	5	5
6	6	6	6
7	7	7	7
8	8	8	8
9	9	9	9
0	0	0	(space)0
×	*		
#	#		+

<sup>\*</sup> ファクス番号入力の場合に適用されます。ファクス番号は [設定メニュー] - [管理者設定] - [ユーザー設定] - [ファクス番号] で表示されます。

# アドレス入力時

テンキー	[1]	[A]
1	1	.@1
2	2	ABC2abc
3	3	DEF3def
4	4	GHI4ghi
5	5	JKL5jkl
6	6	MNO6mno
7	7	PQRS7pqrs
8	8	TUV8tuv
9	9	WXYZ9wxyz
0	0	(space)0
×		
#	#	+&/*=!?()%[]^` ´ {} \$:

# その他

テンキー	[1]	[A]	[7]
1	1	.,'?!"1-()@/:;_	アイウエオァィウェオ
2	2	ABC2abc	カキクケコ
3	3	DEF3def	サシスセソ
4	4	GHI4ghi	タチツテトッ
5	5	JKL5jkl	ナニヌネノ
6	6	MNO6mno	ハヒフへホ
7	7	PQRS7pqrs	マミイ メチ
8	8	TUV8tuv	ヤユヨヤュョ
9	9	WXYZ9wxyz	ラリルレロ

入力のしかた 239

テンキー	[1]	[A]	[7]
0		(スペース) 0	ワヲン(スペース)
#	#	*+=#%&<>[]{} ^`	* 0

# 入力モードを変更する

[x] キーを押すごとに、入力モードが数字、アルファベット、カタカナに 切り替わります。

[1…]: 数字入力モード

[A…]:アルファベット入力モード

[ア・・・]:カタカナ入力モード

# 入力例

入力手順は以下のとおりです。

例:

ク゛ル−プダイアル 10 登録名 :エイギョウ グル−プ [ア…]

- (\*) キーを押します。
   入力モードがカタカナに切り替わります。
- ク・ルーフ° ダ イアル 10 登録名 :\_ [ア…]

2 [1] キーを4回押します。 「I」が入力されます。

グループダイアル 10 登録名 :エ [ア゙:]

**3** [▶] キーを押します。 カーソルが右へ移動します。

グループダイアル 10 登録名 :エ\_ [ア\*\*] **4** [1] キーを2回押します。「1」が入力されます。

グループ。り、イアル 10 登録名 :I1 [7…]

**5** [2] キーを2回押します。「キ」が入力されます。

ケル-プダイアル 10 登録名 :エイキ [ア…]

6 [#] キーを1回押します。 「\*」が入力されます。

グループダイアル 10 登録名 :エイギ [ア┈]

**7** [8] キーを6回押します。 「<sub>3</sub>」が入力されます。

グループダイアル 10 登録名 :エイギョ [ア…]

**8** [1] キーを3回押します。 「ウ」が入力されます。

グループダイアル 10 登録名 :エイギョウ [ア┈]

9 [0] キーを 4 回押します。 スペースが入力されます。

グループダイアル 10 登録名 :エイギョウ\_ [ア…]

**10** [2] キーを3回押します。 「ク」が入力されます。

グループダイアル 10 登録名 :エイギョウ ク [ア<sup>...</sup>]

**11** [#] キーを1回押します。 「゛」が入力されます。

グループダイアル 10 登録名 :エイギョウ グ [ア¨]

入力のしかた 241

**12** [9] キーを3回押します。 「ル」が入力されます。

- ク\*ルーフ\* ダ イアル 10 登録名 :エイギョウ グル [ア੶੶·]
- 13 [\*] を2回押します。 入力モードがアルファベットに切り替わります。
- ケ゛ルーフ゜ ダ イアル 10 登録名 :エイギョウ グル\_ [A…]

**14** [1] キーを 8 回押します。 「-」が入力されます。

- グループダイアル 10 登録名 :エイギョウ グルー [A…]
- 15 [\*] キーを押します。 入力モードがカタカナに切り替わります。
- グループダイアル 10 登録名 :エイギョウ グルー\_ [ア<sup>...</sup>]

**16** [6] キーを3回押します。 「7」が入力されます。

グループダイアル 10 登録名 :エイギョウ グルーフ [ア…]

**17** [#] キーを2回押します。 「°」が入力されます。

グループダイアル 10 登録名 :エイギョウ グループ [ア…]

# 文字修正のしかたと入力時の注 意

- 入力した文字をすべて削除するには、[戻る] キーを長押しします。
- 入力した文字の 1 部を削除するには、[◀]または [▶] キーを押して、カーソル [(\_)]を削除したい文字に移動させ、[戻る] キーを押します。
- 続けて同じキーを使って入力する場合は、最初の文字を入力した後、[▶]キーを押してから次の文字を入力します。(上記の入力例を参照してください。)
- スペースを入力する場合は、カタカナ入力モードでは [0] キーを 4 回、 アルファベット入力モードでは [0] キーを 1 回押してください。
- 濁点または半濁点はカタカナ入力モードで[#]キーを押します。

# 索引

A	
<b>ADF</b> 23	3
送信90	)
P	
PC ファクス 152	2
アンインストール163	
基本的な送信161	
設定154	Ļ
PC ファクス設定	
アドレス帳タブ158	3
共通のボタン154	Ļ
発信者情報タブ156	3
設定画面の表示153	3
設定タブ155	5
あ	
相手先	
グループダイアル207	,

常用	191
ダイアル登録機能	190
短縮ダイアル	199
複数相手先	125
相手先指定	103
グループダイアル	
検索機能	
常用	
短縮ダイアル	
直接入力	
電話帳	
リスト機能	,
宛先登録キー	
7670 <del>1</del> 254 1	
LY	
一括送信	135
一括送信する	19
印刷	
受信文書	177
メモリ受信モード	79

索引

印刷可能領域177	自動受信
	(電話/ファクス自動切替え) 170
え	自動受信(ファクス専用) 168
	自動受信(留守番機能使用) 172
エラーメッセージ230, 232	手動受信173
La	転送176
お	受信結果レポート 223
オートリダイアル21	手動
オンフックキー40	受信173
	送信141
か	<b>手動送信</b> オンフックキー143
	ては、インフックキー143 電話機141
ガイド板23	电站隙
カウンター218, 219	は1年・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
各部の名称	相手先指定106
<b>画質、調整</b> 99	削除
	登録191
き	シンボル、メッセージウィンドウ 47
キャンセル	
メモリー148	<del>_</del>
	す
<	スキャン合計219
	スキャン濃度、調整101
クイック送信20, 138 グループダイアル	スタートキー40
グループダイアル 相手先指定128	ストップ / リセットキー40
登録207	
变更、削除211	せ
<b>文文、</b> [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1]	設定メニュー
1_1	本体設定メニュー50
け	管理者設定メニュー 53
原稿画質、調整99	受信設定メニュー73
原稿ガラス23	送信設定メニュー71
送信94	ダイアル登録メニュー70
原稿給紙トレイ23	レポート設定メニュー76
_	選択キー40
さ	
削除	そ
メモリー148	操作パネル23, 40
/	沃信 ::
	ADF 使用 90
	PC ファクス送信161
受信166	一括送信135
印刷177	基本的な送信90
記録方法179	クイック送信138

244

原榀カラス使用94	トラフルシューティンク
手動送信141	エラーメッセージ230, 232
タイマー通信131	受信時230
チェーンダイアル145	送信時228
メモリ送信138	
リダイアル122	• =
	(5
<b>通信結果22</b> 1	
送信結果レポート223	入力モード240
送信モード138	
切換え138	Š
クイック送信138	
メモリ送信138	ファクスキー40
ノモリ返信130	ファクスプリント218
	ファクスモード <b>画面</b> 43
<b>_</b>	
た	複数宛先
ダイアル、直接入力103	同報送信125
	フッター178
タイマ一通信19, 131	<u> </u>
短縮ダイアル	
相手先指定110	
登録199	ヘッダー150
変更、削除203	
	変更、削除
	グループダイアル211
5	常用 195
	短縮ダイアル203
	1 40科スタイドル。 りつつ
チェーンダイアル145	一
チェーンダイアル145 翻数	<b>短船グイノル203</b>
調整	
<b>調整</b> 画質99	め
<b>調整</b> 画質99 原稿画質99	<mark>め</mark> メッセージ
<b>調整</b> 画質99	<mark>め</mark> メッセージ
<b>調整</b> 画質99 原稿画質99	<b>め</b> <b>メッセージ</b> サービスメッセージ234
<b>調整</b> 画質	<b>め</b> メ <b>ッセージ</b> サービスメッセージ234 メッセージウィンドウ40
<b>調整</b> 画質99 原稿画質99	<b>め</b> メッセージ サービスメッセージ234 メッセージウィンドウ40 メニュー
<b>調整</b> 画質	<b>め</b> メッセージ サービスメッセージ234 メッセージウィンドウ40 メニュー
調整 画質	<b>め</b> メッセージ サービスメッセージ234 メッセージウィンドウ
調整 画質	め メッセージ サービスメッセージ234 メッセージウィンドウ
調整 画質	め メッセージ サービスメッセージ
調整 画質	め メッセージ サービスメッセージ234 メッセージウィンドウ
調整 画質	め メッセージ サービスメッセージ
調整 画質	が メッセージ サービスメッセージ
調整 画質	め メッセージ サービスメッセージ 234 メッセージウィンドウ 40 メニュー 設定 (UTILITY) メニュー 48 メモリー キャンセル、削除 148 蓄積 148 メモリ受信 21 メモリ受信 79
調整 画質	が メッセージ サービスメッセージ
調整 画質	が メッセージ サービスメッセージ 234 メッセージウィンドウ 40 メニュー 設定 (UTILITY) メニュー 48 メモリー キャンセル、削除 148 蓄積 148 メモリ受信 21 メモリ受信 79 解除 83
調整 画質	が メッセージ サービスメッセージ 234 メッセージウィンドウ 40 メニュー 設定 (UTILITY) メニュー 48 メモリー キャンセル、削除 148 蓄積 148 メモリ受信 21 メモリ受信 79 解除 83 設定 80
調整 画質	が メッセージ サービスメッセージ 234 メッセージウィンドウ 40 メニュー 設定 (UTILITY) メニュー 48 メモリー キャンセル、削除 148 蓄積 148 メモリ受信 21 メモリ受信 79 解除 83
調整 画質	が メッセージ サービスメッセージ 234 メッセージウィンドウ 40 メニュー 設定 (UTILITY) メニュー 48 メモリー キャンセル、削除 148 蓄積 148 メモリ受信 21 メモリ受信 79 解除 83 設定 80
調整 画質	が メッセージ サービスメッセージ 234 メッセージウィンドウ 40 メニュー 設定 (UTILITY) メニュー 48 メモリー キャンセル、削除 148 蓄積 148 メモリ受信 21 メモリ受信 79 解除 83 設定 80 メモリ送信 138
調整 画質	が メッセージ サービスメッセージ 234 メッセージウィンドウ 40 メニュー 設定 (UTILITY) メニュー 48 メモリー キャンセル、削除 148 蓄積 148 メモリ受信 21 メモリ受信 79 解除 83 設定 80
調整 画質	が メッセージ サービスメッセージ 234 メッセージウィンドウ 40 メニュー 設定 (UTILITY) メニュー 48 メモリー キャンセル、削除 148 蓄積 148 メモリ受信 21 メモリ受信 79 解除 83 設定 80 メモリ送信 138
調整 画質	が メッセージ サービスメッセージ 234 メッセージウィンドウ 40 メニュー 設定 (UTILITY) メニュー 48 メモリー キャンセル、削除 148 蓄積 148 メモリ受信 21 メモリ受信 79 解除 83 設定 80 メモリ送信 138
調整 画質	が メッセージ サービスメッセージ 234 メッセージウィンドウ 40 メニュー 設定 (UTILITY) メニュー 48 メモリー キャンセル、削除 148 蓄積 148 メモリ受信 21 メモリ受信 21 メモリ受信 79 解除 83 設定 80 メモリ送信 138
調整 画質	が メッセージ サービスメッセージ 234 メッセージウィンドウ 40 メニュー 設定 (UTILITY) メニュー 48 メモリー キャンセル、削除 148 蓄積 148 メモリ受信 21 メモリ受信 21 メモリ受信 79 解除 83 設定 80 メモリ送信 138
調整 画質	が メッセージ サービスメッセージ 234 メッセージウィンドウ 40 メニュー 設定 (UTILITY) メニュー 48 メモリー キャンセル、削除 148 蓄積 148 メモリ受信 21 メモリ受信 79 解除 83 設定 80 メモリ送信 138 セ 文字入力 238 修正 242 入力時の注意 242
調整 画質	が メッセージ サービスメッセージ 234 メッセージウィンドウ 40 メニュー 設定 (UTILITY) メニュー 48 メモリー キャンセル、削除 148 蓄積 148 メモリ受信 21 メモリ受信 21 メモリ受信 79 解除 83 設定 80 メモリ送信 138

索引

入力モード <b>戻るキー</b>	240 40
リスト 印刷 常用設定一覧 短縮ダイアルリスト 通信予約リスト リダイアル リダイアル/ポーズキー	222 225 225 224
<b>九 レポート</b> 印刷  受信結果レポート  送信結果レポート  通信管理レポート  予約画像プリント	222 223 223



国内総販売元

コニカミノルタ ビジネスソリューションズ 株式会社

製造元

コニカミノルタ ビジネステクノロジース 株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目6番1号 丸の内センタービルディング